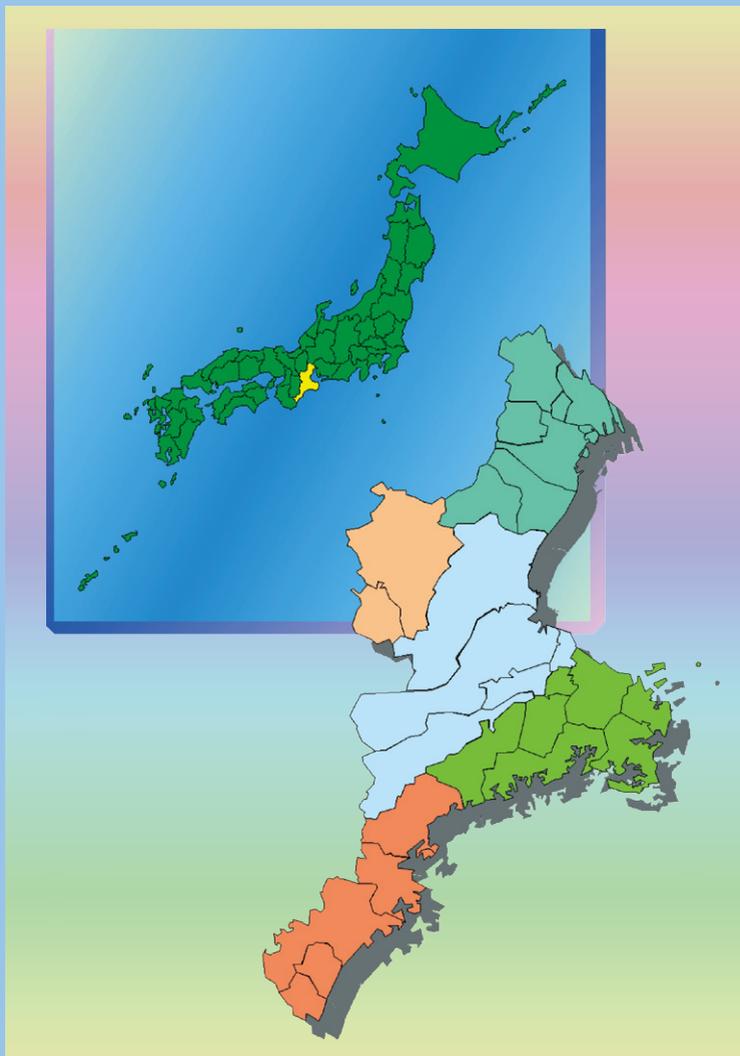


# 2025

統計でみる

# 三重のすがた



令和7年6月

三重県政策企画部統計課



## はじめに

「統計でみる三重のすがた」は、様々な統計情報をもとに三重県の状況を明らかにするため、都道府県別や市町別の統計データを分かり易くまとめたもので、県民の皆様に広くご活用いただくことを目的としています。

全国における三重県と併せ県内の各市町の状況を把握していただけるように、全国都道府県区分地図及び三重県市町区分地図の両方のグラフを掲載して本書を作成しました。

本書が、皆様の日常業務や学習活動の参考資料として、幅広くご活用いただければ幸いです。

令和7年6月

三重県政策企画部統計課長

## ご利用にあたって

- 1 各種の統計資料は、可能な限り編集時における最新年次ものを収録しました。
- 2 統計数値の算出方法及び出所等は、各項目の脚注に示しました。
- 3 統計表は、主に公表されている統計資料を基に統計課が集計、指数化等の加工を施した2次統計となっています。
- 4 都道府県及び市町の順位は、数値を見やすくするため単純に指標値の大きい方から目安として付けたもので、それ以上の意味を持つものではありません。
- 5 記載した数値が同じであっても、四捨五入前の数字で順位付けをしています。（四捨五入後の公表数値しか得られない場合を除く。）また、元数値により地図の色区分をしています。
- 6 統計数値の末尾を四捨五入したもの、または、分類不詳等のため部分の合計値が全体の数値に一致しない場合があります。
- 7 年は暦年(1月～12月)、年度は4月～翌年3月を示します。
- 8 統計表中の記号の意味は次のとおりです。

「-」……ゼロまたは該当数字のないもの      「\*\*\*」……データが得られないもの  
「X」……秘匿（公表できない）数値      「△」……比較減のもの

本書のデータは三重県のホームページの「統計情報/みえDataBox」からダウンロードできます。

<URL> <https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

「統計情報/みえDataBox」には、このほか様々な統計情報が収録されていますので、ぜひご利用ください。

なお、政府統計については、各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データの検索をはじめとした、さまざまな機能を備えたポータルサイト「e-Stat」があります。こちらについても、ぜひご利用ください。

<URL> <https://www.e-stat.go.jp/>

※統計情報の掲載について万全を期していますが、掲載データの利用による責任は負いかねますので、掲載データの利用は利用者の責任において行ってください。

本書についてのお問い合わせやお気づきの点は下記までご連絡ください。

三重県 政策企画部 統計課 分析・情報班  
電話 059-224-3051  
FAX 059-224-2046  
E-mail [tokei@pref.mie.lg.jp](mailto:tokei@pref.mie.lg.jp)

# 目 次

		頁
【地図】	三重県の市町区分地図	
【人口・世帯】	01 総人口	1
	02 人口密度	2
	03 年少人口割合	3
	04 生産年齢人口割合	4
	05 老年人口割合	5
	06 従属人口指数	6
	07 人口増減率	7
	08 自然増減率	8
	09 社会増減率	9
	10 昼夜間人口比率	10
	11 在留外国人数（外国人住民数）	11
	12 世帯数	12
	13 一般世帯の1世帯当たり人員	13
	14 高齢者のみの世帯割合	14
	15 合計特殊出生率	15
	16 出生率	16
	17 死亡率	17
	18 婚姻率	18
	19 離婚率	19
	20 平均初婚年齢	20
	21 未婚率〔男〕	21
	22 未婚率〔女〕	22
【自然環境】	23 総面積	23
	24 可住地面積割合	24
	25 年平均気温（都道府県庁所在地）	25
【経済基盤】	26 県内総生産及び市町内総生産（名目）	26
	27 実質経済成長率	27
	28 1人当たり県民所得及び市町民所得	28
	29 農業産出額	29
	30 林業産出額	30
	31 海面漁業漁獲量	31
	32 海面養殖業収獲量	32
	33 事業所数	33
	34 従業者数	34
	35 製造品出荷額等	35
	36 製造品出荷額等の産業別構成比	36
	37 工業用水（淡水）使用量	37
	38 工場立地件数及び面積	38
	39 卸売・小売業事業所数	39
	40 卸売・小売業年間商品販売額	40
	41 小売店数	41

【行政基盤】	42	財力指数	42
	43	経常収支比率	43
	44	地方税及び地方交付税割合	44
	45	地方債現在高	45
	46	地方税徴収率	46
	47	都道府県及び市町の職員数	47
【教育・文化・スポーツ】	48	幼稚園の教員1人当たり園児数	48
	49	小学校の教員1人当たり児童数	49
	50	中学校の教員1人当たり生徒数	50
	51	高等学校の教員1人当たり生徒数	51
	52	高等学校卒業者の進学率	52
	53	高等学校卒業者に占める就職者の割合	53
	54	不登校による長期欠席児童・生徒数	54
	55	図書館数	55
	56	博物館数	56
	57	社会体育施設数	57
【労働】	58	就業率〔男〕	58
	59	就業率〔女〕	59
	60	第1次産業就業者比率	60
	61	第2次産業就業者比率	61
	62	第3次産業就業者比率	62
	63	完全失業率	63
	64	雇用者比率	64
	65	転職者比率	65
	66	きまって支給する現金給与額	66
【居住】	67	専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家）	67
	68	持ち家率	68
	69	持ち家に住む一般世帯の割合	69
	70	民営賃貸住宅の平均家賃	70
	71	水道普及率	71
	72	空き家率	72
	73	住宅の太陽光発電設置率	73
	74	汚水処理人口普及率	74
	75	ごみ総排出量	75
	76	ごみのリサイクル率	76
	77	自家用乗用車保有台数	77
	78	道路実延長	78
	79	都市公園面積	79
【健康・医療】	80	平均寿命〔男〕	80
	81	平均寿命〔女〕	81
	82	一般病院数	82
	83	一般診療所数	83
	84	歯科診療所数	84
	85	病院の一般病床数	85

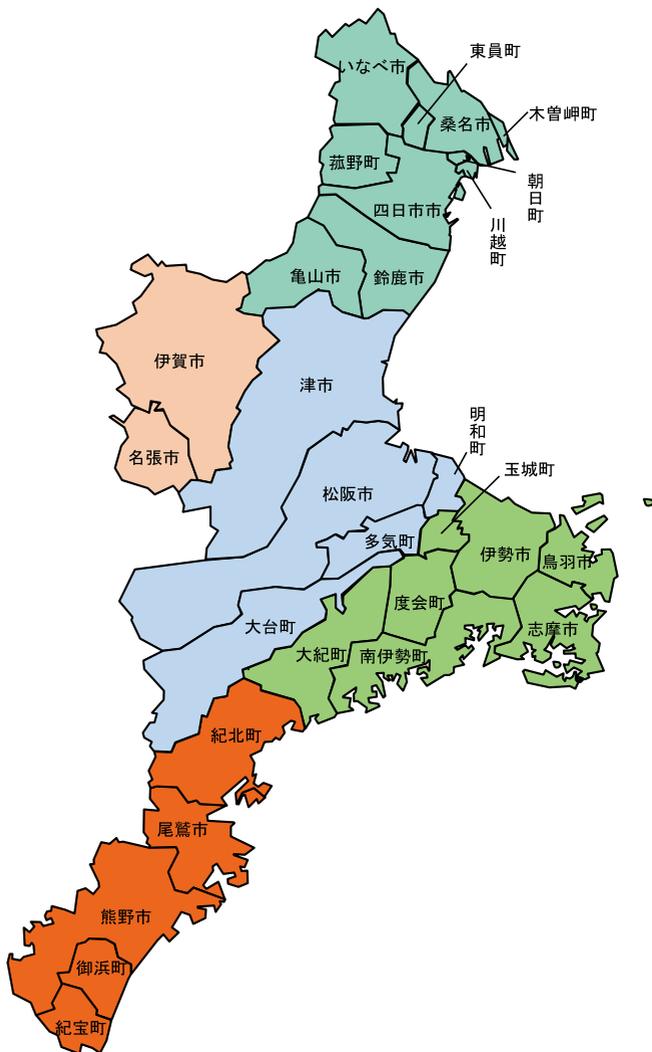
	86	病院の療養病床数	86
	87	悪性新生物（腫瘍）の死亡率	87
	88	心疾患（高血圧性除く）の死亡率	88
	89	脳血管疾患の死亡率	89
	90	自殺の死亡率	90
【福祉・社会保障】	91	生活保護被保護実人員	91
	92	要介護（要支援）認定者数	92
	93	社会福祉施設等数	93
	94	老人ホーム等定員数	94
	95	老人福祉センター数	95
	96	介護保険施設定員（病床）数	96
	97	障害者支援施設等数	97
	98	保育所等定員数	98
	99	児童養護施設定員数	99
	100	児童館・児童遊園数	100
	101	民生委員・児童委員数	101
	102	訪問介護の事業所数及び利用者数	102
	103	後期高齢者医療費	103
	104	国民健康保険医療費	104
	105	全国健康保険協会管掌健康保険医療費	105
	106	雇用保険基本受給率	106
【安全】	107	出火件数	107
	108	刑法犯認知件数	108
	109	交通事故（人身事故）発生件数	109
	110	交通事故死者数	110
	111	警察官数	111
	112	公害苦情件数（典型了公害）	112
	113	民間生命保険の個人保険保有契約保険金額	113
【家計】	114	実収入及び可処分所得	114
	115	消費支出及び平均消費性向	115
	116	エンゲル係数及び住居費割合	116
	117	保健医療費及び教育関係費割合	117
	118	貯蓄及び負債	118
	119	消費者物価	119
【社会生活】	120	睡眠及び食事の平均時間	120
	121	仕事の平均時間（男女別）	121
	122	趣味・娯楽の行動者率及び平均時間	122
	123	スポーツの行動者率及び平均時間	123
	124	国内観光旅行及びボランティア活動の行動者率	124
《参考資料》		三重県の日本一	126

## 三重県の市町区分地図

### ●三重県の市町：29市町(14市、15町)

※市町名の\*印は県南部地域(13市町)を示す。

コード	市町名
201	津市
202	四日市市
203	伊勢市*
204	松阪市
205	桑名市
207	鈴鹿市
208	名張市
209	尾鷲市*
210	亀山市
211	鳥羽市*
212	熊野市*
214	いなべ市
215	志摩市*
216	伊賀市
303	木曽岬町
324	東員町
341	菟野町
343	朝日町
344	川越町
441	多気町
442	明和町
443	大台町*
461	玉城町*
470	度会町*
471	大紀町*
472	南伊勢町*
543	紀北町*
561	御浜町*
562	紀宝町*



# 01

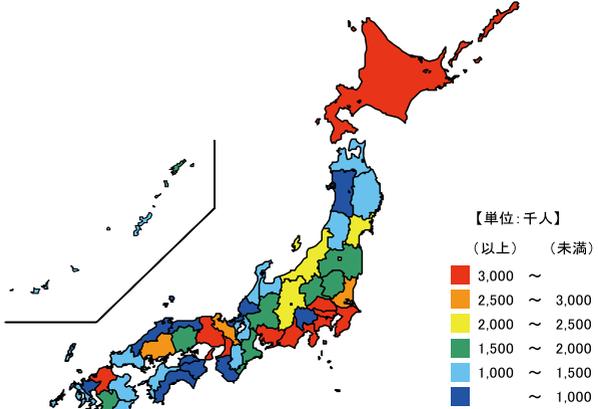
# 総人口

## ● 総人口

令和5年10月1日

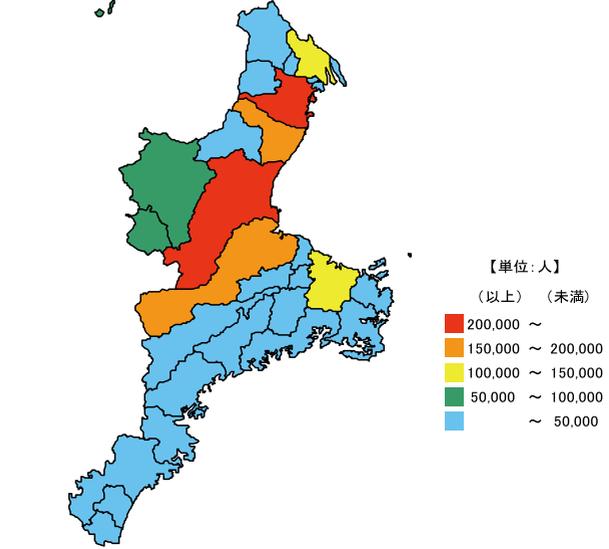
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	124,352	
東 京 都	14,086	1
神 奈 川 県	9,229	2
大 阪 府	8,763	3
愛 知 県	7,477	4
埼 玉 県	7,331	5
三 重 県	1,727	22
福 井 県	744	43
徳 島 県	695	44
高 知 県	666	45
島 根 県	650	46
鳥 取 県	537	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	301,956	1
津 市	269,645	2
鈴 鹿 市	192,201	3
松 阪 市	154,547	4
桑 名 市	136,139	5
伊 勢 市	118,884	6
伊 賀 市	84,851	7
名 張 市	74,087	8
亀 山 市	49,614	9
いなへ市	44,321	10
志 摩 市	42,873	11
菰 野 町	39,973	12
東 員 町	25,776	13
明 和 町	22,229	14
鳥 羽 市	16,402	15
川 越 町	15,495	16
尾 鷲 市	14,955	17
熊 野 市	14,901	18
玉 城 町	14,714	19
多 気 町	13,477	20
紀 北 町	13,465	21
朝 日 町	11,077	22
紀 宝 町	9,896	23
南 伊 勢 町	9,877	24
大 台 町	8,107	25
御 浜 町	7,682	26
度 会 町	7,538	27
大 紀 町	7,062	28
木 曾 岬 町	5,759	29
三 重 県	1,727,503	



総務省「人口推計」による令和5年10月1日現在の三重県の総人口は約173万人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、10万人以上の上位6市で県全体の約68%を占めています。

### 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

### 【備考】

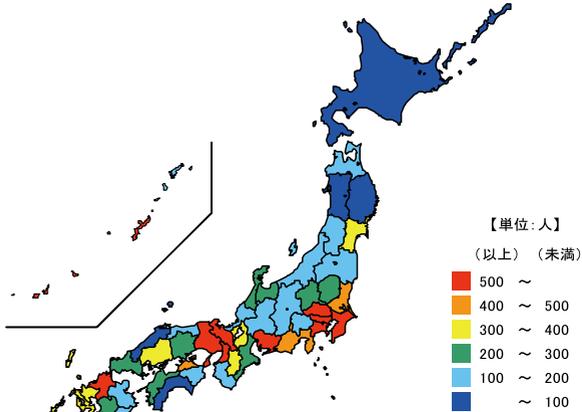
総務省「人口推計」と県「推計人口」では、推計方法等が異なるため推計値に若干の乖離が生じる。

● 人口密度(面積1km<sup>2</sup>当たり)

令和5年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	333.4	
東 京 都	6,402.9	1
大 阪 府	4,599.2	2
神奈川 県	3,819.4	3
埼 玉 県	1,930.4	4
愛 知 県	1,445.4	5
三 重 県	299.1	20
島 根 県	96.9	43
高 知 県	93.8	44
秋 田 県	78.5	45
岩 手 県	76.1	46
北 海 道	64.9	47



【単位：人】

(以上) (未満)

500 ~

400 ~ 500

300 ~ 400

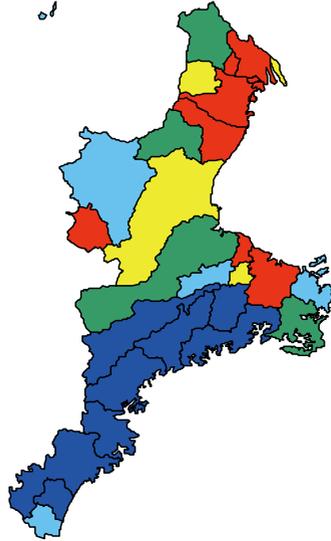
200 ~ 300

100 ~ 200

~ 100

単位：人

市 町	値	順位
朝 日 町	1,849.2	1
川 越 町	1,776.9	2
四 日 市 市	1,462.3	3
東 員 町	1,136.5	4
桑 名 市	996.3	5
鈴 鹿 市	988.4	6
名 張 市	570.9	7
伊 勢 市	570.5	8
明 和 町	541.4	9
津 市	379.2	10
菰 野 町	373.5	11
木曾岬町	365.9	12
玉 城 町	359.7	13
亀 山 市	259.7	14
松 阪 市	247.8	15
志 摩 市	239.6	16
いなべ市	201.6	17
鳥 羽 市	152.8	18
伊 賀 市	152.0	19
多 気 町	130.8	20
紀 宝 町	124.3	21
御 浜 町	87.2	22
尾 鷲 市	77.6	23
度 会 町	55.8	24
紀 北 町	52.5	25
南 伊 勢 町	40.8	26
熊 野 市	39.9	27
大 紀 町	30.3	28
大 台 町	22.3	29



【単位：人】

(以上) (未満)

500 ~

400 ~ 500

300 ~ 400

200 ~ 300

100 ~ 200

~ 100

令和5年10月1日現在の三重県の人口密度は299.1人、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、4市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

## 【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】 総人口÷面積

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用

## ● 年少人口(15歳未満人口)割合

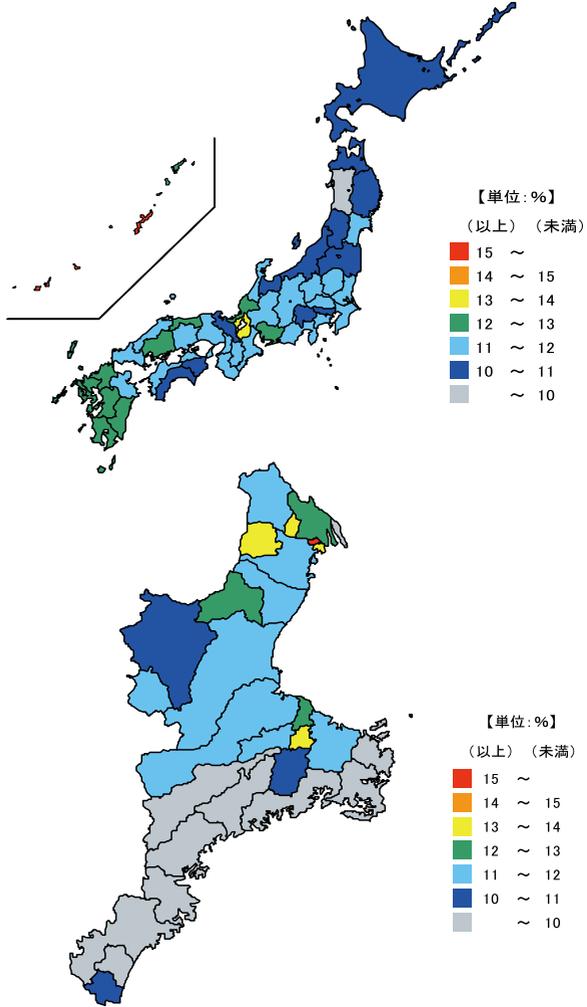
令和5年10月1日

単位：%

都道府県	値	順位
全国	11.4	
沖縄県	16.1	1
滋賀県	13.0	2
佐賀県	12.9	3
熊本県	12.8	4
宮崎県	12.7	5
鹿児島県	12.7	5
三重県	11.5	20
高知県	10.5	43
岩手県	10.3	44
北海道	10.1	45
青森県	10.0	46
秋田県	9.1	47

単位：%

市町	値	順位
朝日町	16.5	1
川越町	14.0	2
東員町	13.6	3
玉城町	13.4	4
菰野町	13.4	5
明和町	12.7	6
桑名市	12.2	7
亀山市	12.1	8
いなへ市	11.9	9
四日市市	11.8	10
松阪市	11.7	11
多気町	11.6	12
津市	11.5	13
名張市	11.3	14
鈴鹿市	11.2	15
伊勢市	11.1	16
紀宝町	10.9	17
度会町	10.7	18
伊賀市	10.1	19
御浜町	9.7	20
熊野市	9.2	21
大台町	8.7	22
木曽岬町	8.2	23
鳥羽市	8.2	24
志摩市	7.9	25
尾鷲市	7.8	26
紀北町	7.0	27
大紀町	6.5	28
南伊勢町	5.4	29



令和5年10月1日現在の三重県の年少人口割合は11.5%で、全国順位は20位となっています。

県内では、朝日町、川越町、東員町の順に高く、南伊勢町、大紀町、紀北町等で低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15歳未満人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15歳未満人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

# 04

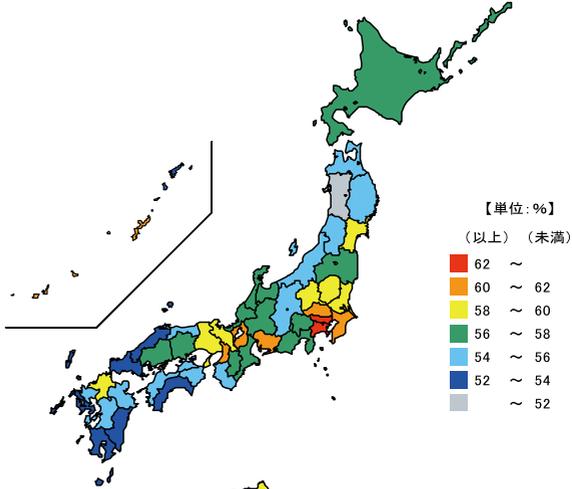
## 生産年齢人口割合

### ● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

令和5年10月1日

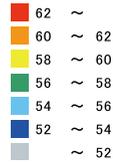
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	59.5	
東 京 都	66.5	1
神 奈 川 県	62.9	2
愛 知 県	61.9	3
埼 玉 県	61.2	4
大 阪 府	61.1	5
三 重 県	57.9	16
長 崎 県	53.6	42
宮 崎 県	53.6	42
鹿 児 島 県	53.5	44
島 根 県	53.2	45
高 知 県	53.2	45
秋 田 県	51.9	47



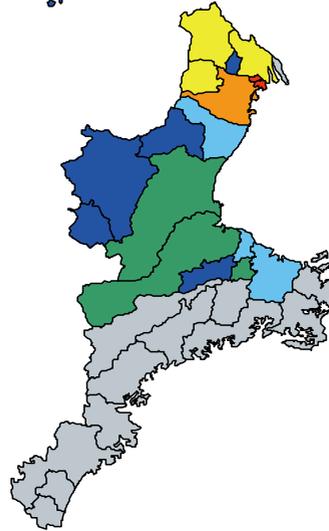
【単位：％】

(以上) (未満)



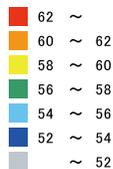
単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	67.1	1
朝 日 町	64.2	2
四 日 市 市	60.7	3
桑 名 市	58.7	4
いなべ市	58.7	5
菰 野 町	58.5	6
津 市	57.0	7
玉 城 町	56.4	8
松 阪 市	56.3	9
鈴 鹿 市	55.3	10
伊 勢 市	54.9	11
明 和 町	54.8	12
東 員 町	53.9	13
伊 賀 市	53.7	14
名 張 市	53.5	15
亀 山 市	53.1	16
多 気 町	52.5	17
木 曽 岬 町	51.6	18
度 会 町	51.3	19
紀 宝 町	50.4	20
鳥 羽 市	49.6	21
御 浜 町	48.2	22
志 摩 市	48.2	23
大 台 町	47.1	24
紀 北 町	45.6	25
熊 野 市	44.9	26
尾 鷲 市	44.0	27
大 紀 町	41.1	28
南 伊 勢 町	39.6	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和5年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は57.9%で、全国順位は16位となっています。

県内では、川越町、朝日町、四日市市の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：15~64歳人口÷総人口×100

【備考】

「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「15~64歳人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

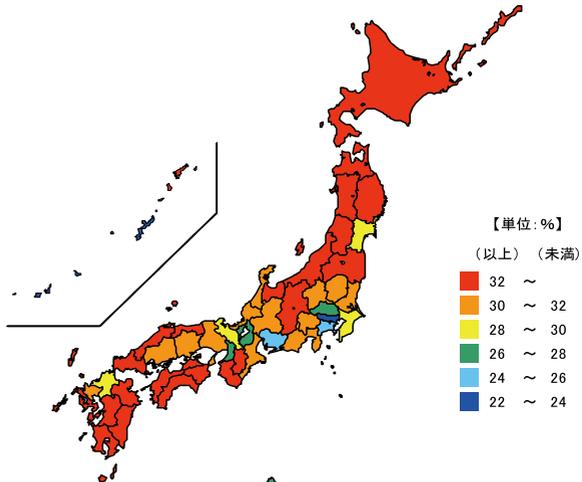
# 05 老年人口割合

## ● 老年人口(65歳以上人口)割合

令和5年10月1日

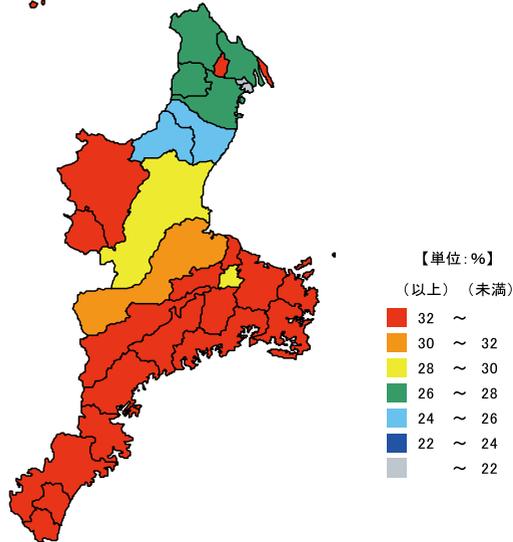
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	29.1	
秋 田 県	39.0	1
高 知 県	36.3	2
山 口 県	35.3	3
徳 島 県	35.3	3
青 森 県	35.2	5
山 形 県	35.2	5
三 重 県	30.6	31
滋 賀 県	27.0	43
神 奈 川 県	25.9	44
愛 知 県	25.7	45
沖 縄 県	23.8	46
東 京 都	22.8	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	54.7	1
大紀町	52.3	2
紀北町	46.9	3
熊野市	45.4	4
尾鷲市	45.4	5
大台町	44.1	6
志摩市	42.7	7
御浜町	42.0	8
鳥羽市	41.3	9
紀宝町	38.5	10
度会町	37.9	11
多気町	35.1	12
名張市	34.4	13
木曽岬町	34.0	14
伊賀市	33.4	15
伊勢市	32.8	16
東員町	32.4	17
明和町	32.2	18
松阪市	31.0	19
津 市	29.9	20
玉城町	29.2	21
いなべ市	27.9	22
桑名市	27.5	23
菰野町	26.8	24
四日市市	26.1	25
亀山市	26.0	26
鈴鹿市	25.2	27
朝日町	18.8	28
川越町	18.5	29



令和5年10月1日現在の三重県の老年人口割合は30.6%で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、紀北町の順に高く、県南部地域の9市町は40%以上となっています。

【資料出所】 全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：65歳以上人口÷総人口×100

【備考】

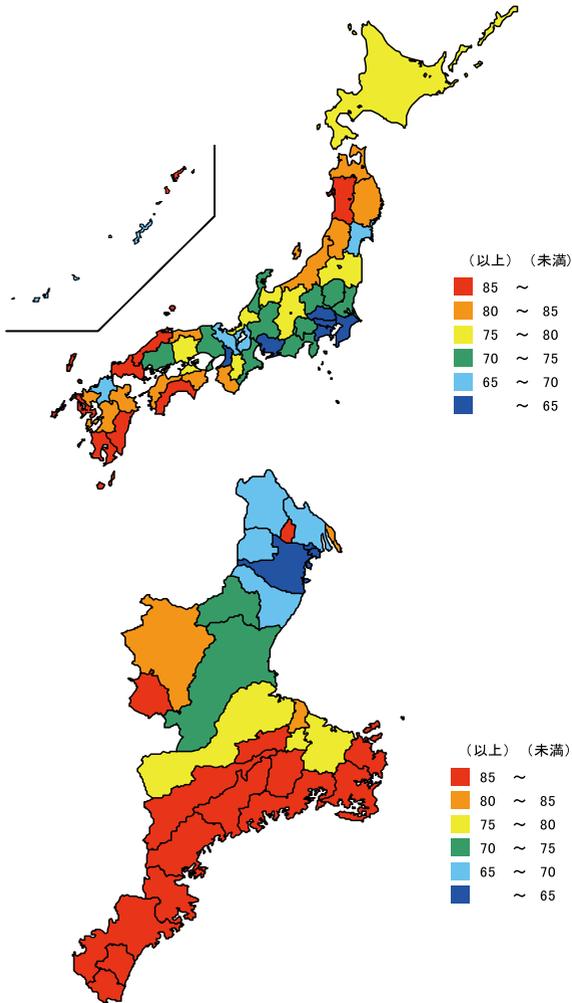
「総人口」には、都道府県別、三重県市町別とも「年齢不詳者数」を含む。「65歳以上人口」は、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

## ● 従属人口指数

令和5年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	68.2	
秋 田 県	92.7	1
島 根 県	88.0	2
高 知 県	87.9	3
鹿 児 島 県	87.1	4
長 崎 県	86.7	5
三 重 県	72.8	31
大 阪 府	63.6	43
埼 玉 県	63.3	44
愛 知 県	61.6	45
神 奈 川 県	58.9	46
東 京 都	50.4	47

市 町	値	順位
南伊勢町	151.9	1
大紀町	142.9	2
熊野市	121.6	3
尾鷲市	120.8	4
紀北町	118.1	5
大台町	112.2	6
御浜町	107.2	7
志摩市	104.8	8
鳥羽市	99.9	9
紀宝町	98.0	10
度会町	94.6	11
多気町	89.1	12
名張市	85.5	13
東員町	85.3	14
木曾岬町	82.0	15
明和町	81.8	16
伊賀市	81.1	17
伊勢市	80.0	18
松阪市	75.8	19
玉城町	75.5	20
津 市	72.7	21
亀山市	71.7	22
菟野町	68.6	23
いなべ市	67.8	24
桑名市	67.6	25
鈴鹿市	65.7	26
四日市市	62.4	27
朝日町	55.1	28
川越町	48.5	29



令和5年10月1日現在の三重県の従属人口指数は72.8で、全国順位は31位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市など、8市町が100を超えており、そのあとも県南部地域の市町が続いています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【備考】

従属人口指数は、生産年齢人口の扶養負担を表す指標。計算方法は以下のとおり。  

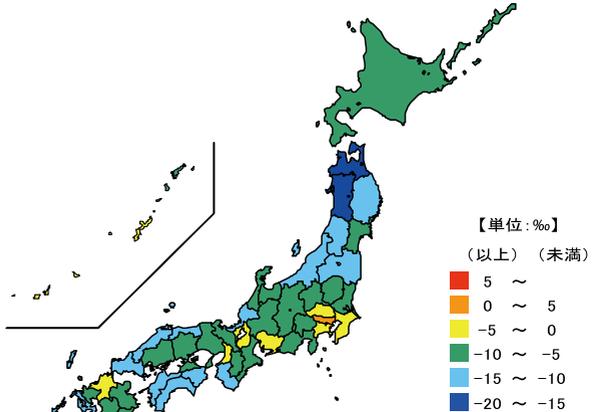
$$\frac{(\text{「15歳未満人口」} + \text{「65歳以上人口」})}{\text{「15～64歳人口」}} \times 100$$

なお、「15歳未満人口」、「15～64歳人口」及び「65歳以上人口」には、都道府県別では「年齢不詳者数」を案分した数を含めているが、三重県市町別では含めていない。

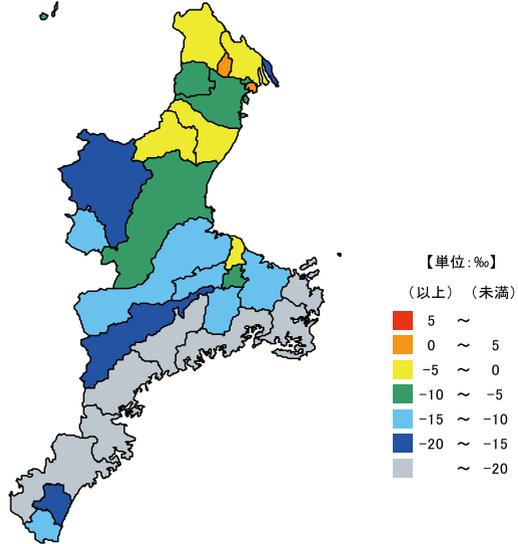
## ● 人口増減率

令和4年10月～令和5年9月

単位：‰		
都道府県	値	順位
全 国	△ 4.8	
東 京 都	3.4	1
沖 縄 県	△ 0.2	2
神 奈 川 県	△ 0.4	3
埼 玉 県	△ 0.8	4
千 葉 県	△ 1.5	5
三 重 県	△ 8.8	26
高 知 県	△ 13.7	43
山 形 県	△ 14.2	44
岩 手 県	△ 14.7	45
青 森 県	△ 16.6	46
秋 田 県	△ 17.5	47



単位：‰		
市 町	値	順位
川 越 町	3.5	1
東 員 町	0.7	2
亀 山 市	△ 1.9	3
いなへ市	△ 2.3	4
明 和 町	△ 2.3	5
鈴 鹿 市	△ 4.6	6
桑 名 市	△ 5.0	7
津 市	△ 5.4	8
四 日 市 市	△ 6.1	9
朝 日 町	△ 6.5	10
菰 野 町	△ 7.4	11
玉 城 町	△ 9.9	12
松 阪 市	△ 11.4	13
度 会 町	△ 11.8	14
伊 勢 市	△ 12.3	15
名 張 市	△ 12.6	16
紀 宝 町	△ 12.7	17
多 気 町	△ 13.8	18
木 曽 岬 町	△ 15.1	19
伊 賀 市	△ 15.8	20
大 台 町	△ 19.1	21
御 浜 町	△ 19.8	22
鳥 羽 市	△ 23.0	23
紀 北 町	△ 23.9	24
志 摩 市	△ 24.1	25
熊 野 市	△ 25.4	26
尾 鷲 市	△ 30.7	27
南 伊 勢 町	△ 34.3	28
大 紀 町	△ 36.8	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の人口増減率は8.8‰の減少で、全国順位は26位となっています。

県内では、川越町の増加率が最も大きく、ほかに東員町が増加しています。一方、27市町では減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

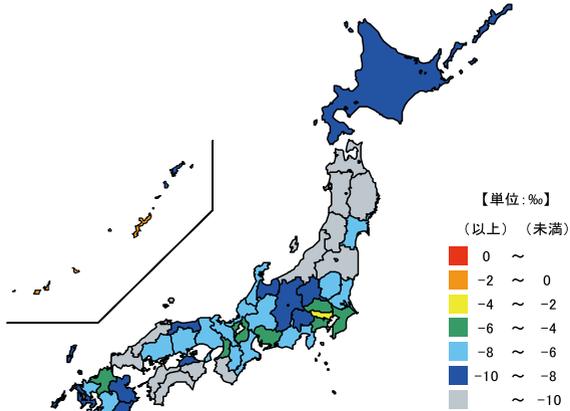
人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

## 【備考】 ‰は千分率

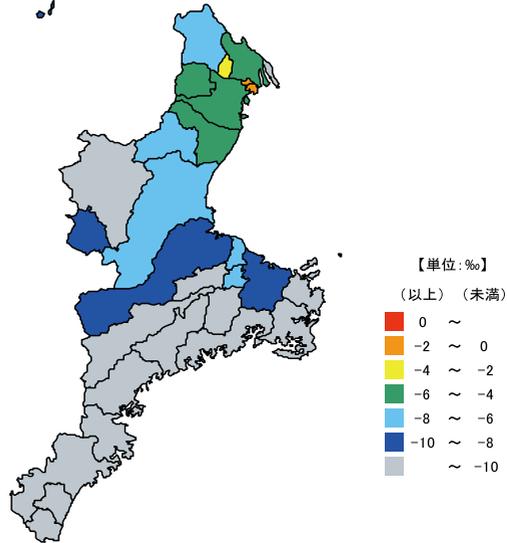
## ● 自然増減率

令和4年10月～令和5年9月

単位：‰		
都道府県	値	順位
全 国	△ 6.7	
沖 縄 県	△ 1.4	1
東 京 都	△ 3.4	2
愛 知 県	△ 4.0	3
滋 賀 県	△ 4.0	4
神 奈 川 県	△ 4.7	5
三 重 県	△ 7.9	20
山 形 県	△ 11.2	43
高 知 県	△ 12.1	44
岩 手 県	△ 12.1	45
青 森 県	△ 12.7	46
秋 田 県	△ 15.0	47



単位：‰		
市 町	値	順位
川 越 町	△ 0.3	1
朝 日 町	△ 0.7	2
東 員 町	△ 3.8	3
鈴 鹿 市	△ 4.2	4
四 日 市 市	△ 5.2	5
桑 名 市	△ 5.6	6
菰 野 町	△ 5.7	7
いな べ 市	△ 6.3	8
玉 城 町	△ 6.6	9
明 和 町	△ 6.6	10
亀 山 市	△ 7.1	11
津 市	△ 7.4	12
名 張 市	△ 8.3	13
松 阪 市	△ 8.7	14
伊 勢 市	△ 9.5	15
木 曽 岬 町	△ 11.1	16
多 気 町	△ 11.2	17
伊 賀 市	△ 11.9	18
度 会 町	△ 11.9	19
紀 宝 町	△ 13.6	20
鳥 羽 市	△ 16.6	21
大 台 町	△ 17.5	22
御 浜 町	△ 17.9	23
志 摩 市	△ 18.8	24
紀 北 町	△ 19.6	25
尾 鷲 市	△ 20.4	26
熊 野 市	△ 21.0	27
大 紀 町	△ 26.6	28
南 伊 勢 町	△ 26.8	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の自然増減率は7.9‰の減少で、全国順位は20位となっています。  
県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に減少率が高く、29市町すべてが減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

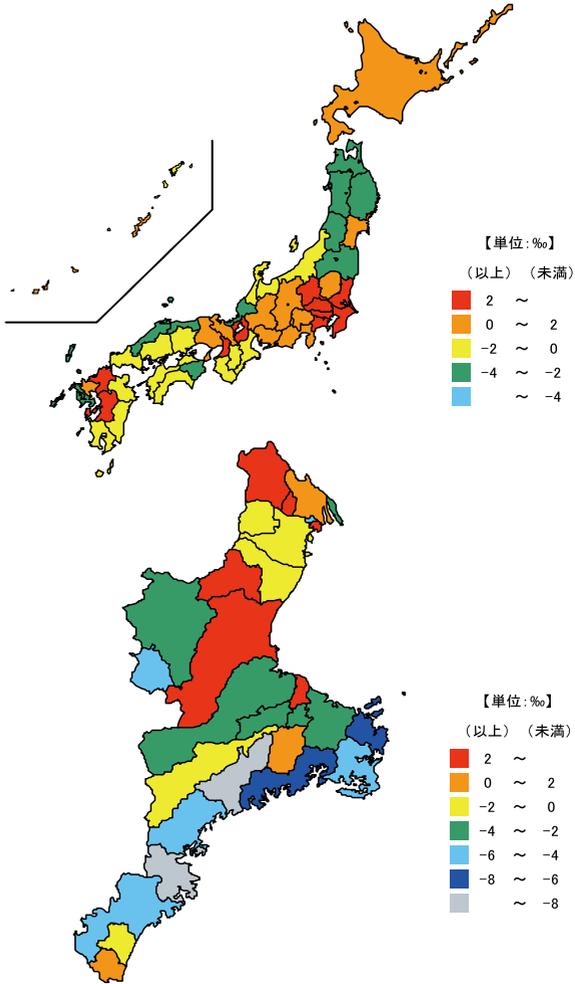
自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減=出生数－死亡者数  
【備考】 ‰は千分率

## ● 社会増減率

令和4年10月～令和5年9月

単位：‰		
都道府県	値	順位
全 国	1.9	
東 京 都	6.8	1
埼 玉 県	4.7	2
神 奈 川 県	4.3	3
千 葉 県	4.3	4
大 阪 府	3.5	5
三 重 県	△ 0.9	30
福 島 県	△ 2.8	43
山 形 県	△ 3.1	44
福 井 県	△ 3.3	45
長 崎 県	△ 3.3	46
青 森 県	△ 3.9	47

単位：‰		
市 町	値	順位
亀 山 市	5.1	1
東 員 町	4.5	2
明 和 町	4.3	3
いなへ市	4.0	4
川 越 町	3.8	5
津 市	2.1	6
紀 宝 町	0.9	7
桑 名 市	0.7	8
度 会 町	0.1	9
鈴 鹿 市	△ 0.4	10
四 日 市 市	△ 1.0	11
大 台 町	△ 1.6	12
菰 野 町	△ 1.6	13
御 浜 町	△ 1.9	14
多 気 町	△ 2.6	15
松 阪 市	△ 2.6	16
伊 勢 市	△ 2.8	17
玉 城 町	△ 3.3	18
伊 賀 市	△ 3.9	19
木 曾 岬 町	△ 3.9	20
名 張 市	△ 4.3	21
紀 北 町	△ 4.3	22
熊 野 市	△ 4.4	23
志 摩 市	△ 5.4	24
朝 日 町	△ 5.7	25
鳥 羽 市	△ 6.4	26
南 伊 勢 町	△ 7.5	27
大 紀 町	△ 10.2	28
尾 鷲 市	△ 10.3	29



令和4年10月から令和5年9月の三重県の社会増減率は0.9‰の減少で、全国順位は30位となっています。県内では、亀山市、東員町、明和町等9市町が増加しましたが、20市町は減少しています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

社会増減＝(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝全国・都道府県：都道府県間転入超過数＋都道府県別入国超過数

三重県市町：R2年国勢調査を基礎として、住民基本台帳における転出入等の結果から算出

## 【備考】 ‰は千分率

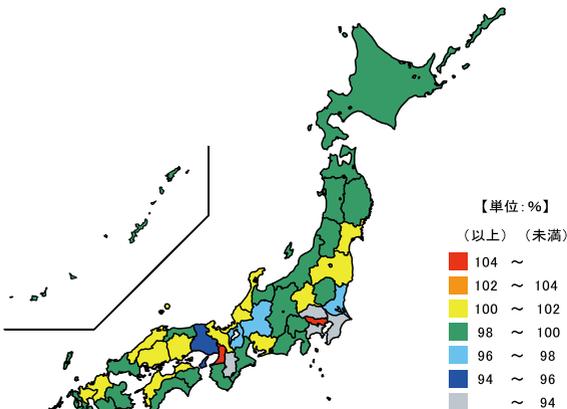
# 10 昼夜間人口比率

## ● 昼夜間人口比率

令和2年10月1日

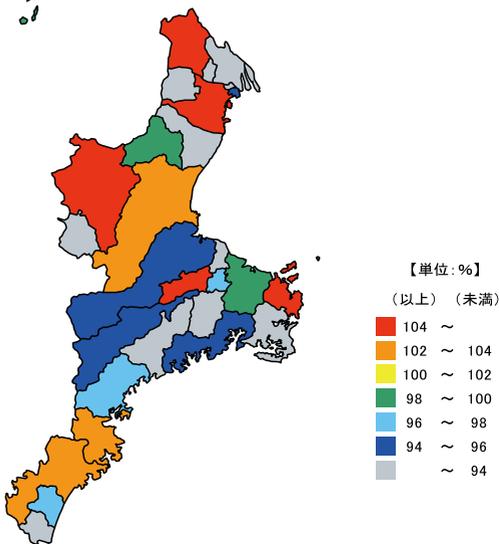
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	119.2	1
大 阪 府	104.4	2
京 都 府	102.0	3
愛 知 県	101.3	4
佐 賀 県	100.7	5
三 重 県	98.4	38
兵 庫 県	95.3	43
奈 良 県	90.2	44
神 奈 川 県	89.9	45
千 葉 県	88.3	46
埼 玉 県	87.6	47



単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	113.2	1
鳥羽市	107.3	2
伊賀市	107.0	3
多気町	106.7	4
四日市市	104.4	5
津市	103.4	6
尾鷲市	103.1	7
熊野市	102.3	8
伊勢市	99.8	9
亀山市	99.7	10
玉城町	97.5	11
御浜町	96.7	12
紀北町	96.5	13
大台町	95.7	14
松阪市	94.9	15
川越町	94.8	16
南伊勢町	94.2	17
鈴鹿市	93.9	18
木曾岬町	93.7	19
志摩市	92.6	20
桑名市	91.9	21
大紀町	90.8	22
名張市	88.0	23
東員町	87.4	24
明和町	87.1	25
紀宝町	85.9	26
菰野町	83.7	27
朝日町	83.5	28
度会町	78.0	29



令和2年の三重県の昼夜間人口比率は98.4%で、全国順位は38位となっています。  
 県内では、いなべ市、鳥羽市、伊賀市の順に高く、8市町が100%を上回っています。一方、度会町、朝日町、菰野町等は低くなっています。

### 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

### 【算出方法】

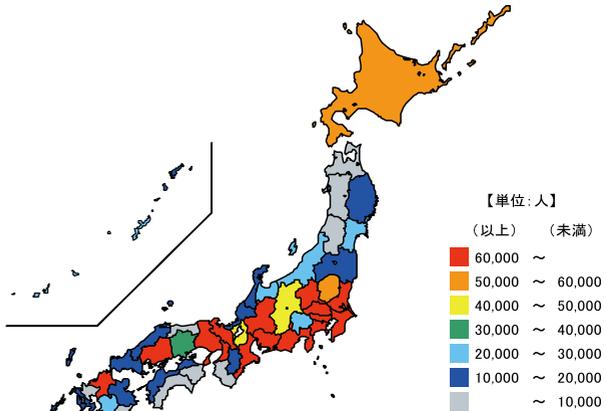
昼間人口÷夜間(常住)人口×100

## ● 在留外国人数(外国人住民数)

令和5年12月31日

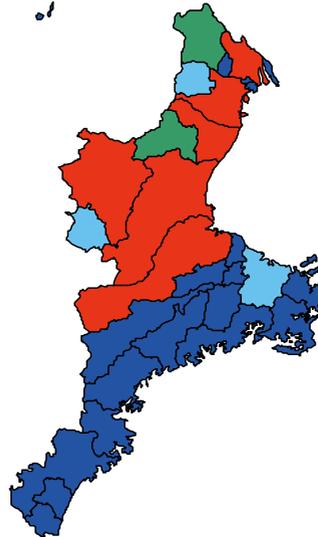
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	3,410,992	
東 京 都	663,362	1
愛 知 県	310,845	2
大 阪 府	301,490	3
神 奈 川 県	267,523	4
埼 玉 県	234,698	5
三 重 県	64,420	14
徳 島 県	7,949	43
青 森 県	7,797	44
高 知 県	6,129	45
鳥 取 県	5,604	46
秋 田 県	5,280	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	11,983	1
津 市	10,339	2
鈴 鹿 市	9,784	3
伊 賀 市	5,970	4
桑 名 市	5,746	5
松 阪 市	5,111	6
亀 山 市	2,391	7
いなべ市	2,363	8
伊 勢 市	1,302	9
菰 野 町	1,180	10
名 張 市	1,164	11
東 員 町	732	12
川 越 町	710	13
木曾岬町	619	14
志 摩 市	511	15
鳥 羽 市	430	16
紀 北 町	396	17
明 和 町	308	18
尾 鷲 市	258	19
朝 日 町	223	20
多 気 町	187	21
玉 城 町	154	22
熊 野 町	130	23
大 台 町	127	24
紀 宝 町	123	25
大 紀 町	103	26
南 伊 勢 町	100	27
度 会 町	62	28
御 浜 町	55	29
三 重 県	62,561	



出入国在留管理庁「在留外国人統計」による令和5年12月31日の三重県の在留外国人は約6万4千人で、全国順位は14位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市が9千人を超え、伊賀市、桑名市、松阪市が続き、10市1町が千人以上となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：出入国在留管理庁「在留外国人統計」

三重県市町：三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課「外国人住民国籍・地域別人口調査」

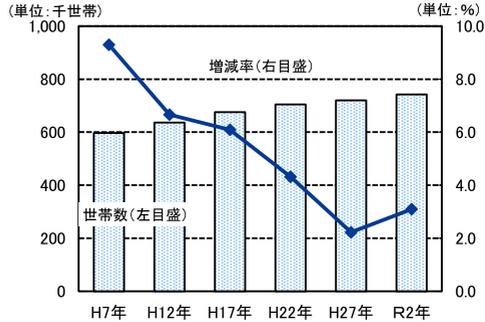
【備考】 出入国在留管理庁「在留外国人統計」と県「外国人住民国籍・地域別人口調査」には、対象者の把握方法の違い等により、値に乖離が生じています。

在留外国人統計：在留管理制度に基づく在留外国人（中長期在留者及び特別永住者）数  
外国人住民国籍・地域別人口調査：各市町の住民基本台帳に基づく外国人住民数

## ● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3
H27年	720,292	2.2
R2年	742,598	3.1

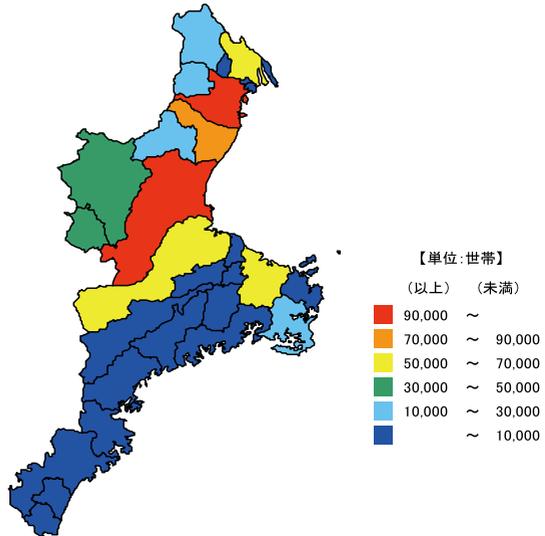


単位：世帯

市 町	値	順位
四日市市	136,518	1
津市	119,730	2
鈴鹿市	83,756	3
松阪市	65,985	4
桑名市	57,832	5
伊勢市	52,042	6
伊賀市	36,490	7
名張市	31,844	8
亀山市	21,359	9
志摩市	19,315	10
いなべ市	18,667	11
菟野町	15,778	12
東員町	9,857	13
明和町	8,393	14
尾鷲市	7,787	15
熊野市	7,390	16
鳥羽市	7,274	17
川越町	7,023	18
紀北町	6,525	19
玉城町	5,495	20
多気町	5,132	21
南伊勢町	4,703	22
紀宝町	4,691	23
朝日町	4,238	24
御浜町	3,635	25
大台町	3,537	26
大紀町	3,233	27
度会町	2,743	28
木曽岬町	2,233	29
三重県	753,205	

## ● 世帯数

令和5年10月1日



国勢調査による令和2年の三重県の世帯数は742,598世帯で、平成27年から3.1%増加しています。

県内では、令和5年10月1日現在の推計で、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約68%を占めています。

## 【資料出所】

推移：総務省統計局「国勢調査」

三重県市町世帯数：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## ● 一般世帯の1世帯あたり人員

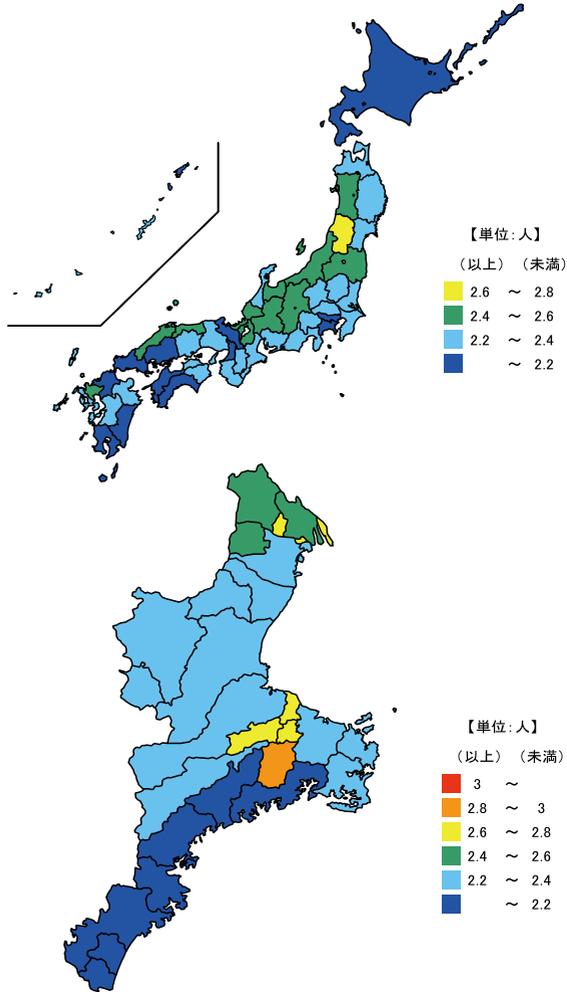
令和2年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.21	
山 形 県	2.61	1
福 井 県	2.57	2
佐 賀 県	2.51	3
富 山 県	2.50	4
岐 阜 県	2.49	5
三 重 県	2.33	24
高 知 県	2.11	43
鹿 児 島 県	2.11	44
大 阪 府	2.10	45
北 海 道	2.04	46
東 京 都	1.92	47

単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	2.82	1
玉 城 町	2.71	2
明 和 町	2.70	3
木 曾 岬 町	2.67	4
多 気 町	2.65	5
朝 日 町	2.65	6
東 眞 町	2.63	7
菰 野 町	2.58	8
いなへ市	2.44	9
桑 名 市	2.42	10
亀 山 市	2.38	11
名 張 市	2.38	12
松 阪 市	2.37	13
伊 賀 市	2.36	14
鈴 鹿 市	2.34	15
伊 勢 市	2.32	16
志 摩 市	2.29	17
鳥 羽 市	2.28	18
大 台 町	2.28	19
川 越 町	2.27	20
津 市	2.26	21
四 日 市 市	2.26	22
大 紀 町	2.17	23
紀 宝 町	2.14	24
南 伊 勢 町	2.14	25
御 浜 町	2.10	26
紀 北 町	2.03	27
熊 野 市	1.97	28
尾 鷲 市	1.94	29



令和2年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.33人で、全国順位は24位となっています。

県内では度会町、玉城町、明和町の順に多くなっています。一方、尾鷲市、熊野市、紀北町等、東紀州地域の市町村が少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

一般世帯人員÷一般世帯数

## 【備考】

一般世帯とは、住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者などをいう。

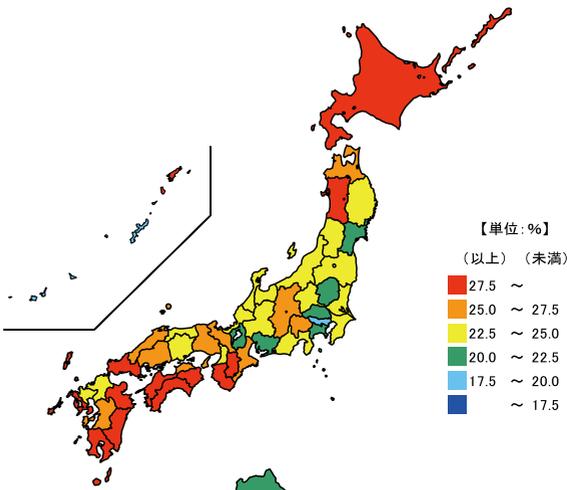
# 14 高齢者のみの世帯割合

## ● 高齢者のみの世帯割合

令和2年10月1日

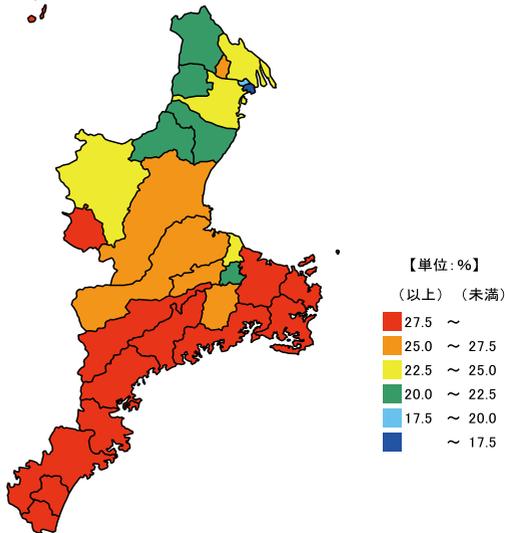
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	23.8	
和歌山県	31.4	1
高知県	31.4	2
鹿児島県	31.3	3
山口県	31.3	4
宮崎県	29.9	5
三重県	25.8	20
滋賀県	21.7	43
愛知県	20.9	44
宮城県	20.4	45
沖縄県	19.4	46
東京都	19.1	47



単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	48.9	1
大紀町	47.1	2
熊野市	45.8	3
紀北町	43.1	4
尾鷲市	42.6	5
御浜町	42.5	6
大台町	41.3	7
紀宝町	38.7	8
志摩市	35.0	9
鳥羽市	33.7	10
名張市	29.7	11
伊勢市	28.8	12
東員町	27.3	13
多気町	27.3	14
度会町	26.7	15
松阪市	26.5	16
津市	26.2	17
伊賀市	24.8	18
明和町	24.6	19
木曾岬町	23.9	20
桑名市	23.7	21
四日市市	22.6	22
玉城町	22.4	23
菟野町	22.2	24
亀山市	20.7	25
鈴鹿市	20.2	26
いなべ市	20.2	27
朝日町	18.5	28
川越町	14.8	29



令和2年の三重県の高齢者のみの世帯割合は25.8%で、全国順位は20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、南伊勢町、大紀町、熊野市で45%を超えるなど、10市町で30%を超えています。一方、川越町、朝日町等は低くなっています。

### 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

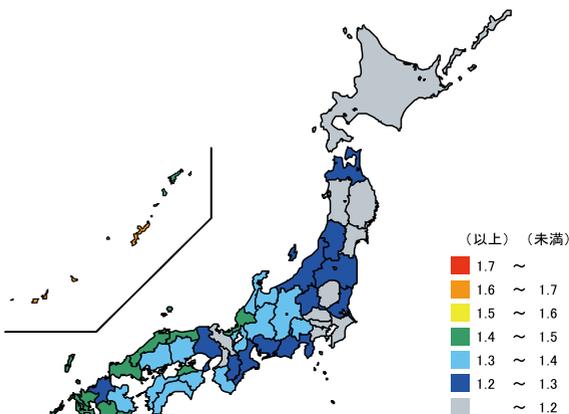
### 【算出方法】

(65歳以上の高齢単身者世帯＋夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯)÷一般世帯

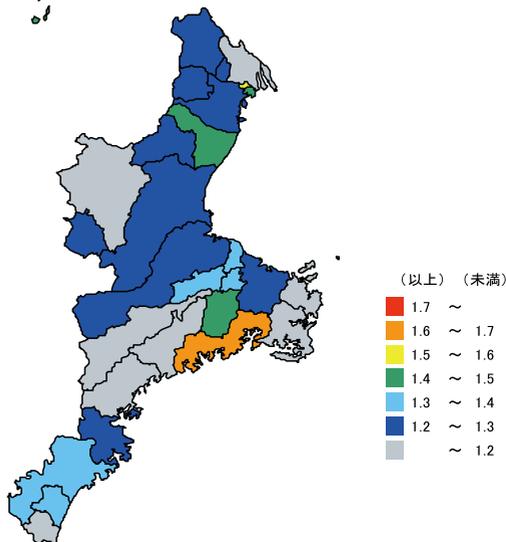
## ● 合計特殊出生率

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	1.20	
沖 縄 県	1.60	1
宮 崎 県	1.49	2
長 崎 県	1.49	3
鹿 児 島 県	1.48	4
熊 本 県	1.47	5
三 重 県	1.29	25
京 都 府	1.11	43
秋 田 県	1.10	44
宮 城 県	1.07	45
北 海 道	1.06	46
東 京 都	0.99	47



市 町	値	順位
南伊勢町	1.68	1
朝日町	1.54	2
川越町	1.47	3
度会町	1.42	4
鈴鹿市	1.41	5
御浜町	1.39	6
玉城町	1.36	7
熊野市	1.36	8
明和町	1.32	9
多気町	1.31	10
四日市市	1.27	11
亀山市	1.26	12
東員町	1.24	13
津市	1.23	14
伊勢市	1.23	15
松阪市	1.22	16
菟野町	1.22	17
いなべ市	1.21	18
名張市	1.20	19
尾鷲市	1.20	20
大紀町	1.19	21
桑名市	1.16	22
大台町	1.13	23
紀北町	1.12	24
伊賀市	1.07	25
紀宝町	1.04	26
志摩市	1.00	27
鳥羽市	0.98	28
木曾岬町	0.65	29



令和5年の三重県の合計特殊出生率は1.29で、全国順位は25位となっています。

県内では、南伊勢町、朝日町等で高くなっています。一方、木曾岬町、鳥羽市、志摩市等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」 三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 三重県市町：(15歳から49歳までの女性の5歳階級年齢別各出生数÷同5歳階級各人口×5)の合計【備考】

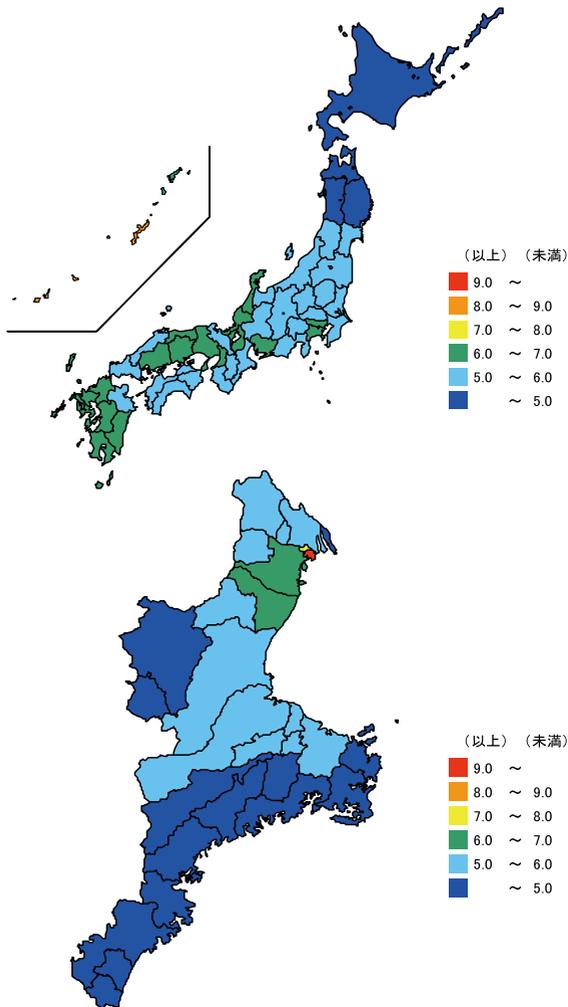
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

## ● 出生率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	6.0	
沖 縄 県	8.7	1
福 岡 県	6.8	2
滋 賀 県	6.8	3
愛 知 県	6.7	4
熊 本 県	6.6	5
三 重 県	5.7	24
山 形 県	5.1	43
北 海 道	4.8	44
青 森 県	4.8	45
岩 手 県	4.7	46
秋 田 県	4.0	47

市 町	値	順位
川 越 町	9.4	1
朝 日 町	7.4	2
四 日 市 市	6.3	3
鈴 鹿 市	6.2	4
明 和 町	5.9	5
津 市	5.8	6
東 員 町	5.7	7
玉 城 町	5.7	8
菰 野 町	5.7	9
松 阪 市	5.6	10
いなべ市	5.5	11
桑 名 市	5.4	12
亀 山 市	5.3	13
伊 勢 市	5.2	14
多 気 町	5.1	15
名 張 市	4.8	16
度 会 町	4.8	17
伊 賀 市	4.5	18
熊 野 市	3.7	19
紀 宝 町	3.5	20
御 浜 町	3.4	21
鳥 羽 市	3.3	22
大 台 町	3.2	23
尾 鷲 市	3.1	24
南 伊 勢 町	3.1	25
志 摩 市	2.9	26
紀 北 町	2.8	27
木 曽 岬 町	2.3	28
大 紀 町	2.1	29



令和5年の三重県の出生率(人口千人当たり)は5.7で、全国順位は24位となっています。

県内では川越町、朝日町、四日市市の順に高くなっています。一方、大紀町、木曽岬町、紀北町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

全国・都道府県：出生数÷日本人人口×1,000

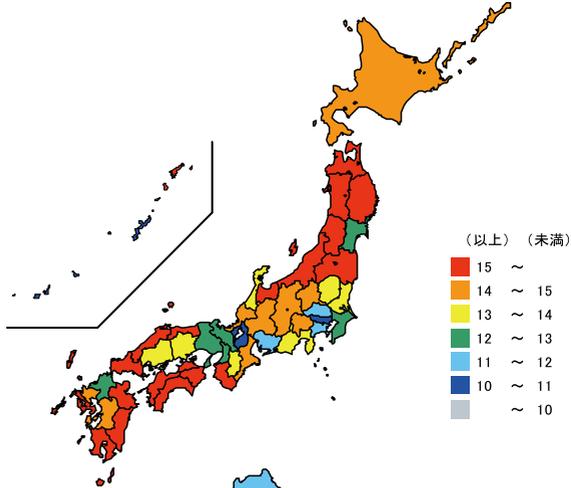
三重県市町：出生数÷総人口×1,000

# 17 死亡率

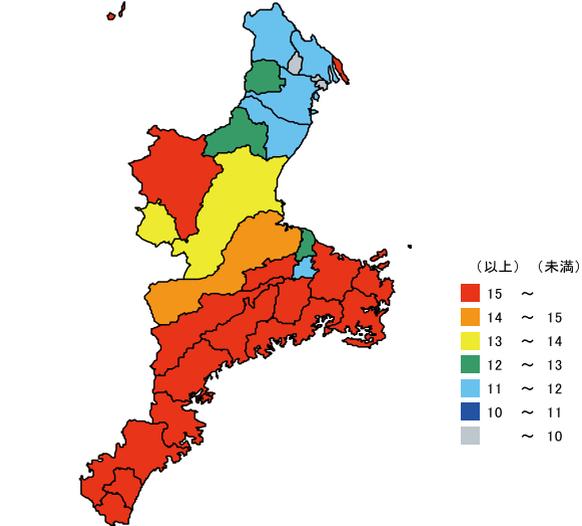
● 死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全国	13.0	
秋田県	19.3	1
青森県	17.7	2
高知県	17.3	3
岩手県	17.0	4
山形県	16.7	5
三重県	14.2	27
愛知県	11.2	43
神奈川県	11.0	44
滋賀県	10.9	45
沖縄県	10.5	46
東京都	10.2	47



市町	値	順位
南伊勢町	29.8	1
大紀町	27.8	2
熊野市	26.7	3
尾鷲市	24.5	4
紀北町	23.5	5
御浜町	22.1	6
志摩市	22.1	7
鳥羽市	21.2	8
大台町	20.7	9
紀宝町	19.1	10
度会町	18.4	11
多気町	17.3	12
伊賀市	16.7	13
伊勢市	15.2	14
木曽岬町	15.1	15
松阪市	14.4	16
津市	13.6	17
名張市	13.1	18
明和町	12.8	19
亀山市	12.5	20
菰野町	12.1	21
四日市市	11.8	22
玉城町	11.6	23
いなべ市	11.6	24
桑名市	11.5	25
鈴鹿市	11.0	26
東員町	9.8	27
朝日町	9.7	28
川越町	8.3	29



令和5年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は14.2で、全国順位は27位となっています。  
 県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高くなっています。一方、川越町、朝日町、東員町等は低くなっています。

【資料出所】

- 全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」
- 三重県市町:厚生労働省「人口動態統計」
- 三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

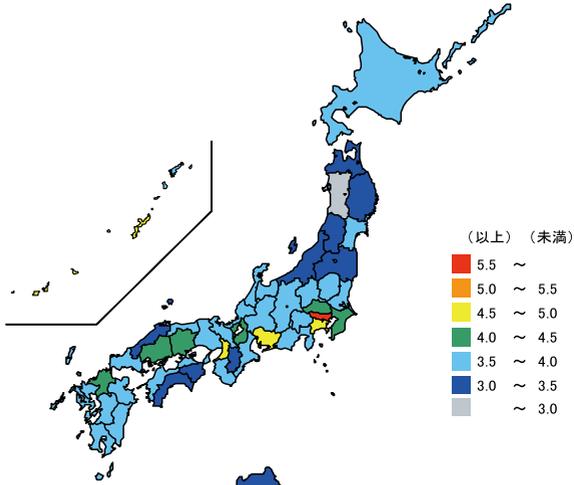
【算出方法】

- 全国・都道府県:死亡数÷日本人人口×1,000
- 三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

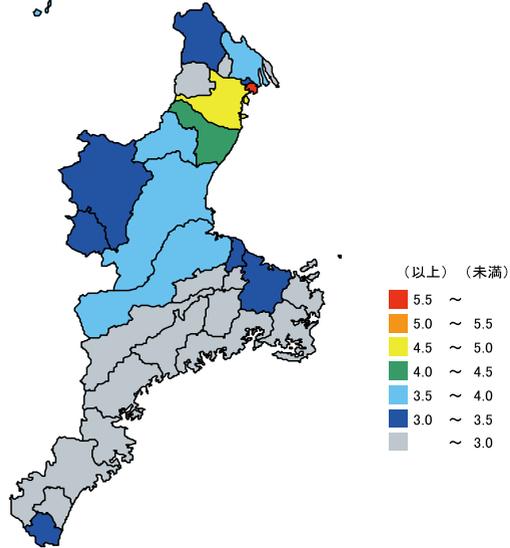
● 婚姻率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	4.1	
東 京 都	5.6	1
大 阪 府	4.7	2
愛 知 県	4.6	3
沖 縄 県	4.5	4
神 奈 川 県	4.5	5
三 重 県	3.8	16
新 潟 県	3.2	43
山 形 県	3.1	44
青 森 県	3.1	45
岩 手 県	3.0	46
秋 田 県	2.6	47



市 町	値	順位
川 越 町	6.2	1
四 日 市 市	4.6	2
鈴 鹿 市	4.3	3
龜 山 市	3.8	4
津 市	3.8	5
松 阪 市	3.8	6
桑 名 市	3.8	7
朝 日 町	3.5	8
紀 宝 町	3.4	9
伊 賀 市	3.4	10
伊 勢 市	3.3	11
名 張 市	3.2	12
いなべ市	3.1	13
明 和 町	3.1	14
玉 城 町	2.9	15
南伊勢町	2.7	16
大 台 町	2.7	17
北 紀 市	2.6	18
尾 鷲 市	2.6	19
菰 野 町	2.6	20
度 会 町	2.5	21
御 浜 町	2.3	22
木 曽 岬 町	2.2	23
東 員 町	2.2	24
鳥 羽 市	2.1	25
熊 野 市	2.1	26
多 気 町	2.0	27
志 摩 市	2.0	28
大 紀 町	1.8	29



令和4年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は3.8で、全国順位は16位となっています。

県内では、川越町、四日市市、鈴鹿市の順に高く、一方、大紀町、志摩市、多気町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

全国・都道府県：婚姻件数÷日本人人口×1,000

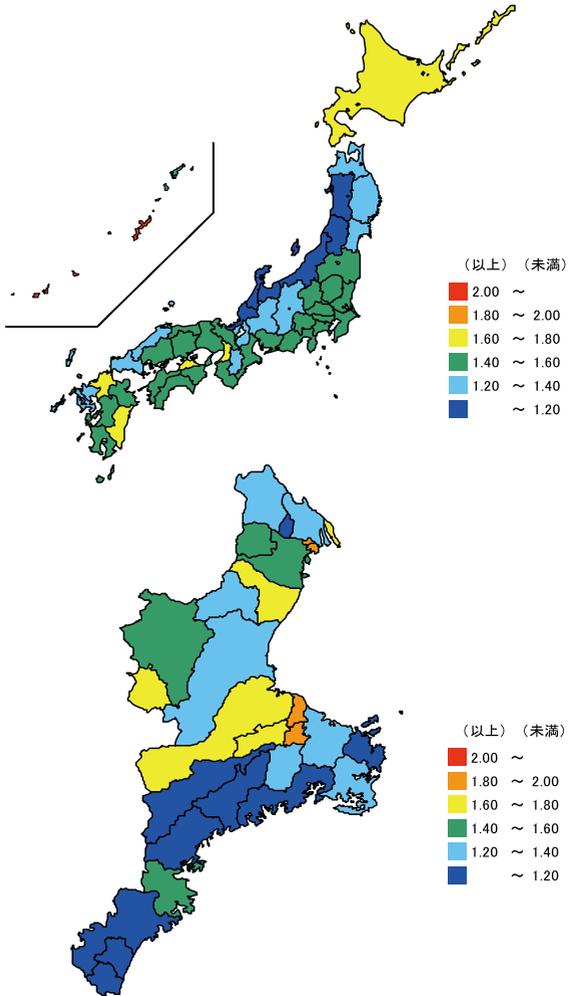
三重県市町：婚姻件数÷総人口×1,000

## ● 離婚率(人口千人当たり)

令和4年

都道府県	値	順位
全 国	1.47	
沖 縄 県	2.13	1
大 阪 府	1.70	2
宮 崎 県	1.68	3
福 岡 県	1.68	4
北 海 道	1.65	5
三 重 県	1.47	16
秋 田 県	1.15	43
福 井 県	1.15	44
石 川 県	1.14	45
新 潟 県	1.13	46
富 山 県	1.08	47

市 町	値	順位
明 和 町	1.93	1
朝 日 町	1.88	2
玉 城 町	1.82	3
川 越 町	1.81	4
木 曽 岬 町	1.71	5
多 気 町	1.68	6
名 張 市	1.64	7
松 阪 市	1.64	8
鈴 鹿 市	1.61	9
尾 鷲 市	1.56	10
菰 野 町	1.49	11
四 日 市 市	1.48	12
伊 賀 市	1.43	13
志 摩 市	1.39	14
津 市	1.35	15
亀 山 市	1.33	16
度 会 町	1.31	17
いな べ 市	1.31	18
伊 勢 市	1.26	19
桑 名 市	1.24	20
東 員 町	1.16	21
紀 宝 町	1.10	22
大 台 町	1.09	23
紀 北 町	1.09	24
熊 野 市	0.98	25
鳥 羽 市	0.60	26
大 紀 町	0.55	27
御 浜 町	0.51	28
南 伊 勢 町	0.29	29



令和4年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.47で、全国順位は16位となっています。

県内では、明和町、朝日町、玉城町の順に高く、一方、南伊勢町、御浜町、大紀町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県医療保健部医療保健総務課「三重県の人口動態」

## 【算出方法】

全国・都道府県：離婚件数÷日本人人口×1,000

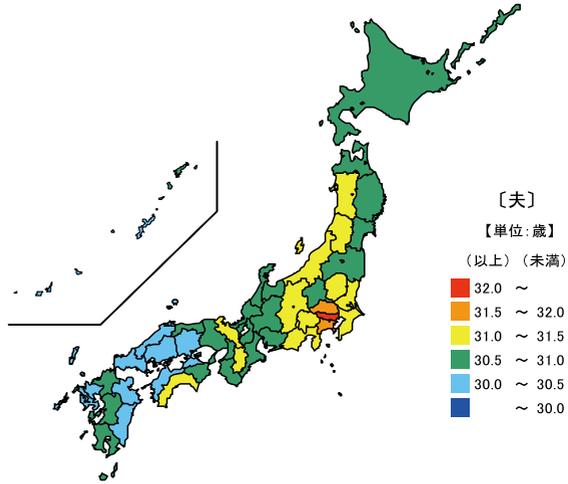
三重県市町：離婚件数÷総人口×1,000

## ● 平均初婚年齢

令和5年

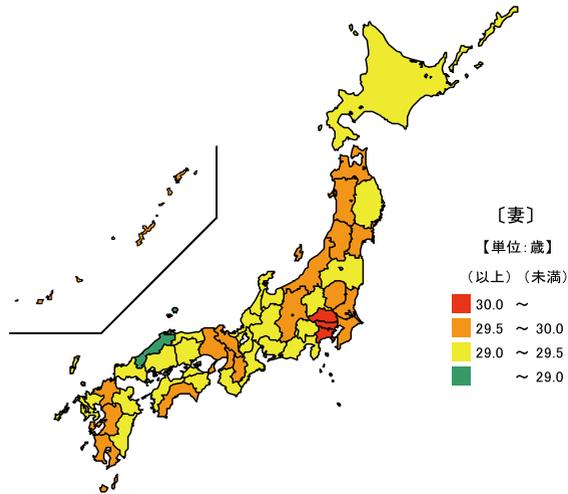
夫 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	31.1	
東 京 都	32.3	1
神 奈 川 県	31.8	2
埼 玉 県	31.7	3
栃 木 県	31.4	4
千 葉 県	31.4	4
三 重 県	30.6	27
愛 媛 県	30.2	41
佐 賀 県	30.2	41
沖 縄 県	30.2	41
岡 山 県	30.1	44
長 崎 県	30.1	44
島 根 県	30.0	46
宮 崎 県	30.0	46



妻 単位：歳

都道府県	値	順位
全 国	29.7	
東 京 都	30.7	1
神 奈 川 県	30.3	2
埼 玉 県	30.1	3
千 葉 県	29.9	4
京 都 府	29.9	4
奈 良 県	29.9	4
高 知 県	29.9	4
三 重 県	29.1	37
福 井 県	29.0	41
岐 阜 県	29.0	41
岡 山 県	29.0	41
広 島 県	29.0	41
山 口 県	29.0	41
香 川 県	29.0	41
島 根 県	28.9	47



令和5年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.6歳、妻が29.1歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が27位、妻が37位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

## 【備考】

結婚式をあげたときまたは同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

## ● 未婚率(25歳～39歳)[男]

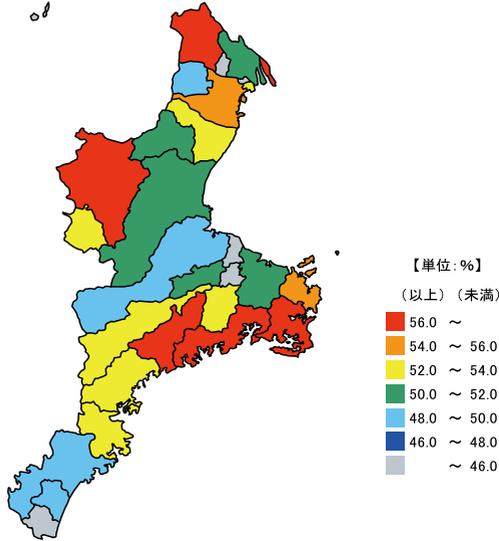
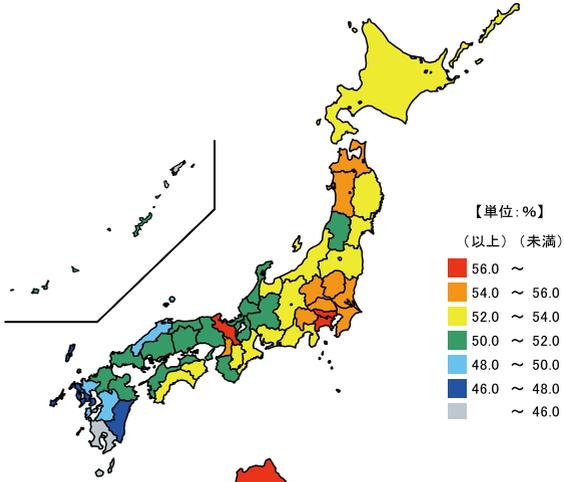
令和2年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	54.6	
東 京 都	61.7	1
神 奈 川 県	57.4	2
京 都 府	57.4	3
千 葉 県	55.8	4
埼 玉 県	55.4	5
三 重 県	52.7	24
佐 賀 県	48.4	43
熊 本 県	48.2	44
長 崎 県	47.3	45
宮 崎 県	47.0	46
鹿 児 島 県	45.9	47

単位：％

市 町	値	順位
木 曽 岬 町	64.2	1
南 伊 勢 町	63.6	2
い な べ 市	58.5	3
大 紀 町	56.9	4
志 摩 市	56.8	5
伊 賀 市	56.7	6
鳥 羽 市	55.9	7
四 日 市 市	55.7	8
度 会 町	53.9	9
紀 北 町	53.8	10
川 越 町	53.7	11
尾 鷲 市	53.4	12
大 台 町	53.1	13
鈴 鹿 市	52.8	14
名 張 市	52.2	15
桑 名 市	51.6	16
伊 勢 市	51.6	17
津 市	51.5	18
多 気 町	51.0	19
亀 山 市	50.4	20
松 阪 市	49.9	21
御 浜 町	49.4	22
孤 野 町	48.6	23
熊 野 市	48.2	24
玉 城 町	45.5	25
東 員 町	44.5	26
紀 宝 町	43.8	27
明 和 町	43.0	28
朝 日 町	39.8	29



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は52.7％で、全国順位は24位となっています。

県内では、最も低いのは朝日町で、39.8％となっています。一方、木曽岬町、南伊勢町、いなべ市等20市町が50％を上回っています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

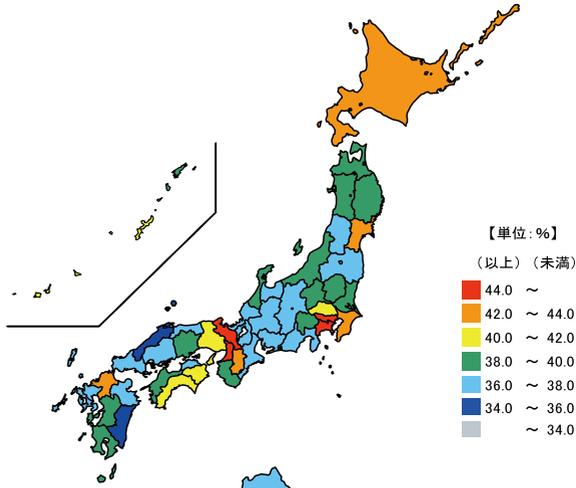
未婚人口(25～39歳)[男]÷人口(25～39歳)[男]×100

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

令和2年10月1日

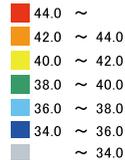
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	42.4	
東 京 都	52.2	1
京 都 府	47.5	2
大 阪 府	46.1	3
神 奈 川 県	44.0	4
福 岡 県	43.6	5
三 重 県	37.0	39
岐 阜 県	36.4	43
山 形 県	36.3	44
福 井 県	36.3	45
宮 崎 県	36.0	46
島 根 県	35.6	47



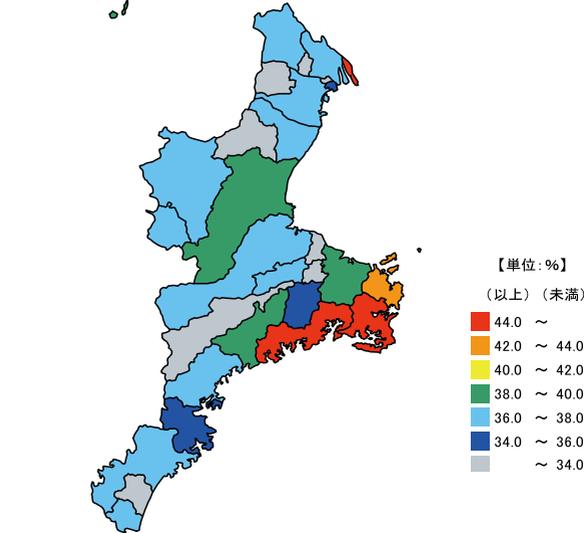
【単位：％】

(以上) (未満)



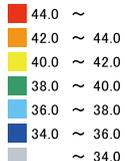
単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	49.0	1
志摩市	44.3	2
南伊勢町	44.3	3
鳥羽市	43.0	4
大紀町	39.9	5
津市	38.6	6
伊勢市	38.4	7
伊賀市	37.9	8
いなほ市	37.8	9
桑名市	37.5	10
四日市市	37.3	11
鈴鹿市	37.1	12
北町	36.8	13
多気町	36.8	14
名張市	36.4	15
松阪市	36.4	16
紀宝町	36.3	17
熊野市	36.3	18
川越町	34.9	19
度会町	34.9	20
尾鷲市	34.5	21
大台町	33.6	22
明和町	32.6	23
龜山市	32.3	24
菰野町	31.9	25
東員町	30.0	26
御浜町	29.5	27
玉城町	28.5	28
朝日町	25.7	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和2年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は37.0%で、全国順位は39位となっています。

県内では、4市町が全国平均を上回っています。一方、最も低いのは朝日町で、25.7%となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」(不詳補完値)

## 【算出方法】

未婚人口(25～39歳)[女]÷人口(25～39歳)[女]×100

## ● 総面積

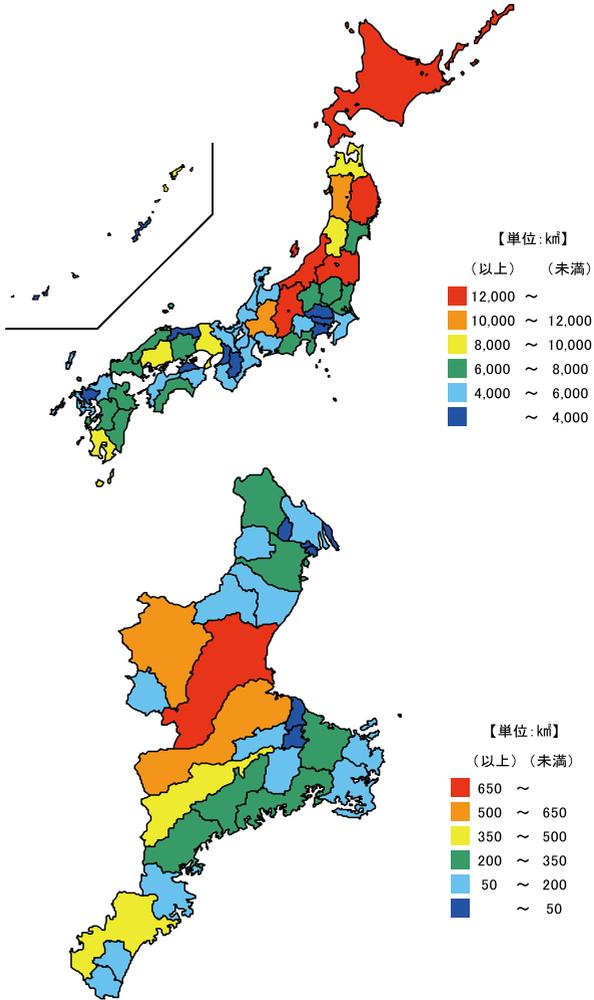
令和6年10月1日

単位：km<sup>2</sup>

都道府県	値	順位
全 国	377,975.64	
北海道	83,422.27	1
岩手県	15,275.05	2
福島県	13,784.39	3
長野県	13,561.56	4
新潟県	12,583.67	5
三重県	5,774.48	25
神奈川県	2,416.55	43
沖縄県	2,282.11	44
東京都	2,199.94	45
大阪府	1,905.34	46
香川県	1,876.86	47

単位：km<sup>2</sup>

市 町	値	順位
津 市	711.18	1
松 阪 市	623.58	2
伊 賀 市	558.23	3
熊 野 市	373.35	4
大 台 町	362.86	5
紀 北 町	256.55	6
南伊勢町	241.89	7
大 紀 町	233.32	8
いなへ市	219.83	9
伊 勢 市	208.37	10
四日市市	206.50	11
鈴 鹿 市	194.46	12
尾 鷲 市	192.71	13
亀 山 市	191.04	14
志 摩 市	178.93	15
桑 名 市	136.65	16
度 会 町	134.98	17
名 張 市	129.77	18
鳥 羽 市	107.34	19
菰 野 町	107.01	20
多 気 町	103.06	21
御 浜 町	88.13	22
紀 宝 町	79.62	23
明 和 町	41.06	24
玉 城 町	40.91	25
東 員 町	22.68	26
木曾岬町	15.74	27
川 越 町	8.72	28
朝 日 町	5.99	29



令和6年10月1日時点の三重県の総面積は5,774.48km<sup>2</sup>で、全国順位は25位となっています。  
県内では、津市、松阪市、伊賀市の順に広く、上位の5市町で県全体の約46%を占めています。

## 【資料出所】

国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

## 【備考】

都道府県にまたがる境界未定地域がある場合の都道府県の面積、及び県内で境界未定の市町面積は、参考値である。

## ● 可住地面積割合

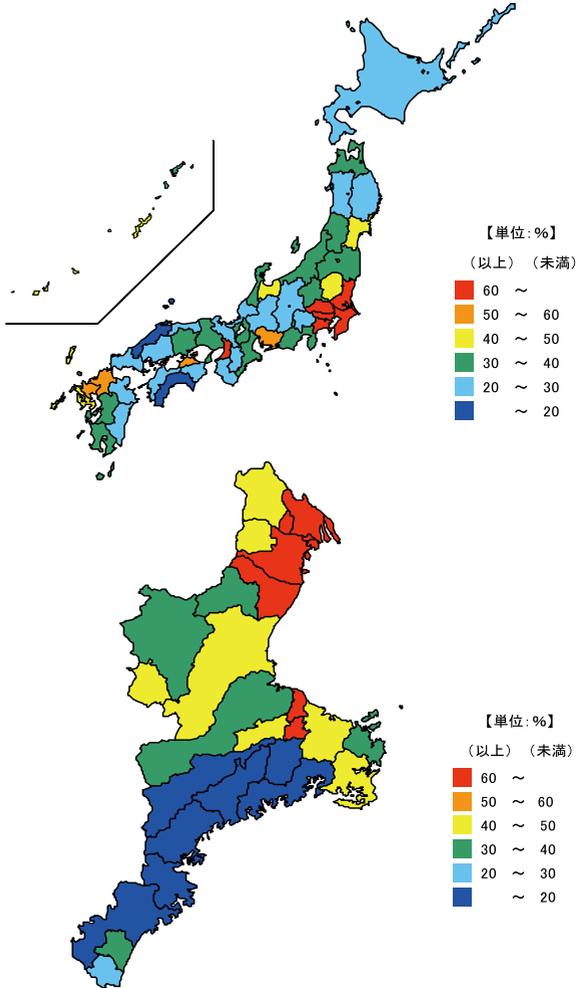
令和4年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	33.0	
大 阪 府	70.0	1
埼 玉 県	68.5	2
千 葉 県	68.5	3
東 京 都	64.8	4
茨 城 県	63.8	5
三 重 県	35.7	19
奈 良 県	23.1	43
山 梨 県	21.3	44
岐 阜 県	20.8	45
島 根 県	18.9	46
高 知 県	16.3	47

単位：％

市 町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
川越町	100.0	1
明和町	92.2	3
東員町	92.2	4
朝日町	89.5	5
四日市市	86.3	6
鈴鹿市	81.5	7
桑名市	78.2	8
玉城町	69.2	9
菰野町	49.9	10
志摩市	49.1	11
伊勢市	47.4	12
名張市	47.3	13
多気町	42.6	14
いなべ市	42.1	15
津 市	41.6	16
伊賀市	39.2	17
亀山市	37.3	18
御浜町	35.4	19
松阪市	31.5	20
鳥羽市	30.1	21
紀宝町	23.7	22
度会町	15.5	23
南伊勢町	14.8	24
紀北町	12.2	25
熊野市	12.1	26
大紀町	9.7	27
尾鷲市	8.9	28
大台町	7.6	29



令和4年の三重県の可住地面積割合は35.7%で、全国順位は19位となっています。

県内では、7市町が80%以上となっており、特に、木曾岬町、川越町は100%となっています。一方、大台町、尾鷲市、大紀町は10%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

三重県市町：総務省統計局「統計でみる市区町村のすがた」

## 【算出方法】

可住地面積÷総面積×100

## 【備考】

可住地面積は、総面積から林野面積と主要湖沼面積を差し引いたもの。

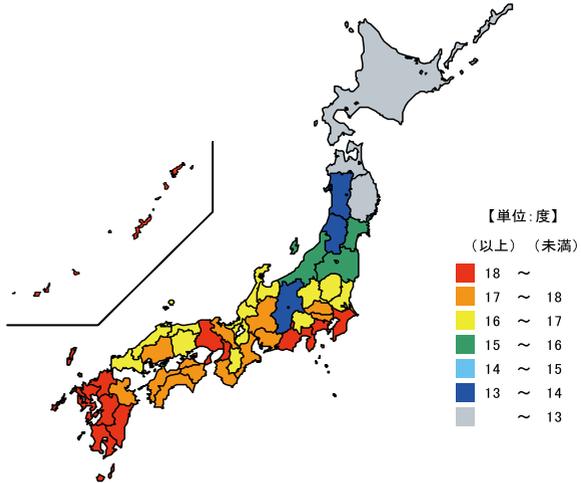
## 25 年平均気温（都道府県庁所在地）

### ● 年平均気温（都道府県庁所在地）

令和5年

単位：度

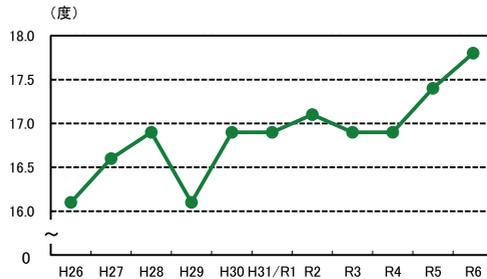
都道府県	値	順位
沖縄県	23.8	1
鹿児島県	19.5	2
福岡県	18.5	3
宮崎県	18.4	4
長崎県	18.3	5
三重県	17.4	22
秋田県	13.7	42
山形県	13.7	42
長野県	13.6	44
青森県	12.6	45
岩手県	12.5	46
北海道	11.0	47



### ● 津市の年平均気温の推移

単位：度

	津市
H26	16.1
H27	16.6
H28	16.9
H29	16.1
H30	16.9
H31/R1	16.9
R2	17.1
R3	16.9
R4	16.9
R5	17.4
R6	17.8



令和5年の三重県（津市）の年平均気温は17.4度で、全国順位は22位でした。  
 なお、津市の令和6年の年平均気温は17.8度で、令和5年と比べ、0.4度高くなっています。

#### 【資料出所】

各都道府県：総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた」

津市の推移：気象庁「気象観測データ」

#### 【備考】

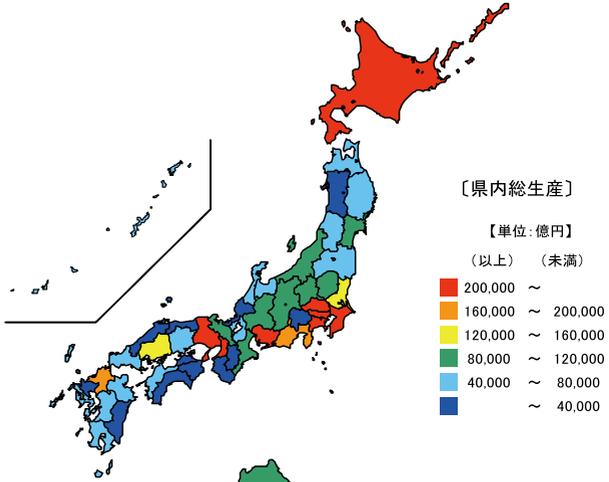
各都道府県の年平均気温は、各都道府県庁所在地の気象台・観測所等における所定の観測地点のもの。ただし、東京都は千代田区、埼玉県は熊谷市、滋賀県は彦根市における気象台の観測値。

## ● 県内総生産及び市町内総生産（名目）

令和3年度

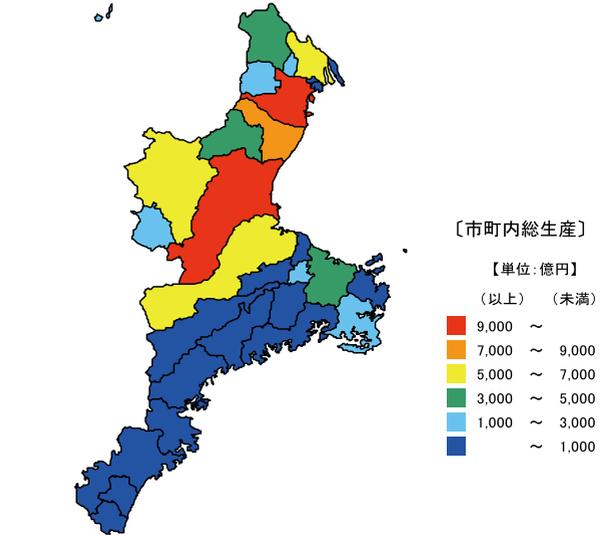
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,505.304	
東 京 都	1,136,859	1
大 阪 府	413,204	2
愛 知 県	405,860	3
神 奈 川 県	352,878	4
埼 玉 県	237,336	5
三 重 県	85,052	19
徳 島 県	33,402	43
佐 賀 県	31,792	44
島 根 県	26,707	45
高 知 県	23,764	46
鳥 取 県	19,263	47



単位：億円

市町	値	順位
四日市市	20,931	1
津 市	12,465	2
鈴 鹿 市	8,563	3
松 阪 市	5,722	4
伊 賀 市	5,695	5
桑 名 市	5,266	6
いなべ市	4,864	7
伊 勢 市	4,501	8
亀 山 市	3,303	9
名 張 市	2,412	10
菰 野 町	1,560	11
志 摩 市	1,150	12
玉 城 町	1,067	13
東 員 町	1,027	14
川 越 町	797	15
多 気 町	670	16
明 和 町	653	17
鳥 羽 市	619	18
尾 鷲 市	536	19
熊 野 市	512	20
朝 日 町	479	21
紀 北 町	413	22
木 曾 岬 町	389	23
南 伊 勢 町	315	24
紀 宝 町	301	25
大 浜 町	283	26
御 浜 町	206	27
大 紀 町	198	28
度 会 町	156	29



令和3年度の三重県の県内総生産（名目）は8兆5,052億円で、全国順位は19位となっています。

県内市町の市町内総生産（名目）は、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約50%を占めています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2021(令和3)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和3年度)」

三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和3年度三重県の市町民経済計算」

## 【備考】

全国値は国民経済計算の国内総生産を掲載、各県が算出した県内総生産の合計とは一致しない。最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

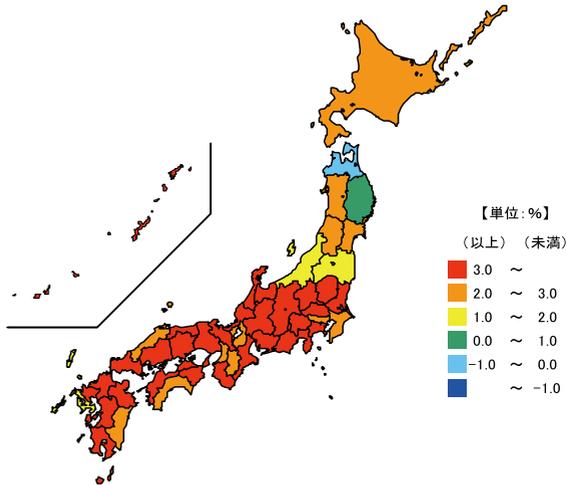
## ● 実質経済成長率

令和3年度

単位：％

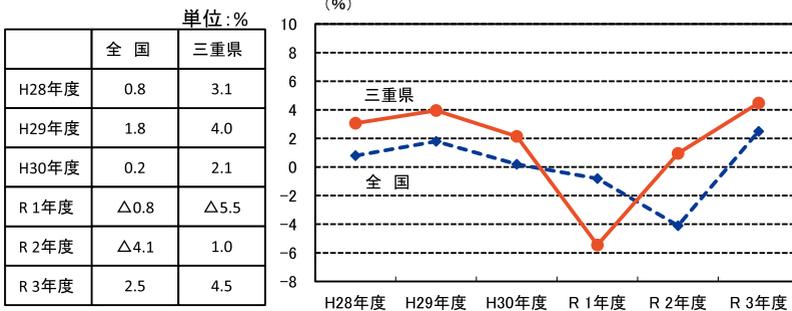
都道府県	値	順位
全 国	2.5	
愛 媛 県	8.2	1
大 分 県	7.4	2
鹿 児 島 県	6.6	3
茨 城 県	6.6	4
京 都 府	6.3	5
三 重 県	4.5	15
長 崎 県	1.9	43
新 潟 県	1.7	44
福 島 県	1.5	45
岩 手 県	0.1	46
青 森 県	△ 0.4	47

※現時点で全都道府県を対比できるのは、R3年度版が最新となっています。



## ● 実質経済成長率の推移

令和3年度



令和3年度の三重県の実質経済成長率は4.5%で、全国順位は15位となっています。

平成28年度以降の年次別の推移をみると、三重県は令和元年度にマイナス成長となったものの、それ以外の年度ではプラス成長となっています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2021(令和3)年度国民経済計算」

都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和3年度)」

実質経済成長率の推移：三重県政策企画部統計課「令和3年度三重県民経済計算結果」

## 【備考】

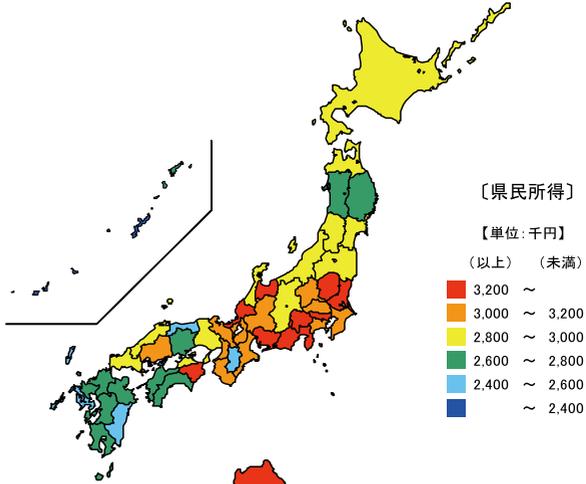
最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

## ● 1人当たり県民所得及び市町民所得

令和3年度

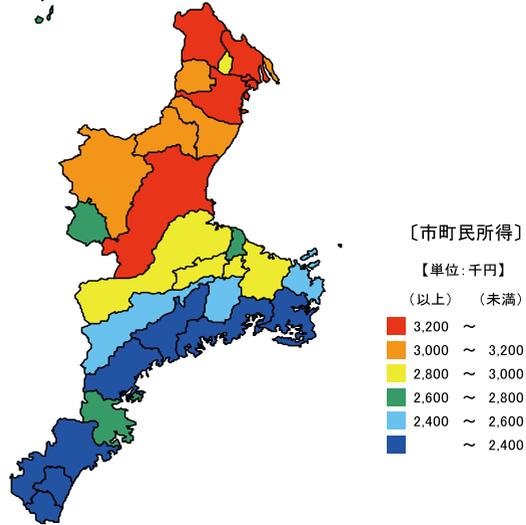
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	3,155	
東 京 都	5,761	1
愛 知 県	3,597	2
茨 城 県	3,438	3
静 岡 県	3,314	4
栃 木 県	3,307	5
三 重 県	3,111	14
長 崎 県	2,571	43
奈 良 県	2,549	44
鳥 取 県	2,507	45
宮 崎 県	2,409	46
沖 縄 県	2,258	47



単位：千円

市 町	値	順位
いなべ市	3,654	1
四日市市	3,611	2
川越町	3,513	3
朝日町	3,350	4
桑名市	3,284	5
津市	3,202	6
菰野町	3,158	7
亀山市	3,150	8
鈴鹿市	3,124	9
木曽岬町	3,073	10
伊賀市	3,070	11
玉城町	2,986	12
松阪市	2,882	13
東員町	2,878	14
伊勢市	2,852	15
多気町	2,808	16
尾鷲市	2,715	17
名張市	2,692	18
明和町	2,666	19
大台町	2,542	20
度会町	2,535	21
鳥羽市	2,407	22
紀北町	2,384	23
志摩市	2,373	24
熊野市	2,365	25
紀宝町	2,334	26
御浜町	2,328	27
南伊勢町	2,245	28
大紀町	2,235	29



令和3年度の三重県の1人当たり県民所得は311万1千円で、全国順位は14位となっています。

県内市町の1人当たり市町民所得は、いなべ市、四日市市など9市町で1人当たり県民所得を超えています。一方、大紀町、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

全国：内閣府「2021(令和3)年度国民経済計算」都道府県：内閣府「県民経済計算(平成23年度-令和3年度)」三重県市町：三重県政策企画部統計課「令和3年度三重県の市町民経済計算」

## 【備考】

県民所得及び市町民所得は、雇用者報酬、財産所得、企業所得の合計であり、個人の所得水準を表わすものではありません。全国値は国民経済計算の1人当たり国民所得値を掲載。

最新年度分を公表すると、過去の年度値も遡及改訂するので、最新報告書の数値をご確認ください。

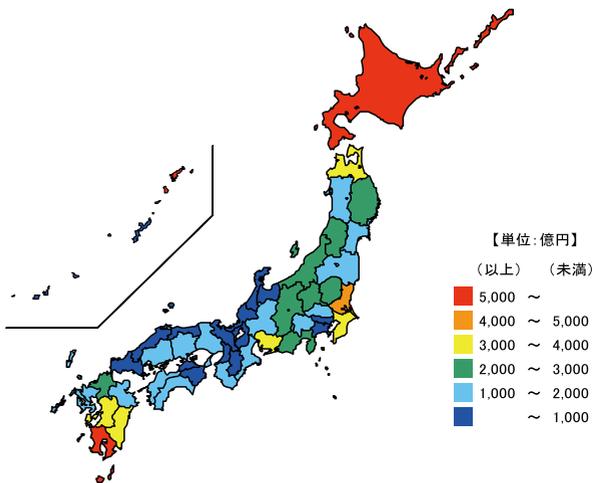
## 29 農業産出額

### ● 農業産出額

令和4年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	90,147	
北 海 道	12,919	1
鹿 児 島 県	5,114	2
茨 城 県	4,409	3
千 葉 県	3,676	4
熊 本 県	3,512	5
三 重 県	1,089	31
石 川 県	484	43
福 井 県	412	44
奈 良 県	390	45
大 阪 府	307	46
東 京 都	218	47

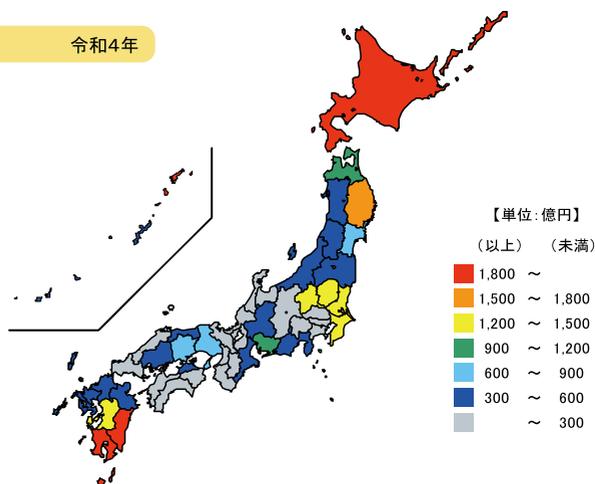


### ● 畜産産出額

令和4年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	34,673	
北 海 道	7,535	1
鹿 児 島 県	3,473	2
宮 崎 県	2,349	3
岩 手 県	1,714	4
茨 城 県	1,340	5
三 重 県	474	20
奈 良 県	62	43
福 井 県	56	44
和 歌 山 県	38	45
大 阪 府	19	46
東 京 都	17	47



令和4年の三重県の農業産出額は1,089億円で、全国順位は31位となっています。そのうち畜産産出額については、三重県は474億円で、全国順位は20位となっています。

【資料出所】  
 農林水産省「生産農業所得統計」

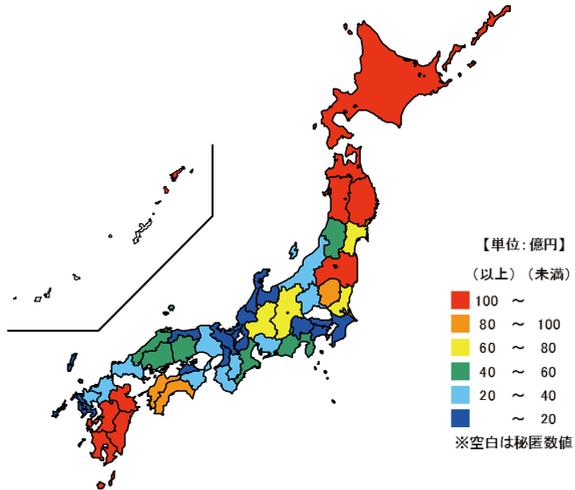
## ● 木材生産

令和4年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,928.2	
北海道	384.3	1
宮崎県	282.8	2
岩手県	201.1	3
秋田県	166.5	4
大分県	160.4	5
三重県	52.9	19
滋賀県	6.2	41
東京都	4.0	42
香川県	2.6	43
大阪府	1.7	44
神奈川県	1.3	45
埼玉県	x	-
沖縄県	x	-

※順位は産出額秘匿の県を除く。



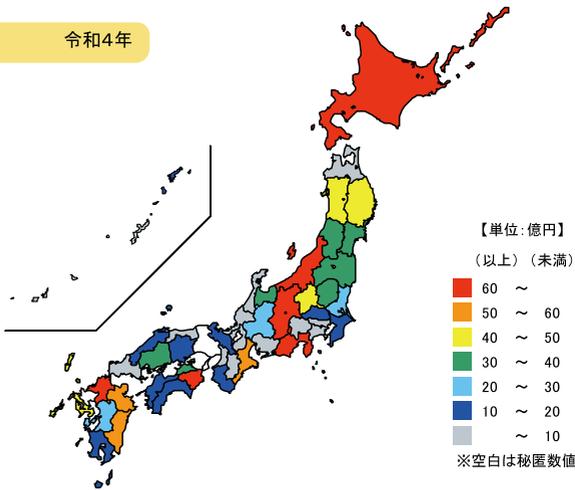
## ● 栽培きのご類生産

令和4年

単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	2,079.5	
長野県	487.0	1
新潟県	418.4	2
福岡県	106.4	3
北海道	79.1	4
徳島県	67.2	5
三重県	51.8	8
山梨県	3.7	41
滋賀県	3.4	42
青森県	2.9	43
大阪府	2.2	44
東京都	2.2	45
兵庫県	x	-
佐賀県	x	-

※順位は産出額秘匿の県を除く。



令和4年の三重県の木材生産の産出額は52.9億円で、全国順位は19位、栽培きのご類生産の産出額は51.8億円で、全国順位は8位となっています。

## 【資料出所】

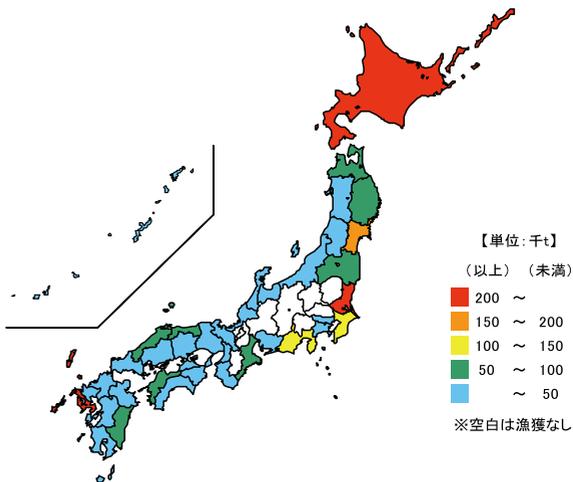
農林水産省「林業産出額」

## ● 海面漁業漁獲量

令和4年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	2,951.0	
北 海 道	870.3	1
茨 城 県	285.2	2
長 崎 県	262.2	3
宮 城 県	187.2	4
静 岡 県	147.2	5
三 重 県	64.9	12
福 井 県	8.6	35
佐 賀 県	6.8	36
秋 田 県	5.5	37
山 形 県	3.2	38
岡 山 県	2.6	39



令和4年の三重県の海面漁業漁獲量は約6万5千トンで、全国順位は12位となっています。

## 【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

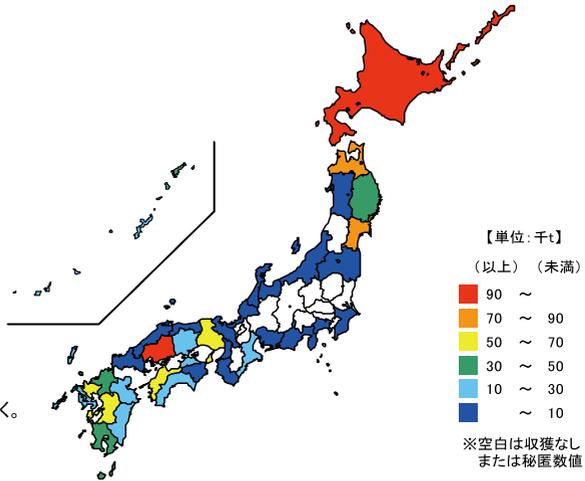
## ● 海面養殖業収獲量

令和4年

単位：千t

都道府県	値	順位
全 国	911.8	
北 海 道	114.8	1
広 島 県	99.3	2
宮 城 県	88.9	3
青 森 県	79.6	4
愛 媛 県	64.3	5
三 重 県	17.7	15
大 阪 府	0.5	32
福 井 県	0.3	33
福 島 県	0.2	34
秋 田 県	0.1	35
富 山 県	0.0	36
茨 城 県	x	-
東 京 都	x	-
山 形 県	-	-

※順位は収獲量秘匿の都県を除く。



令和4年の三重県の海面養殖業収獲量は約1万8千トンで、全国順位は15位となっています。

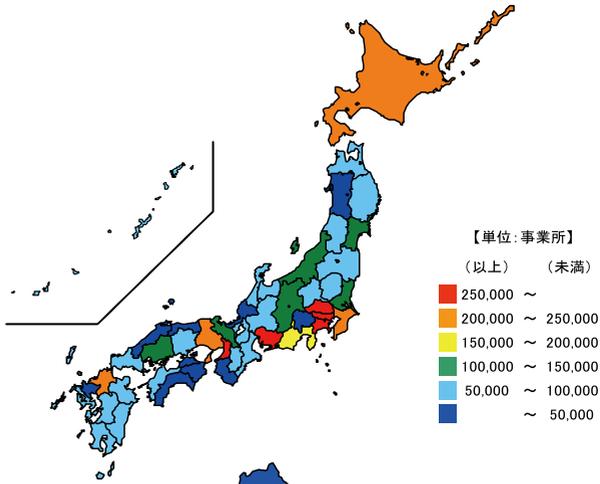
## 【資料出所】

農林水産省「漁業・養殖業生産統計」

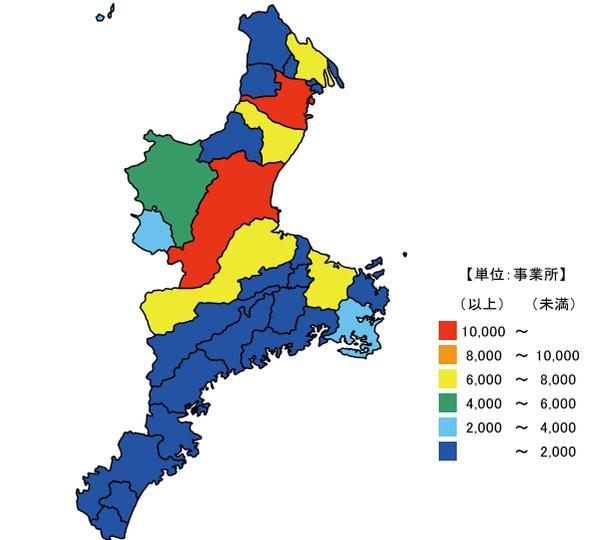
## ● 事業所数

令和3年6月1日

単位：事業所		
都道府県	値	順位
全 国	5,844,088	
東 京 都	802,355	1
大 阪 府	469,446	2
神 奈 川 県	339,341	3
愛 知 県	337,888	4
埼 玉 県	261,920	5
三 重 県	77,705	23
佐 賀 県	37,809	43
徳 島 県	37,028	44
高 知 県	35,098	45
島 根 県	34,336	46
鳥 取 県	25,390	47



単位：事業所		
市 町	値	順位
四日市市	13,298	1
津 市	11,497	2
松 阪 市	7,620	3
鈴 鹿 市	6,936	4
伊 勢 市	6,668	5
桑 名 市	6,093	6
伊 賀 市	4,041	7
名 張 市	2,844	8
志 摩 市	2,516	9
いなへ市	1,881	10
亀 山 市	1,604	11
菰 野 町	1,577	12
鳥 羽 市	1,168	13
尾 鷲 市	1,125	14
熊 野 市	1,036	15
東 員 町	905	16
紀 北 町	876	17
明 和 町	778	18
川 越 町	680	19
多 気 町	647	20
南伊勢町	636	21
大 台 町	534	22
玉 城 町	495	23
大 紀 町	461	24
紀 宝 町	441	25
御 浜 町	431	26
度 会 町	334	27
朝 日 町	308	28
木 曾 岬 町	275	29



令和3年6月1日現在の三重県の事業所数は77,705事業所で、全国順位は23位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市の順に多く、上位5市で県全体の約59%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス・活動調査」

## 【備考】

農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事業所を除く。

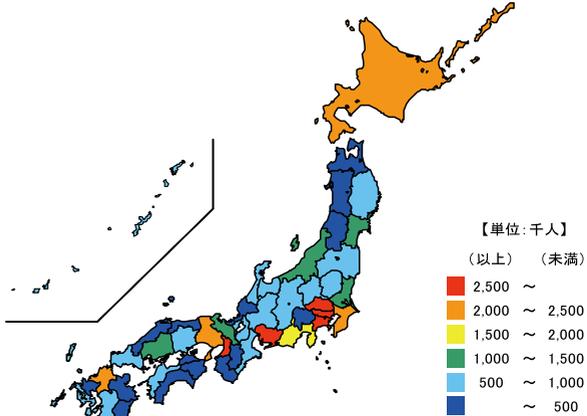
事業所数には事業内容等不詳の事業所を含む。

## ● 従業者数

令和3年6月1日

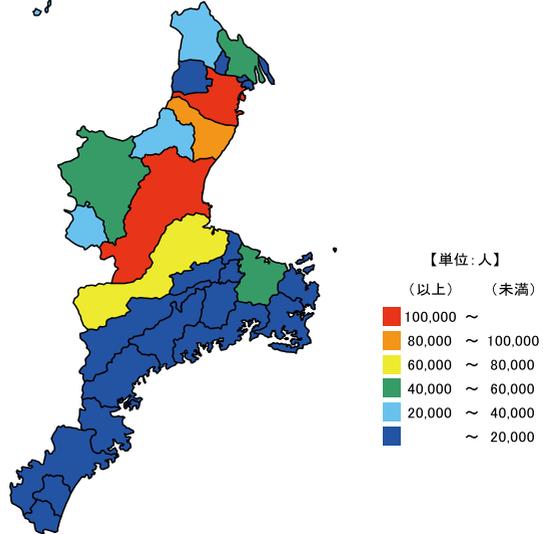
単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	57,950	
東 京 都	9,592	1
大 阪 府	4,528	2
愛 知 県	3,819	3
神 奈 川 県	3,526	4
埼 玉 県	2,602	5
三 重 県	798	22
佐 賀 県	361	43
徳 島 県	305	44
島 根 県	297	45
高 知 県	275	46
鳥 取 県	230	47



単位：人

市 町	値	順位
四日市市	156,918	1
津 市	125,394	2
鈴 鹿 市	83,844	3
松 阪 市	68,709	4
桑 名 市	59,620	5
伊 勢 市	53,185	6
伊 賀 市	47,827	7
いなべ市	29,157	8
名 張 市	25,981	9
亀 山 市	22,826	10
志 摩 市	16,491	11
菰 野 町	15,725	12
東 員 町	11,497	13
川 越 町	8,667	14
鳥 羽 市	8,451	15
明 和 町	8,175	16
玉 城 町	7,122	17
多 気 町	6,827	18
尾 鷲 市	6,510	19
熊 野 市	6,050	20
紀 北 町	5,362	21
朝 日 町	4,201	22
南 伊 勢 町	3,355	23
木 曽 岬 町	3,280	24
大 台 町	3,219	25
紀 宝 町	2,842	26
大 紀 町	2,666	27
御 浜 町	2,454	28
度 会 町	1,748	29



令和3年6月1日現在の三重県の従業者数は約79万8千人で、全国順位は22位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位5市で県全体の約62%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

## 【備考】

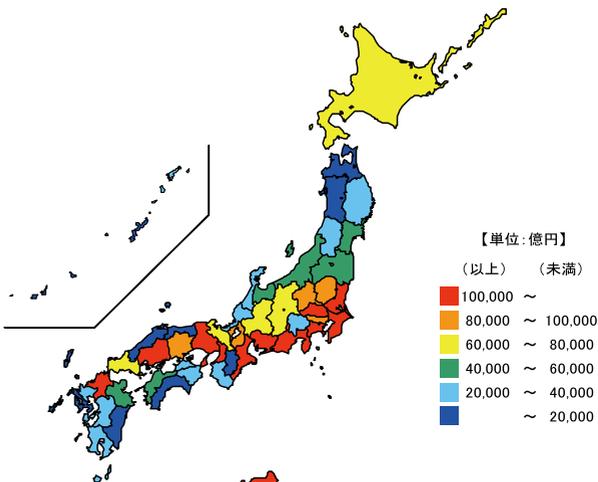
農林漁業に属する個人経営の事業所、家事サービス業及び外国公務に属する事業所、国及び地方公共団体の事業所を除く。

## ● 製造品出荷額等

令和4年

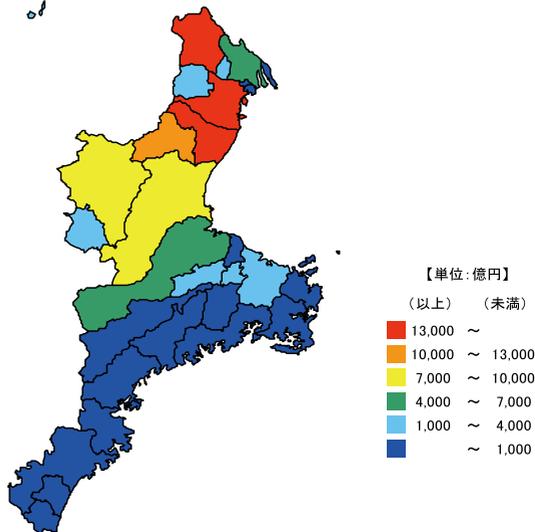
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	3,617,749	
愛 知 県	524,098	1
大 阪 府	202,489	2
静 岡 県	190,291	3
兵 庫 県	183,403	4
神 奈 川 県	182,318	5
三 重 県	118,668	9
長 崎 県	15,718	43
島 根 県	13,814	44
鳥 取 県	8,856	45
高 知 県	6,473	46
沖 縄 県	4,743	47



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	35,034	1
いなべ市	15,978	2
鈴 鹿 市	14,184	3
亀 山 市	10,420	4
津 市	9,587	5
伊 賀 市	8,671	6
松 阪 市	4,632	7
桑 名 市	4,434	8
伊 勢 市	2,892	9
名 張 市	2,477	10
東 員 町	2,035	11
菰 野 町	1,824	12
玉 城 町	1,520	13
多 気 町	1,203	14
朝 日 町	748	15
川 越 町	697	16
木 曾 岬 町	501	17
紀 宝 町	390	18
明 和 町	312	19
尾 鷲 市	211	20
紀 北 町	182	21
志 摩 市	175	22
大 紀 町	142	23
鳥 羽 市	139	24
御 浜 町	77	25
大 台 町	67	26
熊 野 市	67	27
度 会 町	37	28
南 伊 勢 町	31	29



令和4年の三重県の製造品出荷額等は1兆8,668億円で、全国順位は9位となっています。

県内では、四日市市、いなべ市、鈴鹿市の順に多く、上位3市で県全体の約55%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査(製造業事業所調査)」

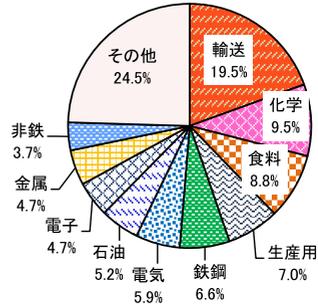
## 【備考】

個人経営の事業所は、調査の範囲から除かれている。

## ● 製造品出荷額等の産業別構成比 令和4年

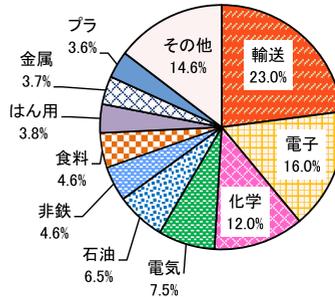
全国	産業中分類	構成比	単位: %
	輸送用機械器具製造業	19.5	
	化学工業	9.5	
	食料品製造業	8.8	
	生産用機械器具製造業	7.0	
	鉄鋼業	6.6	
	電気機械器具製造業	5.9	
	石油製品・石炭製品製造業	5.2	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	4.7	
	金属製品製造業	4.7	
	非鉄金属製造業	3.7	
	上記以外に分類される産業	24.5	

〔全国〕



三重県	産業中分類	構成比	出荷額等の 全国順位	単位: %
	輸送用機械器具製造業	23.0	7	
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	16.0	1	
	化学工業	12.0	10	
	電気機械器具製造業	7.5	8	
	石油製品・石炭製品製造業	6.5	8	
	非鉄金属製造業	4.6	8	
	食料品製造業	4.6	21	
	はん用機械器具製造業	3.8	9	
	金属製品製造業	3.7	15	
	プラスチック製品製造業（別掲を除く）	3.6	13	
	上記以外に分類される産業	14.6		

〔三重県〕



令和4年の三重県の製造品出荷額等の産業別構成比は、輸送用機械器具製造業が23.0%で最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業、化学工業の順になっており、これら上位3業種で県全体の約51%を占めています。

電子部品・デバイス・電子回路製造業では、三重県の製造品出荷額等の全国順位が1位となっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

## 【備考】

製造品出荷額等は個人経営を除く全ての事業所を調査の範囲としている。

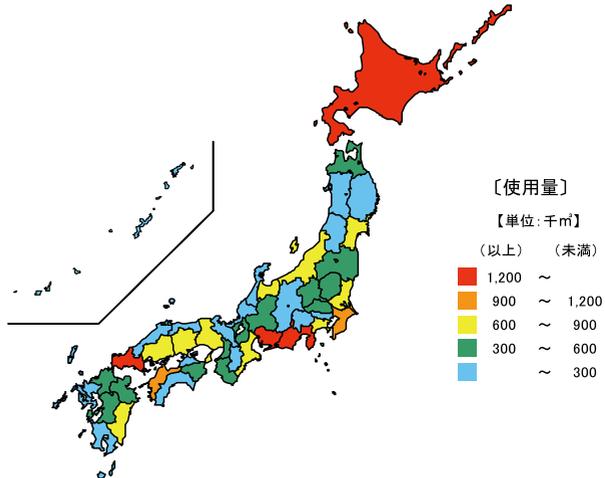
プラスチック製品製造業の「別掲」とは、プラスチック製家具を製造する家具・装備品製造業等で、日本標準産業分類による。

● 工業用水（淡水）使用量（1日当たり）

令和4年

使用量 単位：千m<sup>3</sup>

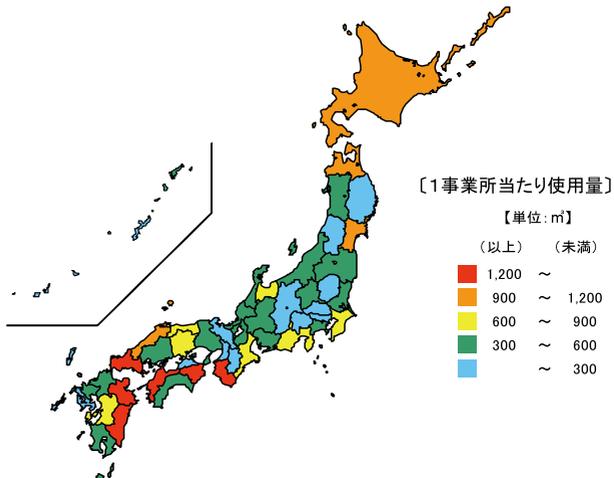
都道府県	値	順位
全 国	23,871	
静岡県	1,653	1
愛知県	1,476	2
北海道	1,449	3
山口県	1,343	4
愛媛県	1,080	5
三重県	683	13
香川県	89	43
山梨県	85	44
長崎県	59	45
奈良県	49	46
沖縄県	42	47



1事業所当たり使用量

単位：m<sup>3</sup>

都道府県	値	順位
全 国	504	
山口県	2,473	1
愛媛県	1,885	2
宮崎県	1,730	3
徳島県	1,367	4
和歌山県	1,356	5
三重県	651	16
山梨県	181	43
埼玉県	180	44
大阪府	151	45
奈良県	108	46
東京都	73	47



令和4年の三重県の従業者30人以上の事業所における1日当たり工業用水（淡水）使用量は68万3千m<sup>3</sup>で、全国順位は13位となっています。また、1事業所当たりでは651m<sup>3</sup>で、全国順位は16位となっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査（製造業事業所調査）」

## 【備考】

製造事業所における工業用水（淡水）の1日当たり使用量は、従業者30人以上の事業所を調査の範囲としている。

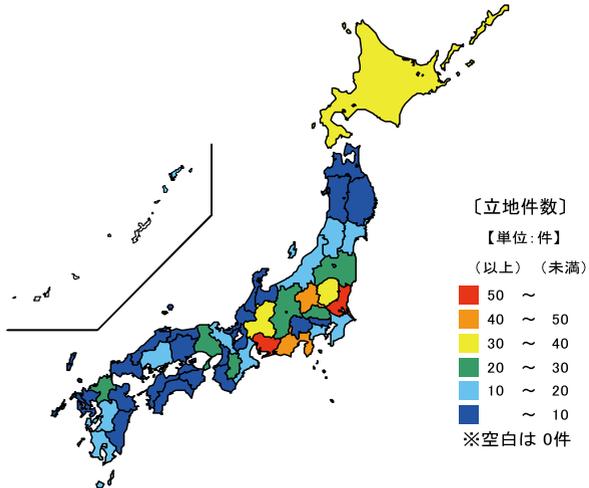
事務所数は、令和5年6月1日現在の数値である。

## ● 工場立地件数及び面積

令和5年

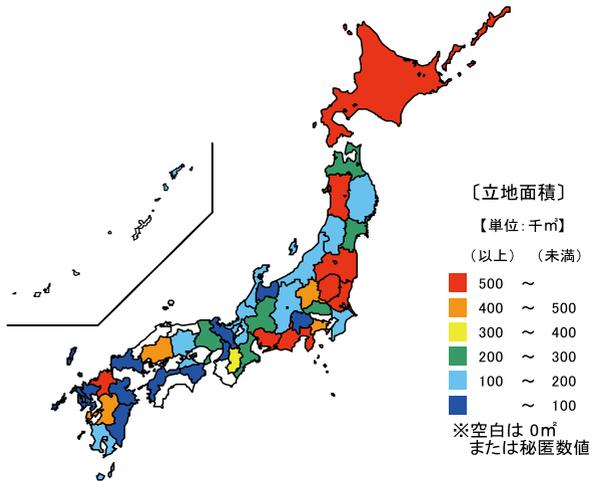
立地件数 単位：件

都道府県	値	順位
全 国	745	
茨 城 県	75	1
愛 知 県	62	2
静 岡 県	47	3
群 馬 県	41	4
北 海 道	34	5
栃 木 県	34	5
三 重 県	16	16
富 山 県	3	40
鳥 取 県	3	40
山 口 県	3	40
高 知 県	3	40
和 歌 山 県	2	44
島 根 県	2	44
東 京 都	1	46
沖 縄 県	-	47



立地面積 単位：千㎡

都道府県	値	順位
全 国	14,510	
北 海 道	2,756	1
茨 城 県	1,650	2
福 島 県	944	3
栃 木 県	759	4
静 岡 県	706	5
三 重 県	264	15
鳥 取 県	X	43
高 知 県	X	43
和 歌 山 県	X	45
東 京 都	X	46
沖 縄 県	-	47



令和5年の三重県の工場立地件数は16件、面積は約26万㎡で、全国順位は件数が16位、面積が15位となっています。

## 【資料出所】

経済産業省「工場立地動向調査」

## 【備考】

個別情報が判明する可能性がある数値については、秘匿処理が行われている。

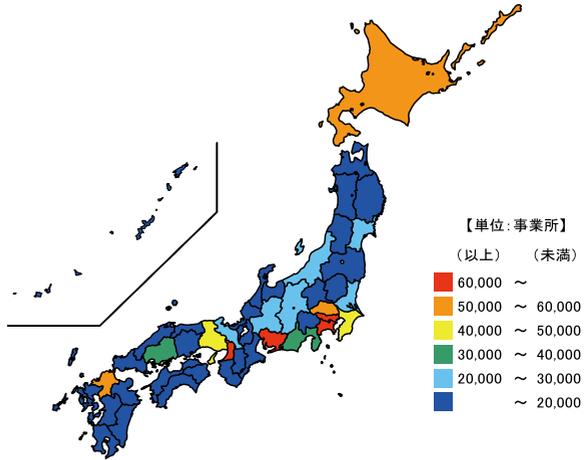
令和5年の調査に当たっては、新潟県、富山県、石川県及び福井県の「令和6年能登半島地震」に係る災害救助法が適用される市町村に調査票送付先が所在する事業所について調査を延期しており、後日実施の上再集計される予定。

## ● 卸売・小売業事業所数

令和3年6月1日

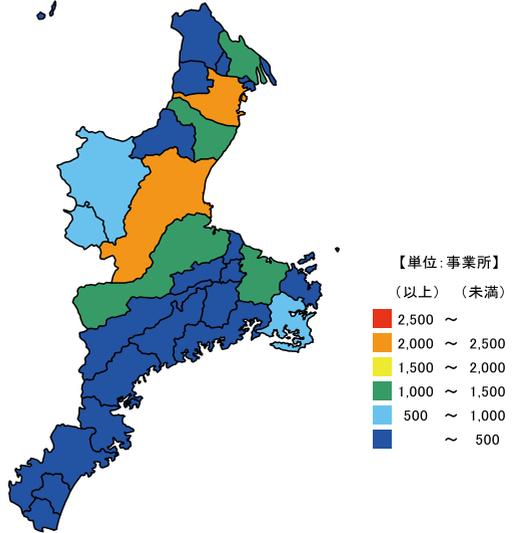
単位：事業所

都道府県	値	順位
全 国	1,228,920	
東 京 都	141,055	1
大 阪 府	90,008	2
愛 知 県	70,359	3
神 奈 川 県	61,012	4
福 岡 県	54,567	5
三 重 県	17,456	24
山 梨 県	9,216	43
高 知 県	8,753	44
徳 島 県	8,413	45
島 根 県	8,218	46
鳥 取 県	6,116	47



単位：事業所

市 町	値	順位
四日市市	2,421	1
津 市	2,101	2
松 阪 市	1,446	3
伊 勢 市	1,427	4
鈴 鹿 市	1,383	5
桑 名 市	1,257	6
伊 賀 市	771	7
名 張 市	542	8
志 摩 市	540	9
いなへ市	324	10
亀 山 市	293	11
尾 鷲 市	292	12
菰 野 町	243	13
熊 野 市	242	14
鳥 羽 市	223	15
東 員 町	192	16
紀 北 町	183	17
明 和 町	158	18
南伊勢町	154	19
大 台 町	122	20
御 浜 町	122	20
大 紀 町	115	22
多 気 町	111	23
川 越 町	109	24
玉 城 町	105	25
紀 宝 町	76	26
度 会 町	51	27
朝 日 町	46	28
木 曾 岬 町	41	29



令和3年6月1日現在の三重県の卸売・小売業事業所数は17,456事業所で、全国順位は24位となっています。

県内では、四日市市、津市、松阪市、伊勢市の順に多くなっており、市部に多く、町は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

【備考】全国・都道府県の集計では、産業大分類「I一卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

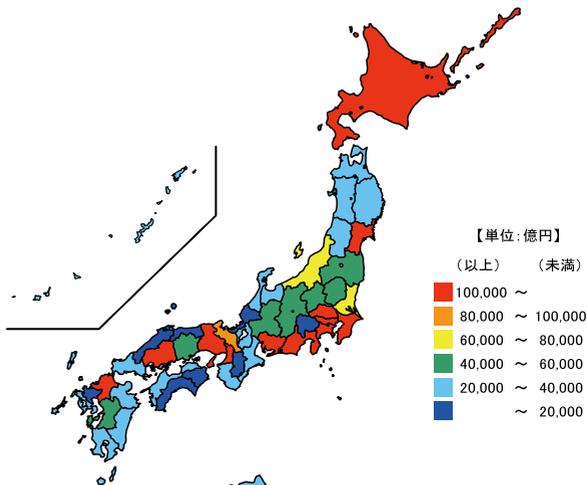
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。
- ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

## ● 卸売・小売業年間商品販売額

令和2年

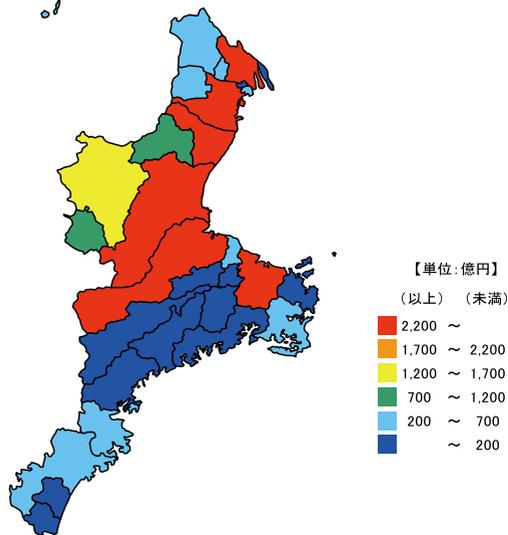
単位：億円

都道府県	値	順位
全 国	5,398,139	
東 京 都	1,809,393	1
大 阪 府	555,304	2
愛 知 県	405,604	3
神 奈 川 県	223,192	4
福 岡 県	220,984	5
三 重 県	36,576	26
山 梨 県	17,434	43
徳 島 県	15,101	44
高 知 県	14,238	45
島 根 県	13,897	46
鳥 取 県	12,577	47



単位：億円

市 町	値	順位
四日市市	9,214	1
津 市	6,877	2
鈴 鹿 市	3,494	3
松 阪 市	3,134	4
桑 名 市	2,587	5
伊 勢 市	2,381	6
伊 賀 市	1,374	7
名 張 市	804	8
亀 山 市	719	9
菰 野 町	656	10
川 越 町	477	11
志 摩 市	467	12
明 和 町	441	13
いなべ市	406	14
東 員 町	380	15
尾 鷲 市	339	16
熊 野 市	211	17
木 曽 岬 町	161	18
紀 北 町	151	19
玉 城 町	150	20
鳥 羽 市	141	21
御 浜 町	139	22
南 伊 勢 町	137	23
多 気 町	136	24
朝 日 町	112	25
大 台 町	75	26
大 紀 町	35	27
紀 宝 町	30	28
度 会 町	25	29



令和2年の三重県の卸売・小売業の年間商品販売額は3兆6,576億円で、全国順位は26位となっています。

県内では、四日市市、津市、鈴鹿市、松阪市の順に多く、上位の7市で約82%を占めています。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」

## 【備考】

年間商品販売額は、令和2年1月1日から同年12月31日までの1年間の当該事業所における有体商品の販売額をいう。全国・都道府県の集計では、産業大分類「1-卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

## ● 小売店数(人口千人当たり)

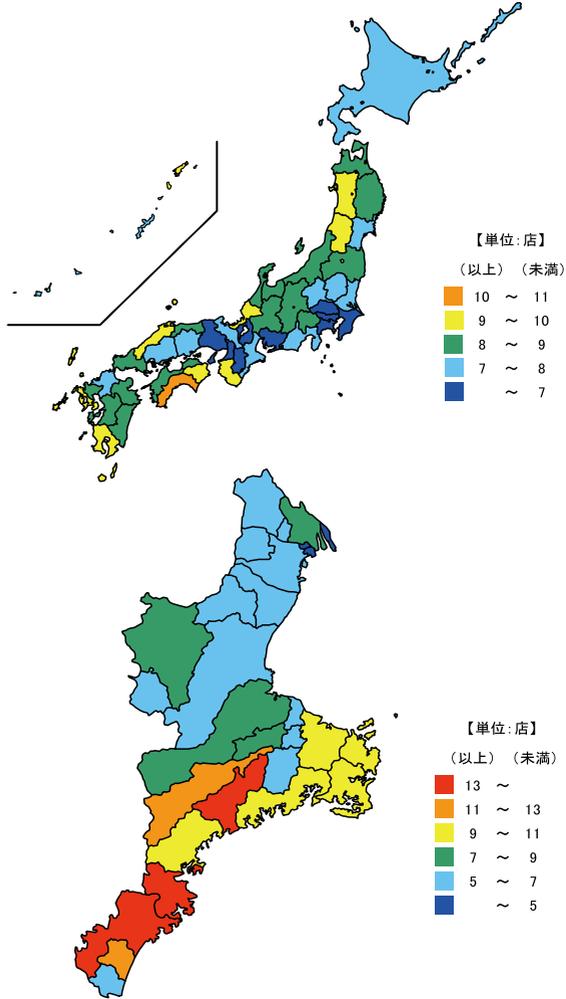
令和3年6月1日

単位：店

都道府県	値	順位
全 国	7.01	
高 知 県	10.06	1
和 歌 山 県	9.73	2
島 根 県	9.63	3
山 形 県	9.49	4
秋 田 県	9.37	5
三 重 県	7.65	30
東 京 都	6.27	43
愛 知 県	6.19	44
千 葉 県	5.14	45
埼 玉 県	5.14	46
神 奈 川 県	4.95	47

単位：店

市 町	値	順位
尾 鷲 市	14.89	1
大 紀 町	13.91	2
熊 野 市	13.14	3
大 台 町	12.94	4
御 浜 町	12.71	5
南 伊 勢 町	10.95	6
紀 北 町	10.85	7
鳥 羽 市	10.47	8
志 摩 市	9.99	9
伊 勢 市	9.17	10
桑 名 市	7.38	11
多 気 町	7.23	12
伊 賀 市	7.08	13
松 阪 市	7.08	14
玉 城 町	6.48	15
明 和 町	6.26	16
いなべ市	6.21	17
東 員 町	6.17	18
紀 宝 町	6.10	19
名 張 市	6.05	20
度 会 町	5.84	21
津 市	5.80	22
鈴 鹿 市	5.78	23
四 日 市 市	5.65	24
菰 野 町	5.06	25
亀 山 市	5.05	26
川 越 町	4.96	27
朝 日 町	3.87	28
木 曾 岬 町	3.38	29



令和3年6月1日現在の三重県の人口千人当たりの小売店数は7.65店で、全国順位は30位となっています。  
県内では、尾鷲市、大紀町、熊野市の順に多くなっているなど、県南部地域で多い傾向があります。

## 【資料出所】

総務省・経済産業省「令和3年経済センサス-活動調査」  
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】小売業事業所数÷総人口×1,000

【備考】全国・都道府県の集計では、産業大分類「卸売業、小売業」に格付けられた事業所を全て集計対象としているが、三重県市町の事業所数はその内、以下に該当する事業所を含まない。

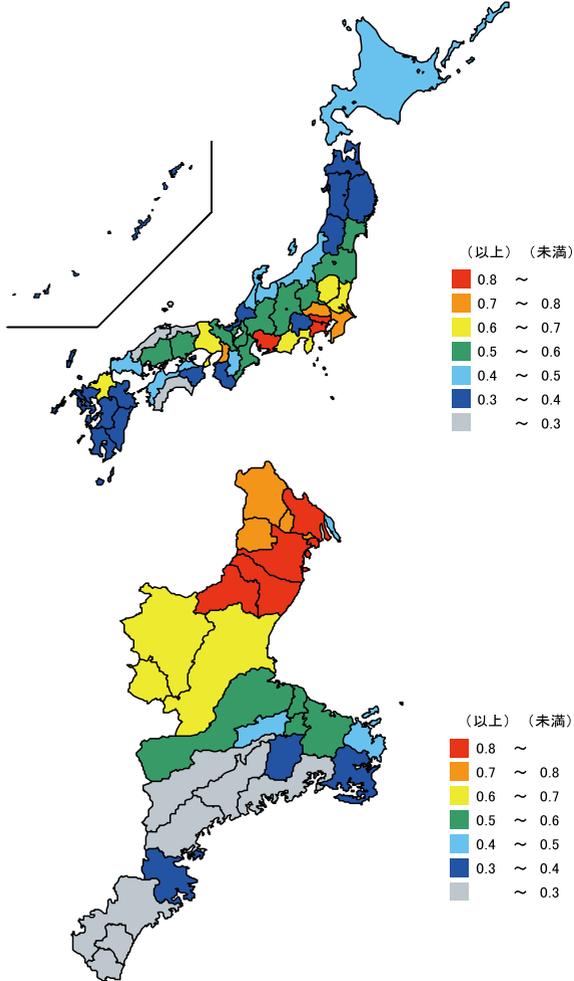
- ・管理、補助的経済活動のみを行う事業所。 ・産業細分類の格付不能の事業所。
- ・卸売の商品販売額(仲立手数料を除く)、小売の商品販売額及び仲立手数料のいずれの金額もない事業所。

## ● 財政力指数

令和5年度

都道府県	値	順位
平均	0.491	
東京都	1.101	1
愛知県	0.862	2
神奈川県	0.839	3
千葉県	0.737	4
大阪府	0.732	5
三重県	0.558	15
徳島県	0.315	43
秋田県	0.312	44
鳥取県	0.268	45
高知県	0.261	46
島根県	0.255	47

市町	値	順位
川越町	1.20	1
四日市市	1.14	2
鈴鹿市	0.86	3
亀山市	0.82	4
桑名市	0.80	5
いなべ市	0.76	6
菟野町	0.74	7
東員町	0.70	8
朝日町	0.70	8
津市	0.67	10
名張市	0.63	11
伊賀市	0.60	12
松阪市	0.59	13
伊勢市	0.57	14
玉城町	0.54	15
明和町	0.53	16
多気町	0.49	17
木曾岬町	0.47	18
鳥羽市	0.40	19
志摩市	0.39	20
尾鷲市	0.34	21
度会町	0.34	21
紀宝町	0.28	23
紀北町	0.27	24
御浜町	0.27	24
熊野市	0.25	26
大台町	0.24	27
南伊勢町	0.20	28
大紀町	0.19	29
市町平均	0.55	



令和5年度（過去3年間の平均値）の三重県の財政力指数は0.558で、全国順位は15位となっています。

県内市町の財政力指数は、川越町と四日市市が1を超えており、鈴鹿市、亀山市が続いています。一方、県南部地域の市町は低い傾向にあります。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 財政力指数とは、地方公共団体の財政力を表す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値である。この値が高いほど財源に余裕があるものとされる。

都道府県の平均及び市町平均は、単純平均による。

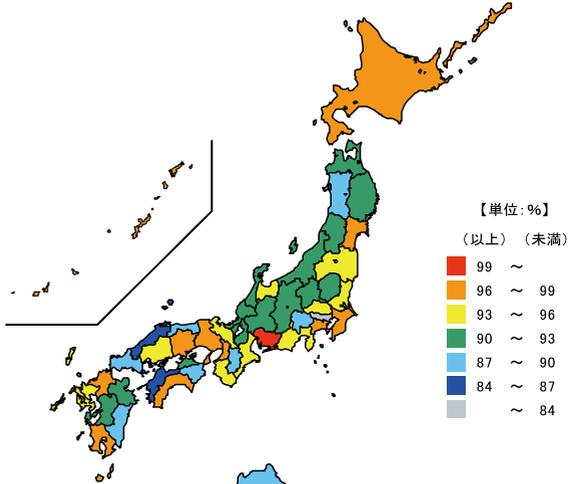
※基準財政収入額及び基準財政需要額は、地方交付税の算定に用いられ、それぞれ各地方公共団体の財政力、財政需要を合理的に測定するために算定される額。

## ● 経常収支比率

令和5年度

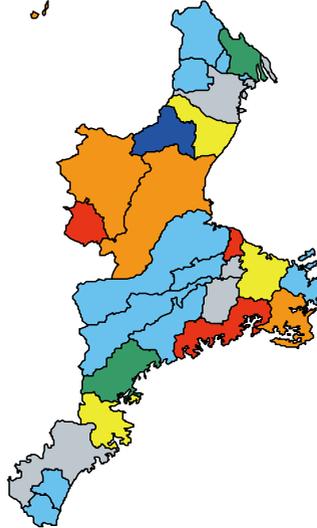
単位：％

都道府県	値	順位
平均	92.5	
愛知県	99.8	1
北海道	97.8	2
大阪府	97.4	3
兵庫県	97.3	4
福岡県	97.3	4
三重県	93.4	20
奈良県	88.6	43
鳥取県	87.5	44
島根県	86.4	45
愛媛県	86.0	46
東京都	81.3	47



単位：％

市町	値	順位
明和町	101.4	1
名張市	100.0	2
南伊勢町	99.1	3
津市	98.6	4
志摩市	96.8	5
伊賀市	96.6	6
伊勢市	94.8	7
尾鷲市	94.3	8
鈴鹿市	93.4	9
桑名市	92.6	10
紀北町	91.4	11
紀宝町	89.8	12
いなべ市	89.3	13
大台町	88.9	14
御浜町	88.8	15
松阪市	88.7	16
菟野町	88.4	17
多気町	88.2	18
朝日町	87.8	19
鳥羽市	87.5	20
東員町	87.1	21
大紀町	87.1	21
亀山市	86.8	23
熊野市	81.9	24
四日市市	80.7	25
玉城町	80.5	26
川越町	76.3	27
木曾岬町	73.3	28
度会町	73.2	29
市町平均	90.8	



令和5年度の三重県の経常収支比率は93.4%で、全国順位は20位となっています。

県内市町の経常収支比率は、明和町、名張市、南伊勢町の順に高くなっています。一方、度会町、木曾岬町、川越町は80%以下と低くなっています。

【資料出所】 全国：総務省「地方公共団体の主要財政指標一覧」

三重県市町：三重県地域連携・交通部市町行財政課「地方財政状況調査に係る各種財政指標」

【備考】 経常収支比率とは、地方税、地方交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常経費）に充当されたものが占める割合。

財政構造の弾力性を判断する指標であり、比率が低いほど弾力性が大きいことを示す。

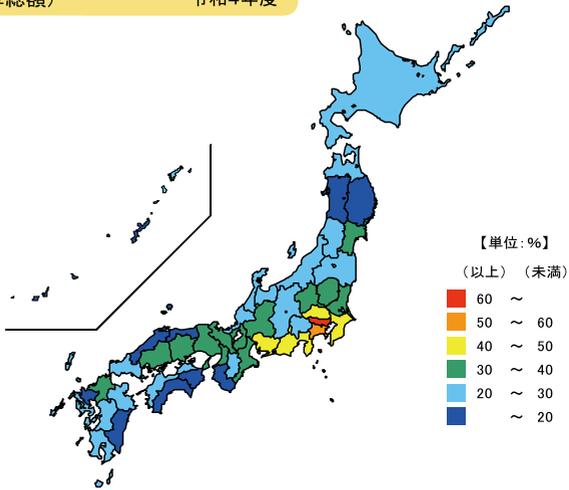
都道府県の平均及び市町平均は、加重平均による。

## ● 地方税割合(対歳入決算総額)

令和4年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	36.3	
東京都	63.4	1
神奈川県	52.4	2
愛知県	47.5	3
埼玉県	44.7	4
静岡県	42.1	5
三重県	34.4	9
和歌山県	18.8	43
徳島県	18.3	44
鳥取県	18.1	45
高知県	18.1	46
島根県	15.5	47

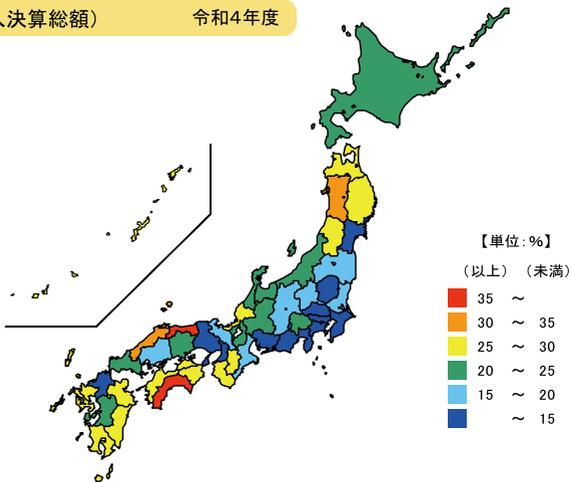


## ● 地方交付税割合(対歳入決算総額)

令和4年度

単位：％

都道府県	値	順位
平均	15.0	
高知県	37.4	1
鳥取県	36.8	2
島根県	32.2	3
秋田県	31.4	4
奈良県	29.8	5
三重県	18.8	30
千葉県	9.5	43
大阪府	7.9	44
神奈川県	5.6	45
愛知県	4.6	46
東京都	-	47



令和4年度の三重県の歳入決算総額に占める地方税割合は34.4%で、全国順位は9位となっており、地方交付税割合は18.8%で、全国順位は30位となっています。

【資料出所】 総務省「都道府県決算状況調」

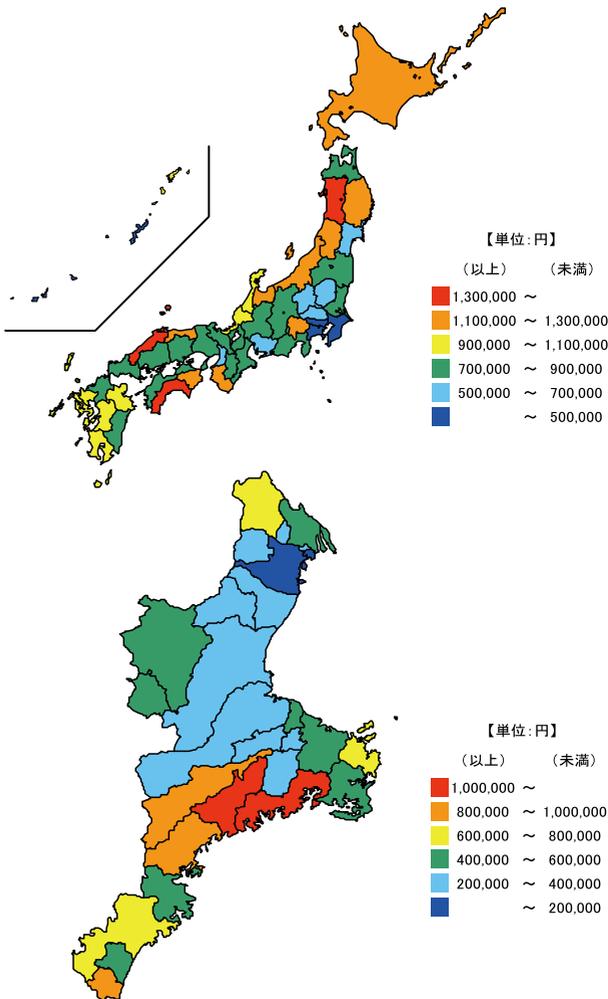
【算出方法】 地方税(地方交付税)歳入決算額÷歳入決算総額×100

## ● 地方債現在高(人口1人当たり)

令和4年度

単位：円

都道府県	値	順位
平均	688,961	
島根県	1,346,498	1
秋田県	1,331,091	2
高知県	1,319,541	3
和歌山県	1,182,038	4
山梨県	1,143,798	5
三重県	837,209	24
埼玉県	518,974	43
千葉県	481,186	44
沖縄県	384,664	45
神奈川県	349,632	46
東京都	271,965	47



単位：円

市町	値	順位
南伊勢町	1,247,897	1
大紀町	1,183,163	2
紀北町	870,900	3
大台町	844,047	4
紀宝町	810,119	5
熊野市	739,898	6
鳥羽市	673,235	7
いなべ市	620,311	8
尾鷲市	580,649	9
伊賀市	568,835	10
木曾岬町	568,148	11
明和町	504,751	12
伊勢市	501,977	13
桑名市	479,208	14
御浜町	478,093	15
志摩市	439,422	16
名張市	436,136	17
多気町	398,194	18
朝日町	389,098	19
玉城町	377,031	20
津市	376,707	21
度会町	372,621	22
龜山市	320,231	23
松阪市	297,134	24
東員町	283,311	25
菰野町	256,581	26
鈴鹿市	242,275	27
四日市市	128,909	28
川越町	15,409	29

令和4年度の三重県の人口1人当たりの地方債現在高は83万7,209円で、全国順位は24位となっています。

県内市町の人口1人当たりの地方債現在高は、南伊勢町、大紀町が100万円以上と多く、川越町は1万円台と、特に少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「都道府県決算状況調」、「地方財政状況調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

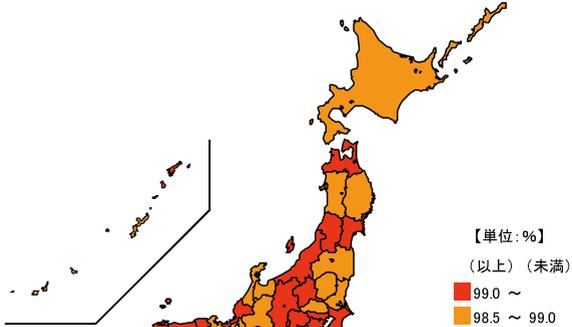
地方債現在高÷総人口

## ● 地方税徴収率

令和5年度

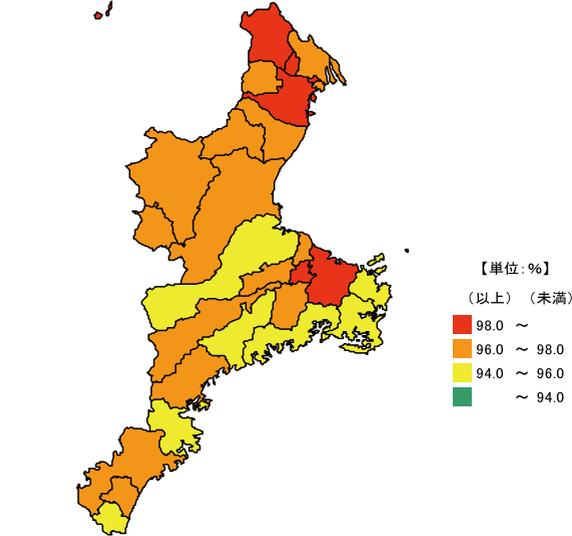
単位：％

都道府県	値	順位
合計	99.1	
島根県	99.5	1
大分県	99.4	2
新潟県	99.4	3
長野県	99.4	4
大阪府	99.4	5
三重県	99.1	22
富山県	98.6	43
滋賀県	98.6	44
奈良県	98.6	45
福島県	98.5	46
岐阜県	98.5	47



単位：％

市町	値	順位
東員町	99.2	1
玉城町	99.0	2
朝日町	98.7	3
いなほ市	98.7	4
伊勢市	98.6	5
四日市市	98.5	6
鈴鹿市	97.8	7
津市	97.8	8
桑名市	97.8	9
菰野町	97.7	10
木曾岬町	97.7	11
名張市	97.6	12
度会町	97.6	13
多気町	97.6	14
紀北町	97.4	15
龜山市	97.3	16
川越町	97.2	17
御浜町	97.1	18
伊賀市	97.0	19
熊野市	96.9	20
明和町	96.6	21
大台町	96.5	22
大紀町	95.7	23
松阪市	95.6	24
南伊勢町	95.6	25
尾鷲市	95.6	26
紀宝町	95.4	27
鳥羽市	94.6	28
志摩市	94.3	29



令和5年度の三重県の地方税（道府県税）の徴収率は99.1%で、全国順位は22位となっています。

県内市町の地方税（市町村税）の徴収率は、東員町、玉城町等が高く、志摩市、鳥羽市等が低くなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方財政状況調査」

## 【算出方法】

収入済額÷調定済額（収入済額、調定済額ともに過年度の滞納繰越分を含む。）

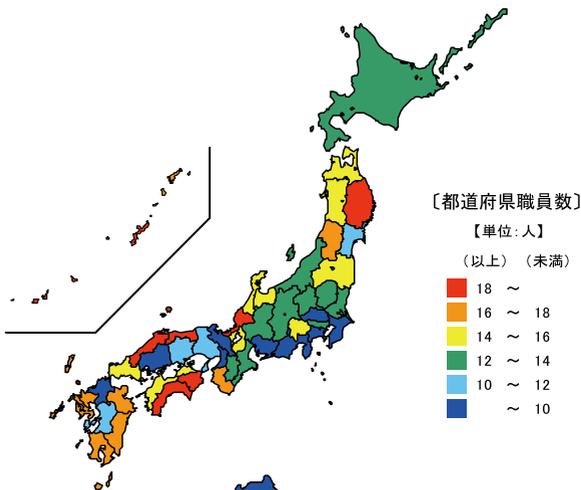
## 【備考】

道府県税は、地方消費税を含んだ額で算出。

● 都道府県及び市町の職員数(人口千人当たり) 令和5年4月1日

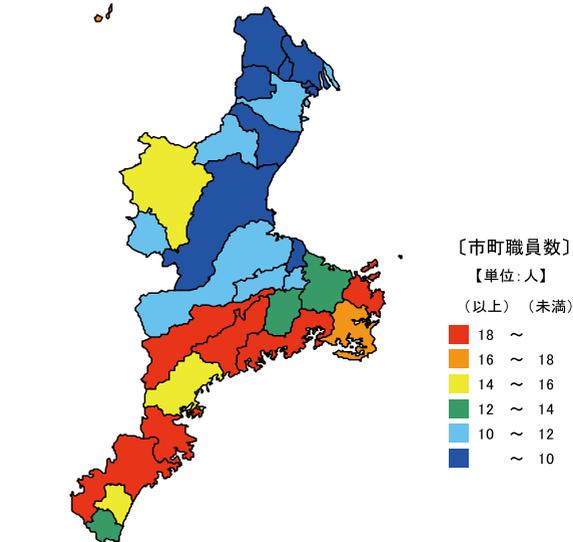
都道府県職員数 単位：人

都道府県	値	順位
平均	11.5	
島根県	22.4	1
鳥取県	22.1	2
岩手県	20.7	3
高知県	20.5	4
徳島県	19.3	5
三重県	13.6	25
愛知県	8.7	43
福岡県	8.7	44
大阪府	8.5	45
埼玉県	8.5	46
神奈川県	5.9	47



市町職員数 単位：人

市町	値	順位
南伊勢町	26.6	1
尾鷲市	25.7	2
大台町	20.1	3
鳥羽市	19.8	4
大紀町	18.3	5
熊野市	18.2	6
志摩市	17.8	7
御浜町	15.5	8
伊賀市	14.8	9
紀北町	14.0	10
伊勢市	12.8	11
度会町	12.7	12
宝町	12.4	13
玉城町	11.9	14
松阪市	11.9	15
龜山市	11.7	16
多気町	11.2	17
名張市	11.1	18
木曽岬町	11.1	19
四日市市	10.8	20
朝日町	9.8	21
津和市	9.5	22
明和町	9.0	23
菰野町	9.0	24
東員町	8.7	25
川越町	8.2	26
いなべ市	8.1	27
桑名市	8.0	28
鈴鹿市	7.5	29
市町平均	11.0	



令和5年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの県職員数は13.6人で、全国順位は25位となっています。

県内市町の人口千人当たりの市町職員数は、南伊勢町、尾鷲市、大台町の順に多く、鈴鹿市、桑名市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

総務省「地方公共団体定員管理調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

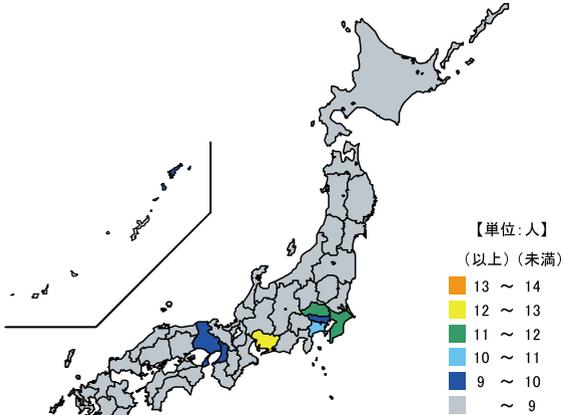
職員総数÷総人口×1,000

## ● 幼稚園園児数(教員1人当たり)

令和6年5月1日

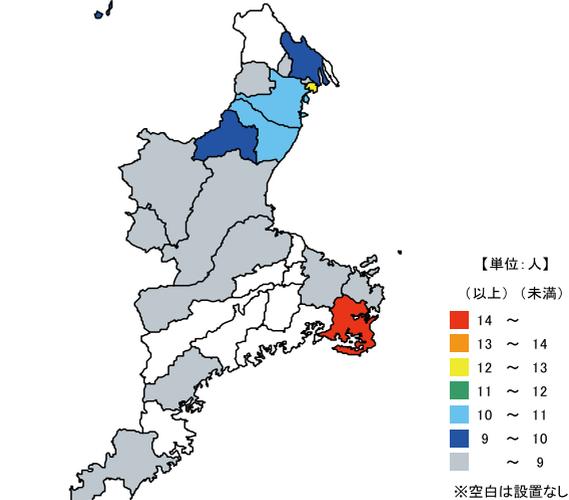
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	9.15	
愛 知 県	12.03	1
千 葉 県	11.44	2
埼 玉 県	11.29	3
神 奈 川 県	10.31	4
東 京 都	9.94	5
三 重 県	8.96	10
秋 田 県	5.32	43
新潟県	5.24	44
青 森 県	4.90	45
福 井 県	4.35	46
島 根 県	4.32	47



単位：人

市 町	値	順位
志 摩 市	16.00	1
紀 宝 町	14.00	2
川 越 町	12.75	3
鈴 鹿 市	10.86	4
四 日 市 市	10.35	5
桑 名 市	9.88	6
亀 山 市	9.65	7
津 市	8.65	8
名 張 市	7.59	9
松 阪 市	7.21	10
朝 日 町	6.43	11
伊 賀 市	6.36	12
伊 勢 市	6.30	13
東 員 町	6.07	14
鳥 羽 市	6.00	15
熊 野 市	4.88	16
菰 野 町	3.84	17
紀 北 町	2.67	18
尾 鷲 市	-	-
いなべ市	-	-
木曾岬町	-	-
多気町	-	-
明和町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
御 浜 町	-	-



令和6年5月1日現在の三重県の教員1人当たりの幼稚園園児数は8.96人で、全国順位は10位となっています。

県内では、志摩市、紀宝町、川越町等で多くなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

幼稚園園児数÷幼稚園教員数(本務者)

## 【備考】

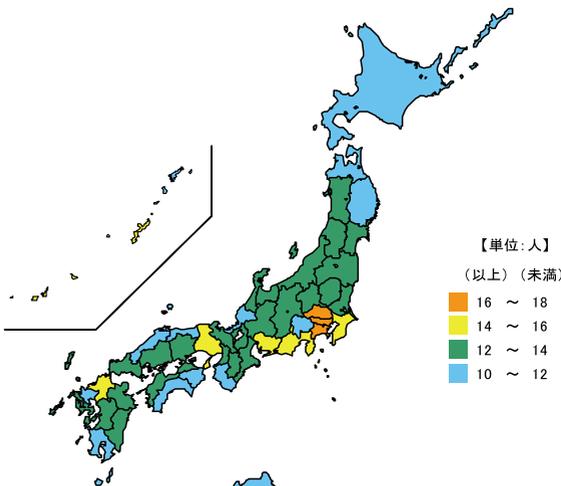
幼保連携型認定こども園は含まない。

## ● 小学校児童数(教員1人当たり)

令和6年5月1日

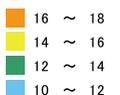
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.97	
東 京 都	16.79	1
埼 玉 県	16.08	2
神 奈 川 県	16.05	3
千 葉 県	15.77	4
静 岡 県	15.20	5
三 重 県	12.50	29
鹿 児 島 県	11.25	43
徳 島 県	11.00	44
島 根 県	10.63	45
高 知 県	10.56	46
和 歌 山 県	10.34	47



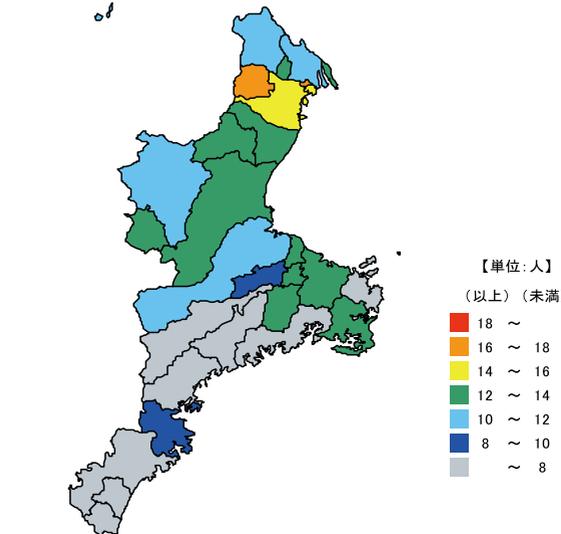
【単位：人】

(以上) (未満)



単位：人

市 町	値	順位
菰 野 町	16.81	1
朝 日 町	16.50	2
四 日 市 市	15.90	3
川 越 町	15.76	4
鈴 鹿 市	13.70	5
明 和 町	13.63	6
志 摩 市	13.38	7
玉 城 町	13.14	8
東 員 町	13.11	9
度 会 町	12.92	10
伊 勢 市	12.83	11
津 市	12.80	12
名 張 市	12.67	13
木 曽 岬 町	12.06	14
亀 山 市	12.05	15
桑 名 市	11.79	16
いなべ市	11.43	17
松 阪 市	11.20	18
伊 賀 市	10.18	19
多 気 町	9.17	20
尾 鷲 市	8.41	21
紀 宝 町	7.94	22
大 台 町	7.12	23
御 浜 町	7.07	24
南 伊 勢 町	6.91	25
鳥 羽 市	6.87	26
熊 野 市	6.82	27
紀 北 町	5.50	28
大 紀 町	4.74	29



【単位：人】

(以上) (未満)



令和6年5月1日現在の三重県の小学校の教員1人当たり児童数は12.50人で、全国順位は29位となっています。

県内では、菰野町、朝日町、四日市市の順に多くなっています。一方、大紀町、紀北町、熊野市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

小学校児童数÷小学校教員数(本務者)

## 【備考】

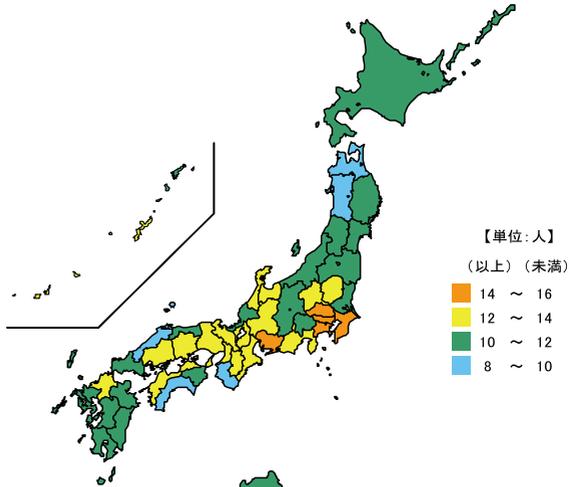
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)は含まない。

● 中学校生徒数(教員1人当たり)

令和6年5月1日

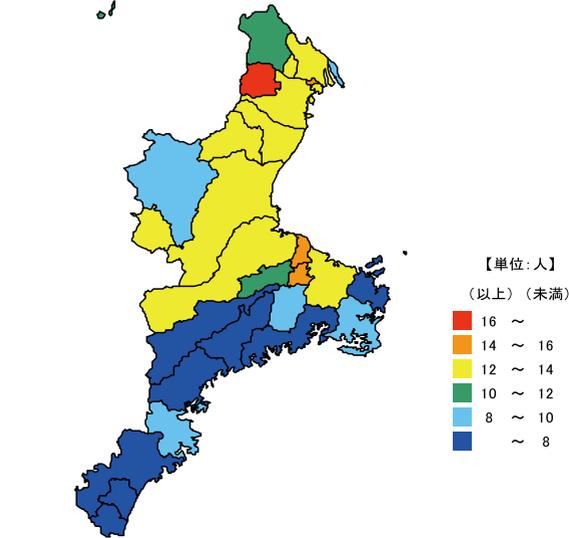
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	12.70	
東 京 都	15.22	1
神 奈 川 県	14.86	2
埼 玉 県	14.41	3
愛 知 県	14.38	4
千 葉 県	14.08	5
三 重 県	12.14	20
秋 田 県	9.89	43
和 歌 山 県	9.83	44
青 森 県	9.60	45
島 根 県	9.24	46
高 知 県	8.50	47



単位：人

市 町	値	順位
菰 野 町	16.71	1
朝 日 町	15.10	2
玉 城 町	15.03	3
明 和 町	14.05	4
東 員 町	13.96	5
四 日 市 市	13.74	6
鈴 鹿 市	13.69	7
川 越 町	13.53	8
伊 勢 市	13.25	9
桑 名 市	13.22	10
亀 山 市	13.14	11
名 張 市	12.24	12
津 市	12.22	13
松 阪 市	12.04	14
いなべ市	11.22	15
多 気 町	10.98	16
木 曽 岬 町	9.86	17
尾 鷲 市	9.76	18
度 会 町	9.67	19
伊 賀 市	9.64	20
志 摩 市	9.47	21
紀 宝 町	7.90	22
大 台 町	6.46	23
鳥 羽 市	5.98	24
熊 野 市	5.69	25
御 浜 町	5.55	26
南 伊 勢 町	5.45	27
大 紀 町	5.32	28
紀 北 町	5.12	29



令和6年5月1日現在の三重県の中学校の教員1人当たり生徒数は12.14人で、全国順位は20位となっています。

県内では、菰野町、朝日町、玉城町の順に多くなっています。一方、紀北町、大紀町、南伊勢町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

中学校生徒数÷中学校教員数(本務者)

## 【備考】

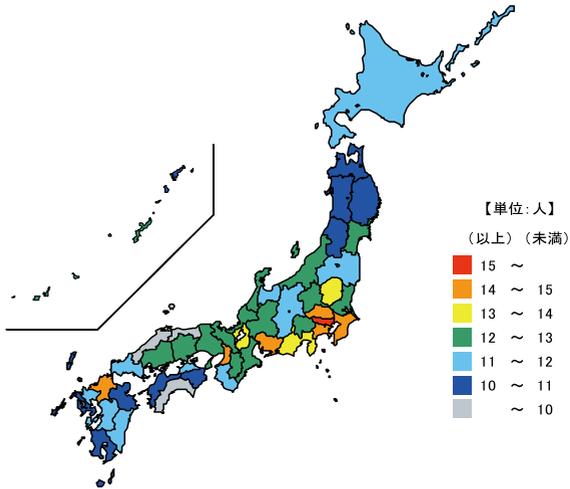
義務教育学校(小・中学校の9年間を1つにした学校種)及び中等教育学校(中学・高校の6年間を1つにした学校種)は含まない。

● 高等学校生徒数(教員1人当たり)

令和6年5月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	13.02	
東 京 都	15.65	1
神 奈 川 県	14.82	2
福 岡 県	14.82	3
愛 知 県	14.75	4
埼 玉 県	14.45	5
三 重 県	12.93	11
鹿 児 島 県	10.17	43
岩 手 県	10.08	44
鳥 取 県	9.78	45
島 根 県	9.72	46
高 知 県	8.56	47



【単位：人】

(以上) (未満)

■ 15 ~  
■ 14 ~ 15  
■ 13 ~ 14  
■ 12 ~ 13  
■ 11 ~ 12  
■ 10 ~ 11  
■ ~ 10

令和6年5月1日現在の三重県の高등학교の教員1人当たり生徒数は12.93人で、全国順位は11位となっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

高等学校生徒数÷高等学校教員数(本務者)

## 【備考】

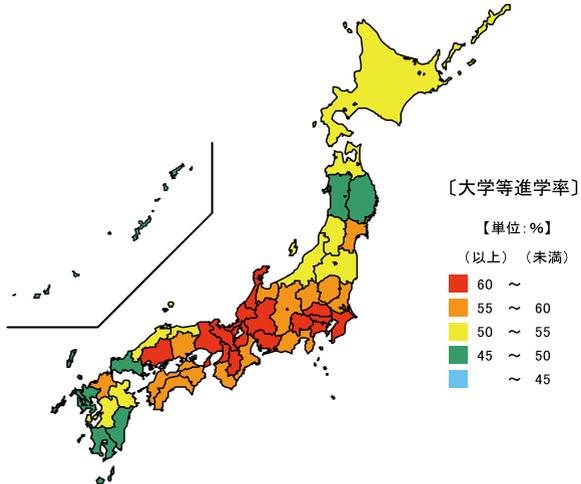
通信制課程は含まない。また、中等教育学校(中学・高校の6年間で1つにした学校種)は含まない。

## ● 高等学校卒業者の進学率

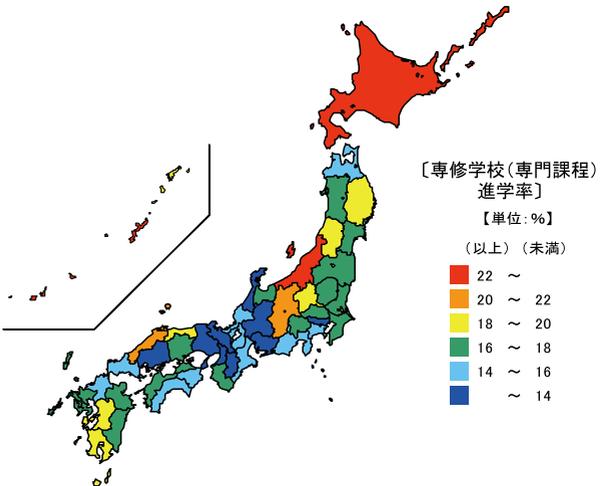
令和6年3月卒業

大学等進学率 単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.9	
東 京 都	74.2	1
京 都 府	74.0	2
神奈川県	69.4	3
大 阪 府	68.9	4
兵 庫 県	68.6	5
三 重 県	55.4	30
山 口 県	48.6	43
佐 賀 県	48.4	44
鹿 児 島 県	48.2	45
宮 崎 県	48.1	46
沖 縄 県	46.7	47

専修学校（専門課程）進学率  
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	15.5	
沖 縄 県	25.6	1
新 潟 県	24.6	2
北 海 道	22.8	3
島 根 県	21.5	4
長 野 県	20.1	5
三 重 県	14.7	36
兵 庫 県	12.6	43
愛 知 県	12.4	44
京 都 府	12.3	45
広 島 県	12.1	46
東 京 都	9.5	47



令和6年3月の三重県の高高等学校卒業者（全日制、定時制）の大学等進学率は55.4%で、全国順位は30位、専修学校（専門課程）進学率は14.7%で、全国順位は36位となっています。

## 【資料出所】

文部科学省「学校基本調査」

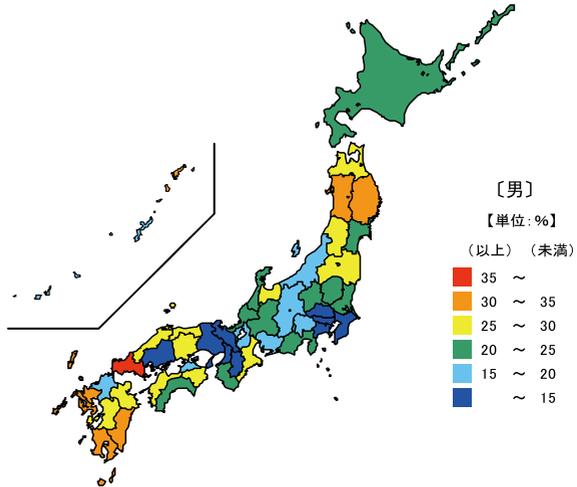
## 【備考】

大学等：大学（学部）、短期大学（本科）、大学・短期大学の通信教育部（正規の課程）及び放送大学（全科履修生）、大学・短期大学（別科）、高等学校（専攻科）、特別支援学校高等部（専攻科）

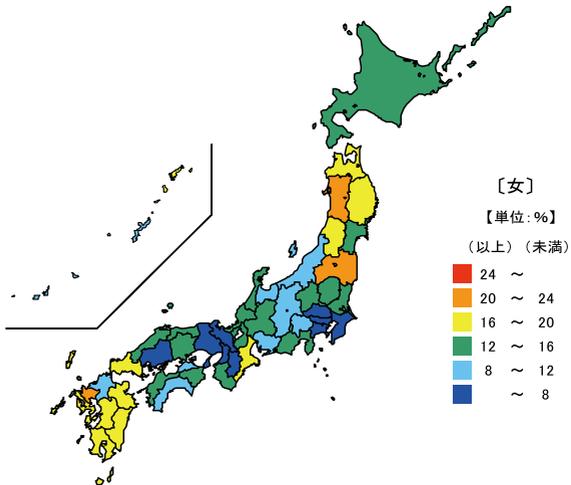
## ● 高等学校卒業者に占める就職者の割合

令和6年3月卒業

男		
都道府県	値	順位
全 国	17.5	
山 口 県	35.5	1
佐 賀 県	34.2	2
秋 田 県	33.0	3
長 崎 県	31.8	4
宮 崎 県	31.5	5
三 重 県	29.5	10
埼 玉 県	11.0	43
大 阪 府	10.7	44
神 奈 川 県	8.1	45
京 都 府	7.9	46
東 京 都	5.5	47



女		
都道府県	値	順位
全 国	10.4	
秋 田 県	21.0	1
佐 賀 県	20.6	2
福 島 県	20.3	3
山 口 県	19.7	4
宮 崎 県	19.0	5
三 重 県	17.8	10
奈 良 県	6.5	43
大 阪 府	5.6	44
神 奈 川 県	4.7	45
京 都 府	4.3	46
東 京 都	2.8	47



令和6年3月の三重県の高等学校卒業生（全日制、定時制）に占める就職者の割合は男が29.5%、女が17.8%で、男女とも全国平均より高く、全国順位は男女とも10位となっています。

【資料出所】  
文部科学省「学校基本調査」

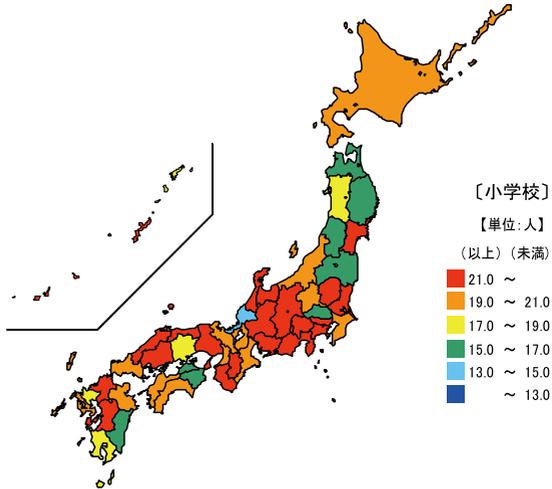
● 不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)

令和5年度

小学校(児童千人当たり)

単位:人

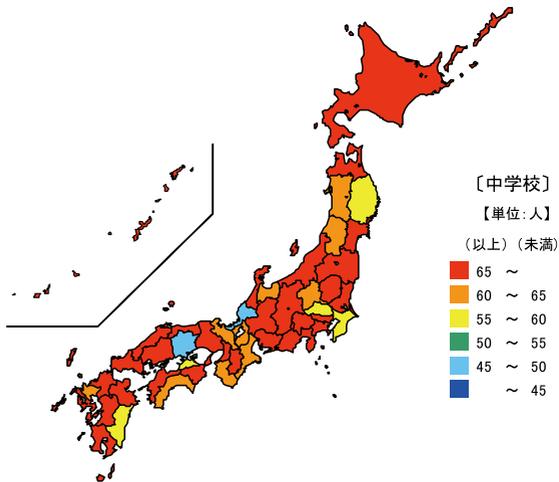
都道府県	値	順位
全 国	21.55	
沖 縄 県	32.69	1
長 野 県	30.70	2
島 根 県	30.11	3
宮 城 県	27.70	4
静 岡 県	26.76	5
三 重 県	20.66	24
福 島 県	16.55	43
宮 崎 県	16.52	44
香 川 県	16.15	45
岩 手 県	15.91	46
福 井 県	14.50	47



中学校(生徒千人当たり)

単位:人

都道府県	値	順位
全 国	68.01	
宮 城 県	84.58	1
北 海 道	82.12	2
島 根 県	80.56	3
栃 木 県	79.10	4
福 岡 県	76.90	5
三 重 県	62.60	33
香 川 県	57.26	43
千 葉 県	56.76	44
岩 手 県	55.52	45
岡 山 県	49.94	46
福 井 県	49.73	47



令和5年度の三重県の不登校による長期欠席児童・生徒数(児童・生徒千人当たり)は小学校が20.66人、中学校が62.60人で、全国順位は、小学校が24位、中学校が33位となっています。

## 【資料出所】

不登校による長期欠席児童・生徒数:文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」

小学校児童数、中学校生徒数:文部科学省「学校基本調査」

## 【算出方法】

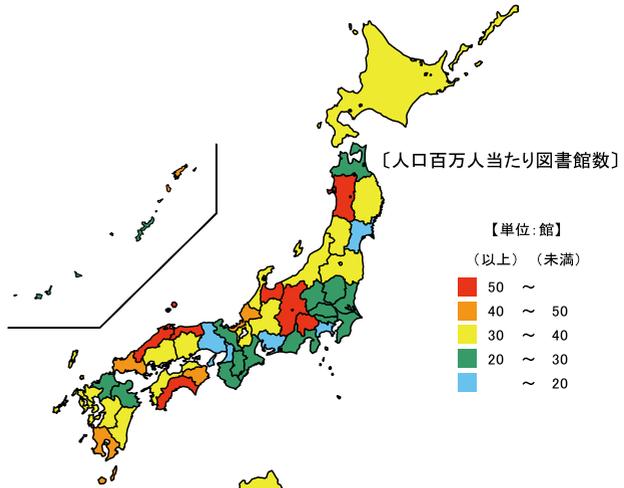
不登校による長期欠席児童・生徒数÷児童・生徒数×1,000

人口百万人当たり図書館数  
単位：館

● 図書館数

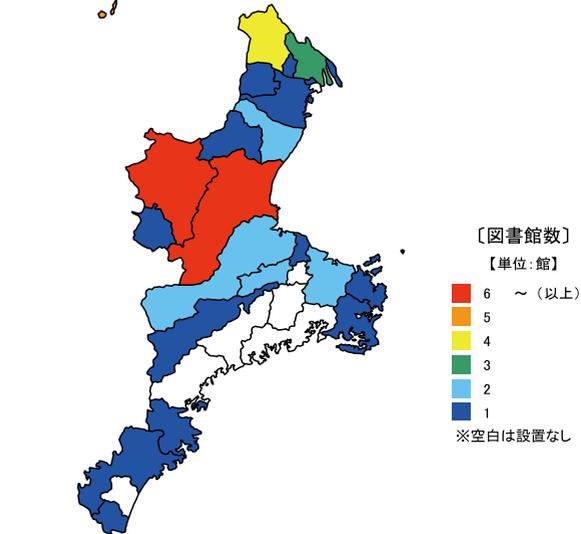
令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	27.0	
山 梨 県	65.8	1
島 根 県	61.7	2
長 野 県	59.0	3
高 知 県	58.5	4
鳥 取 県	54.6	5
三 重 県	26.8	34
兵 庫 県	19.7	43
大 阪 府	17.6	44
宮 城 県	15.3	45
愛 知 県	12.9	46
神 奈 川 県	9.2	47



図書館数 単位：館

市 町	値	順位
津 市	12	1
伊 賀 市	6	2
いなへ市	4	3
桑 名 市	3	4
伊 勢 市	2	5
松 阪 市	2	5
鈴 鹿 市	2	5
多 気 町	2	5
四 日 市 市	1	9
名 張 市	1	9
尾 鷲 市	1	9
亀 山 市	1	9
鳥 羽 市	1	9
熊 野 市	1	9
志 摩 市	1	9
木 曾 岬 町	1	9
東 員 町	1	9
菰 野 町	1	9
朝 日 町	1	9
明 和 町	1	9
大 台 町	1	9
紀 宝 町	1	9
川 越 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	47	



令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの図書館数は26.8館で、全国順位は34位となっています。  
県内の図書館数は、津市が12館と最も多く、次に伊賀市が多く、6館あります。一方、図書館がない町が7町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」  
全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

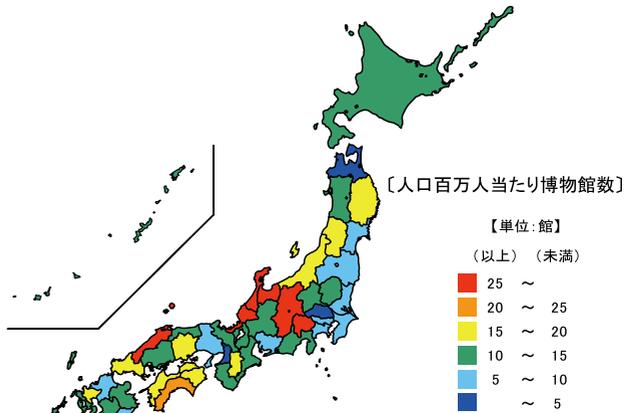
全国・都道府県：人口百万人当たり図書館数＝図書館数÷総人口×1,000,000  
三重県市町：図書館の実数

人口百万人当り博物館数  
単位：館

● 博物館数

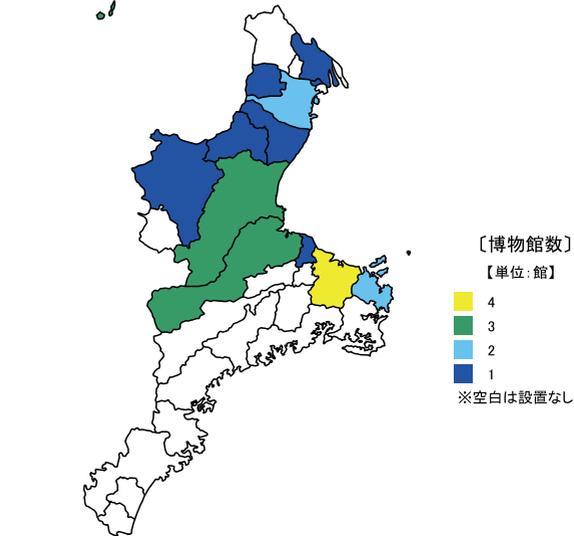
令和3年10月1日

都道府県	値	順位
全 国	10.4	
長野県	40.8	1
富山県	36.1	2
島根県	31.6	3
福井県	28.9	4
石川県	27.6	5
三重県	12.0	28
愛知県	5.7	43
神奈川県	5.5	44
大阪府	4.3	45
青森県	4.1	46
埼玉県	3.5	47



博物館数 単位：館

市 町	値	順位
伊勢市	4	1
津市	3	2
松阪市	3	2
四日市市	2	4
鳥羽市	2	4
桑名市	1	6
鈴鹿市	1	6
龜山市	1	6
伊賀市	1	6
菰野町	1	6
朝日町	1	6
明和町	1	6
名張市	-	-
尾鷲市	-	-
熊野市	-	-
いなべ市	-	-
志摩市	-	-
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三重県	21	



令和3年10月1日現在の三重県の人口百万人当たりの博物館数は12.0館で、全国順位は28位となっています。

県内の博物館数は、伊勢市に4館、津市と松阪市が3館、四日市市と鳥羽市が2館で、12市町に存在しています。一方、博物館がない市町が17市町あります。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

全国・都道府県：人口百万人当り博物館数＝博物館数÷総人口×1,000,000

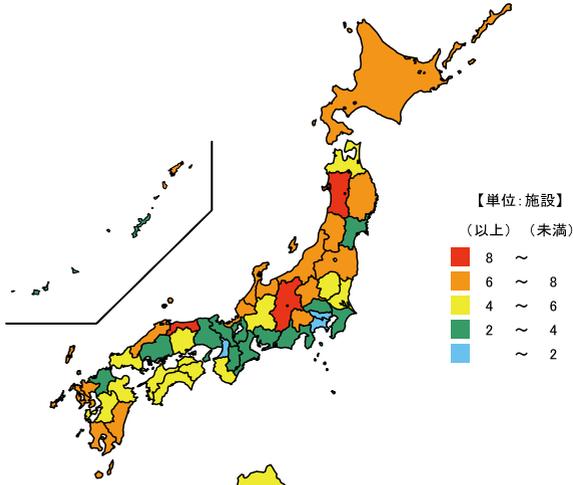
三重県市町：博物館の実数

● 社会体育施設数(人口1万人当たり)

令和3年10月1日

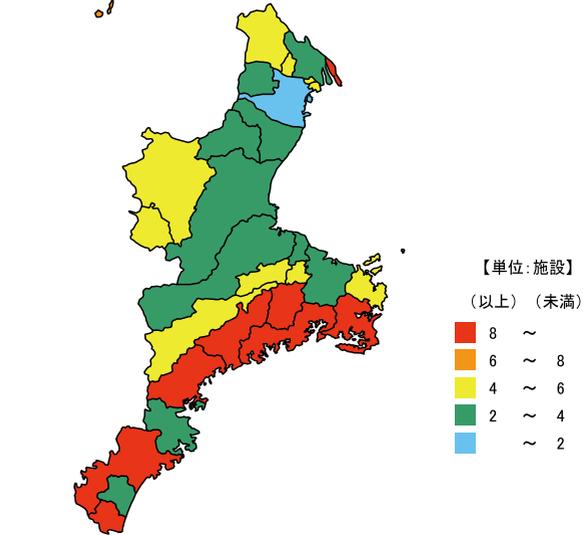
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	3.64	
秋 田 県	9.07	1
鳥 取 県	9.02	2
長 野 県	8.99	3
島 根 県	7.88	4
山 梨 県	7.30	5
三 重 県	3.55	36
愛 知 県	2.31	43
兵 庫 県	2.06	44
神 奈 川 県	1.72	45
東 京 都	1.59	46
大 阪 府	1.36	47



単位：施設

市 町	値	順位
南伊勢町	16.62	1
木曾岬町	13.68	2
度会町	13.11	3
熊野市	11.12	4
紀宝町	9.98	5
紀北町	8.70	6
志摩市	8.65	7
大紀町	8.18	8
多気町	5.85	9
朝日町	5.38	10
名張市	5.20	11
川越町	5.18	12
いなべ市	5.18	13
大台町	4.84	14
伊賀市	4.41	15
東員町	4.27	16
鳥羽市	4.17	17
玉城町	4.04	18
尾鷲市	3.89	19
御浜町	3.83	20
菰野町	3.72	21
松阪市	3.65	22
龜山市	3.62	23
伊勢市	3.32	24
津市	3.10	25
桑名市	3.00	26
明和町	2.69	27
鈴鹿市	2.49	28
四日市市	1.61	29



令和3年10月1日現在の三重県の人口1万人当たりの社会体育施設数は3.55施設で、全国順位は36位となっています。

県内では、南伊勢町、木曾岬町、度会町の順に多くなっています。一方、四日市市、鈴鹿市、明和町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

文部科学省「社会教育調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

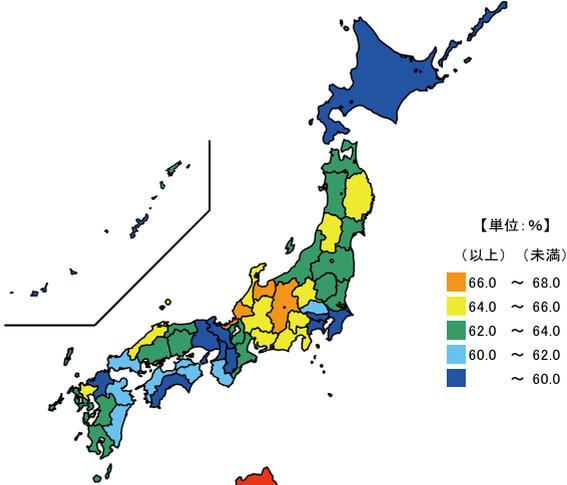
社会体育施設÷総人口×10,000

## ● 就業率〔男〕

令和2年

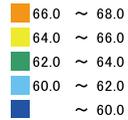
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.5	
福 井 県	67.1	1
富 山 県	66.3	2
長 野 県	66.2	3
佐 賀 県	65.5	4
岩 手 県	65.3	5
三 重 県	63.3	18
高 知 県	57.1	43
京 都 府	56.1	44
東 京 都	55.0	45
大 阪 府	54.6	46
沖 縄 県	53.3	47



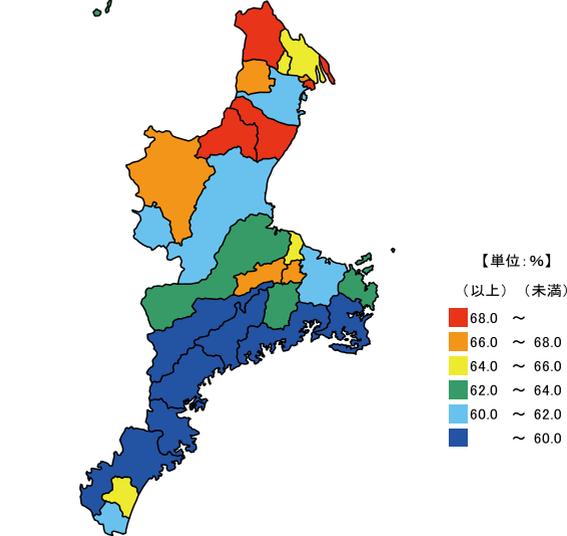
【単位：％】

(以上) (未満)



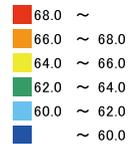
単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	72.7	1
亀 山 市	70.0	2
いなへ市	69.5	3
木曾岬町	69.4	4
鈴 鹿 市	68.4	5
玉 城 町	67.7	6
朝 日 町	67.4	7
菰 野 町	67.4	8
多 気 町	66.7	9
伊 賀 市	66.1	10
桑 名 市	65.8	11
明 和 町	65.5	12
東 員 町	65.1	13
御 浜 町	65.0	14
鳥 羽 市	63.0	15
松 阪 市	62.8	16
度 会 町	62.8	17
津 市	61.5	18
名 張 市	61.3	19
伊 勢 市	61.2	20
紀 宝 町	61.1	21
四 日 市	60.1	22
紀 北 町	57.2	23
志 摩 市	57.2	24
尾 鷲 市	57.1	25
大 台 町	57.1	26
熊 野 市	56.4	27
南 伊 勢 町	55.8	28
大 紀 町	54.3	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和2年国勢調査による三重県の実業率（男）は63.3%で、全国順位は18位となっています。

県内では、川越町、亀山市が70%以上と高い一方、大紀町、南伊勢町等の7市町は60%以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者÷15歳以上人口×100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

## ● 就業率〔女〕

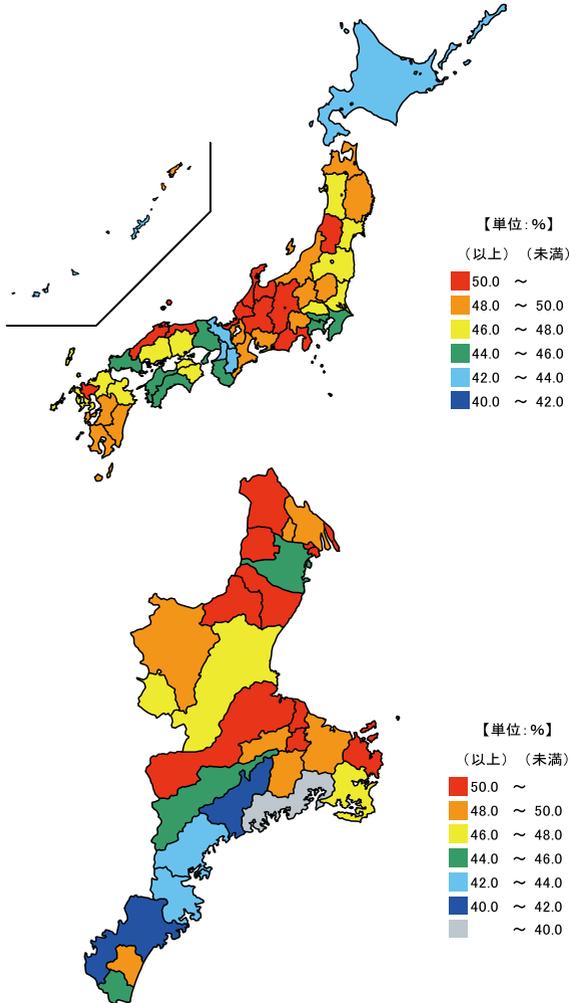
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	46.5	
福 井 県	53.2	1
富 山 県	51.7	2
佐 賀 県	51.5	3
長 野 県	51.5	4
石 川 県	51.1	5
三 重 県	48.6	20
北 海 道	43.8	43
沖 縄 県	43.5	44
京 都 府	43.3	45
奈 良 県	42.6	46
大 阪 府	42.2	47

単位：％

市 町	値	順位
川 越 町	54.7	1
木 曽 岬 町	54.4	2
玉 城 町	52.9	3
いなへ市	52.4	4
亀 山 市	52.4	5
朝 日 町	52.1	6
鈴 鹿 市	52.0	7
鳥 羽 市	51.0	8
明 和 町	50.3	9
菰 野 町	50.1	10
松 阪 市	50.1	11
桑 名 市	50.0	12
伊 賀 市	49.9	13
多 気 町	49.4	14
度 会 町	49.4	15
東 員 町	49.1	16
伊 勢 市	48.7	17
御 浜 市	48.2	18
津 市	47.6	19
名 張 市	47.3	20
志 摩 市	46.1	21
四 日 市	45.8	22
紀 宝 町	45.3	23
大 台 町	44.8	24
紀 北 町	42.9	25
尾 鷲 市	42.5	26
熊 野 市	41.4	27
大 紀 町	40.8	28
南 伊 勢 町	37.7	29



令和2年国勢調査による三重県の実業率（女）は48.6％で、全国順位は20位となっています。全国的には北陸の県が高い状況です。

県内では、川越町、木曾岬町、玉城町等が高く、南伊勢町が40％以下と低くなっています。

【資料出所】 総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】 就業者 ÷ 15歳以上人口 × 100

【備考】

ここでいう就業率は、同一都道府県・市町内に3ヶ月以上居住等をしている15歳以上の者のうち、調査期間中（令和2年9月24日～30日）に就業による収入がある者（休業者を含む）の割合のことである。

## ● 第1次産業就業者比率

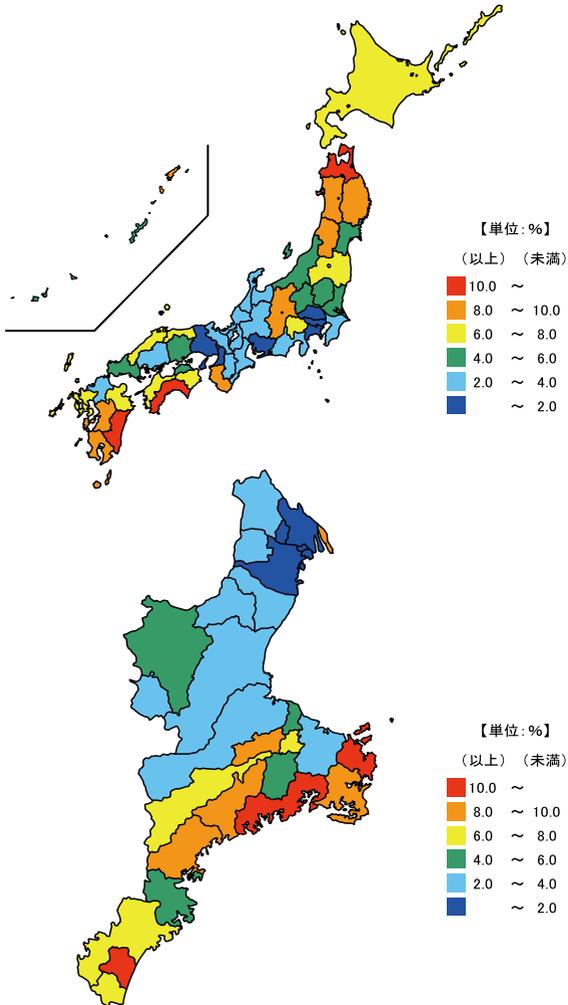
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.5	
青 森 県	11.4	1
高 知 県	10.5	2
宮 崎 県	10.1	3
岩 手 県	9.7	4
熊 本 県	8.9	5
三 重 県	3.2	32
兵 庫 県	1.9	43
埼 玉 県	1.5	44
神 奈 川 県	0.8	45
大 阪 府	0.5	46
東 京 都	0.4	47

単位：％

市 町	値	順位
御 浜 町	22.5	1
南伊勢町	19.0	2
鳥 羽 市	13.2	3
多 気 町	9.6	4
木曾岬町	9.5	5
紀 北 町	9.0	6
大 紀 町	8.5	7
志 摩 市	8.1	8
熊 野 市	7.7	9
大 台 町	7.7	10
玉 城 町	6.2	11
紀 宝 町	6.2	12
度 会 町	5.9	13
伊 賀 市	5.5	14
尾 鷲 市	5.4	15
明 和 町	4.9	16
松 阪 市	3.5	17
亀 山 市	2.6	18
鈴 鹿 市	2.6	19
津 市	2.6	20
伊 勢 市	2.5	21
いなべ市	2.5	22
孤 野 町	2.4	23
名 張 市	2.2	24
桑 名 市	1.6	25
四 日 市 市	1.3	26
東 員 町	1.2	27
川 越 町	0.8	28
朝 日 町	0.7	29



令和2年の三重県の第1次産業就業者比率は3.2%で、全国順位は32位となっています。

県内では、御浜町、南伊勢町等が高く、朝日町、川越町、東員町等の5市町は2%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

$$\text{第1次産業就業者数} \div \text{全就業者数} (\text{「分類不能の産業」就業者を除く}) \times 100$$

## ● 第2次産業就業者比率

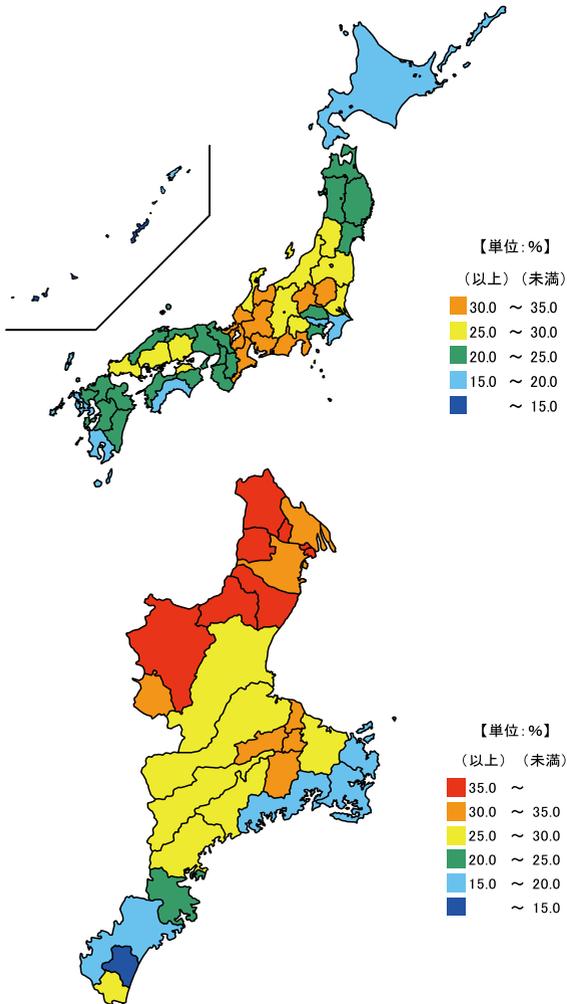
令和2年

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	23.7	
富 山 県	33.3	1
滋 賀 県	32.9	2
静 岡 県	32.7	3
岐 阜 県	32.6	4
愛 知 県	32.4	5
三 重 県	31.8	6
千 葉 県	19.1	43
北 海 道	17.0	44
高 知 県	17.0	45
東 京 都	15.2	46
沖 縄 県	14.3	47

単位：%

市 町	値	順位
いなべ市	47.2	1
伊 賀 市	40.4	2
亀 山 市	39.6	3
川 越 町	38.9	4
東 員 町	38.7	5
菰 野 町	38.0	6
朝 日 町	36.6	7
鈴 鹿 市	36.3	8
四 日 市 市	34.4	9
桑 名 市	33.6	10
名 張 市	33.5	11
度 会 町	33.2	12
玉 城 町	33.2	13
多 気 町	30.8	14
明 和 町	30.6	15
木 曾 岬 町	30.3	16
松 阪 市 市	29.8	17
大 紀 町	28.8	18
大 台 町	28.7	19
紀 宝 町	27.4	20
紀 北 町	25.8	21
伊 勢 市 市	25.7	22
津 市 市	25.6	23
尾 鷲 市 市	20.4	24
南 伊 勢 町	18.8	25
志 摩 市 市	17.8	26
熊 野 市 市	17.6	27
鳥 羽 市 市	16.8	28
御 浜 町	14.0	29



令和2年の三重県の第2次産業就業者比率は31.8%で、全国順位は6位となっています。全国的には滋賀県及び東海北陸の各県が高くなっています。

県内では、いなべ市、伊賀市、亀山市等8市町が、35%以上と高く、御浜町、鳥羽市、熊野市等5市町は20%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

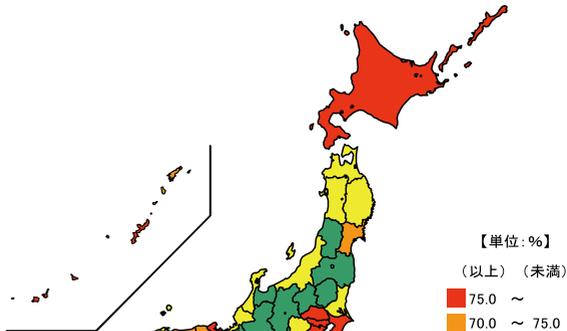
第2次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100

## ● 第3次産業就業者比率

令和2年

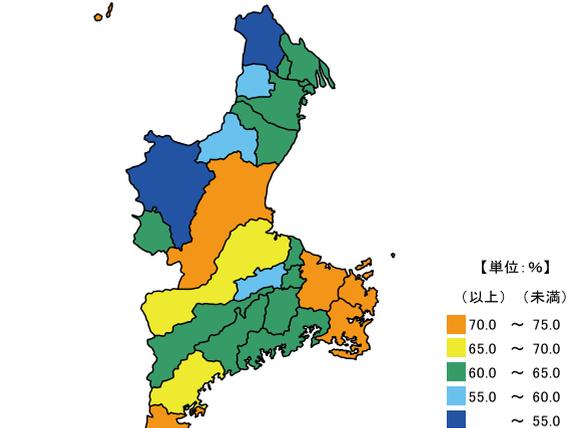
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	72.8	
東 京 都	84.4	1
沖 縄 県	81.5	2
神 奈 川 県	79.0	3
千 葉 県	78.4	4
福 岡 県	77.5	5
三 重 県	64.9	38
静 岡 県	63.8	43
富 山 県	63.7	44
栃 木 県	63.4	45
長 野 県	62.7	46
山 形 県	62.6	47



単位：％

市 町	値	順位
熊 野 市	74.7	1
尾 鷲 市	74.2	2
志 摩 市	74.1	3
伊 勢 市	71.8	4
津 市	71.8	5
鳥 羽 市	70.0	6
松 阪 市	66.7	7
紀 宝 町	66.5	8
紀 北 町	65.2	9
桑 名 市	64.8	10
明 和 町	64.5	11
四 日 市 市	64.3	12
名 張 市	64.3	13
大 台 町	63.6	14
御 浜 町	63.5	15
大 紀 町	62.7	16
朝 日 町	62.7	17
南 伊 勢 町	62.2	18
鈴 鹿 市	61.1	19
度 会 町	60.9	20
玉 城 町	60.6	21
川 越 町	60.3	22
木 曽 岬 町	60.2	23
東 員 町	60.1	24
菰 野 町	59.6	25
多 気 町	59.5	26
亀 山 市	57.8	27
伊 賀 市	54.1	28
いなべ市	50.3	29



令和2年の三重県の第3次産業就業者比率は64.9%で、全国順位は38位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市等6市が、70%以上と高く、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

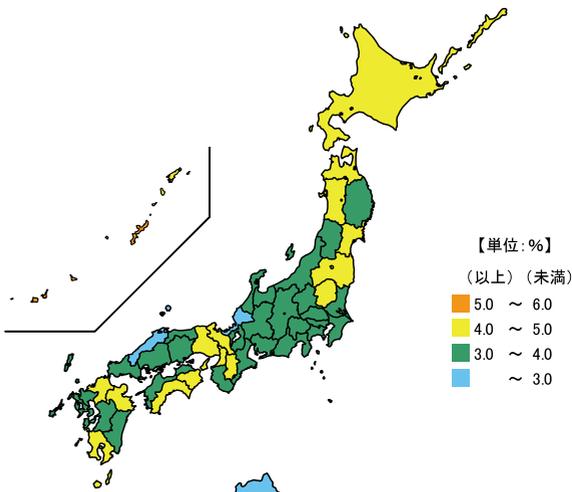
$$\text{第3次産業就業者数} \div \text{全就業者数} (\text{「分類不能の産業」就業者を除く}) \times 100$$

## ● 完全失業率

令和2年

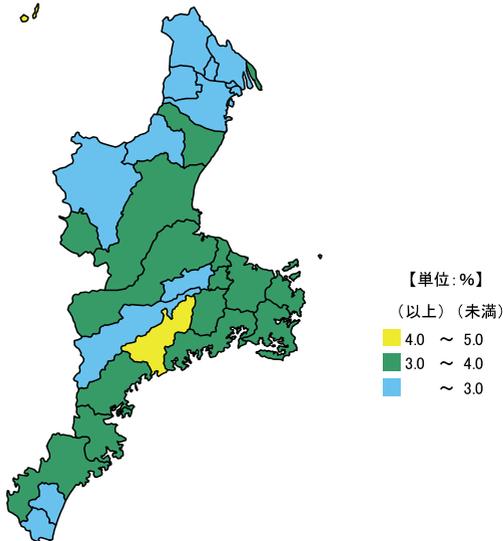
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	3.8	
沖 縄 県	5.5	1
青 森 県	4.6	2
福 岡 県	4.6	3
大 阪 府	4.5	4
宮 城 県	4.3	5
長 野 県	3.3	43
三 重 県	3.1	44
富 山 県	3.1	45
福 井 県	2.9	46
島 根 県	2.7	47



単位：％

市 町	値	順位
大 紀 町	4.5	1
熊 野 市	3.9	2
紀 北 町	3.7	3
南伊勢町	3.7	4
志 摩 市	3.6	5
名 張 市	3.6	6
鈴 鹿 市	3.4	7
松 阪 市	3.4	8
尾 鷲 市	3.3	9
度 会 町	3.3	10
伊 勢 市	3.3	11
津 和 市	3.2	12
明 和 町	3.2	13
木 曽 岬 町	3.1	14
鳥 羽 市	3.0	15
玉 城 町	3.0	16
大 台 町	3.0	17
伊 賀 市	2.9	18
四 日 市 市	2.9	19
紀 宝 町	2.9	20
川 越 町	2.9	21
多 気 町	2.8	22
東 員 町	2.8	23
桑 名 市	2.8	24
亀 山 市	2.7	25
いなべ市	2.7	26
御 浜 町	2.6	27
菰 野 町	2.6	28
朝 日 町	2.0	29



令和2年国勢調査による三重県の完全失業率は3.1%で、全国順位は44位となっています。

県内では、大紀町、熊野市、紀北町等が高くなっており、一方、朝日町、菰野町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

完全失業者数÷労働力人口×100

## ● 雇用者比率

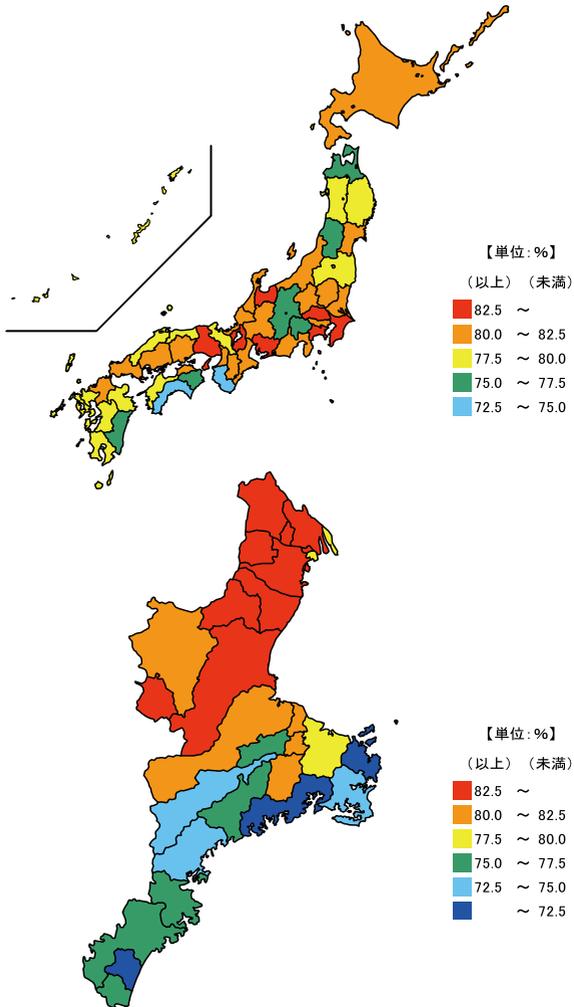
令和2年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	81.4	
神奈川県	84.9	1
埼玉県	83.9	2
千葉県	83.8	3
滋賀県	83.7	4
愛知県	83.6	5
三重県	82.0	12
青森県	77.0	43
山梨県	77.0	44
徳島県	76.8	45
和歌山県	74.7	46
高知県	74.7	47

単位：％

市 町	値	順位
朝日町	87.7	1
東員町	86.0	2
名張市	85.2	3
いなべ市	85.2	4
亀山市	85.1	5
鈴鹿市	84.5	6
津市	83.7	7
四日市市	83.5	8
桑名市	83.1	9
菰野町	82.6	10
松阪市	80.8	11
明和町	80.5	12
玉城町	80.4	13
伊賀市	80.3	14
度会町	80.2	15
川越町	80.0	16
伊勢市	79.4	17
木曾岬町	77.6	18
尾鷲市	76.9	19
多気町	76.8	20
紀宝町	76.7	21
熊野市	75.8	22
大紀町	75.7	23
大台町	74.8	24
志摩市	73.9	25
紀北町	73.5	26
御浜町	67.1	27
南伊勢町	66.7	28
鳥羽市	66.3	29



令和2年の三重県の雇用者比率は82.0%で、全国順位は12位となっています。

県内では、朝日町、東員町、名張市、いなべ市の順に高く、一方、鳥羽市、南伊勢町、御浜町等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

## 【算出方法】

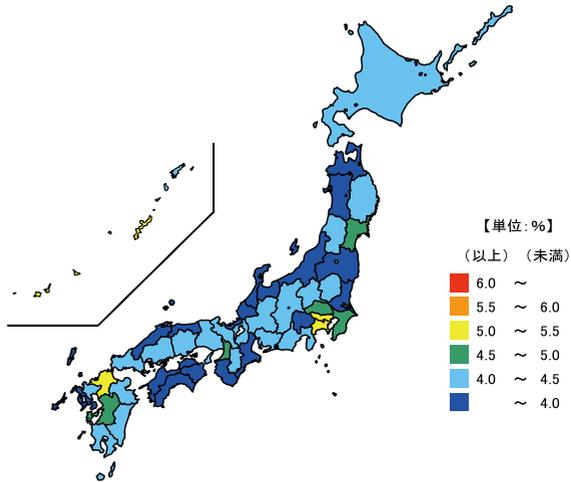
雇用者数÷就業者数×100

## ● 転職者比率

令和4年10月1日

単位：％

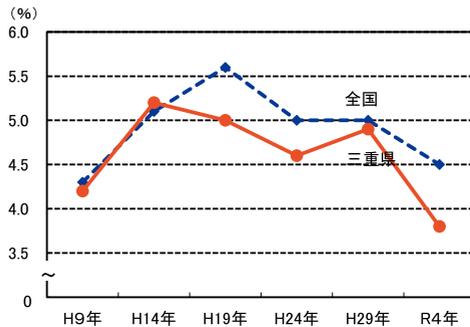
都道府県	値	順位
全 国	4.5	
東 京 都	5.4	1
福 岡 県	5.4	1
沖 縄 県	5.3	3
神 奈 川 県	5.1	4
大 阪 府	4.9	5
三 重 県	3.8	34
福 井 県	3.5	42
鳥 取 県	3.5	42
高 知 県	3.5	42
徳 島 県	3.4	45
和 歌 山 県	3.3	46
愛 媛 県	3.3	46



## ● 転職者比率の推移

単位：％

	全国	三重県
H9年	4.3	4.2
H14年	5.1	5.2
H19年	5.6	5.0
H24年	5.0	4.6
H29年	5.0	4.9
R4年	4.5	3.8



令和4年10月1日現在の三重県の転職者比率は3.8%で、全国順位は34位となっています。年次別の推移をみると、三重県は令和4年調査で減少に転じています。

## 【資料出所】

総務省統計局「就業構造基本調査」

## 【備考】

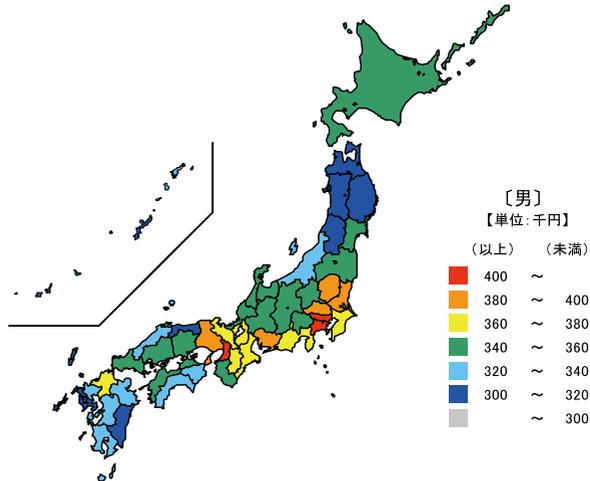
転職者比率とは、転職者数(1年前の勤め先と現在の勤め先が異なる者の数。)、を、有業者数(ふだん収入を得る目的で仕事をしている者の数。))で除した割合。

## ● きまって支給する現金給与額

令和5年

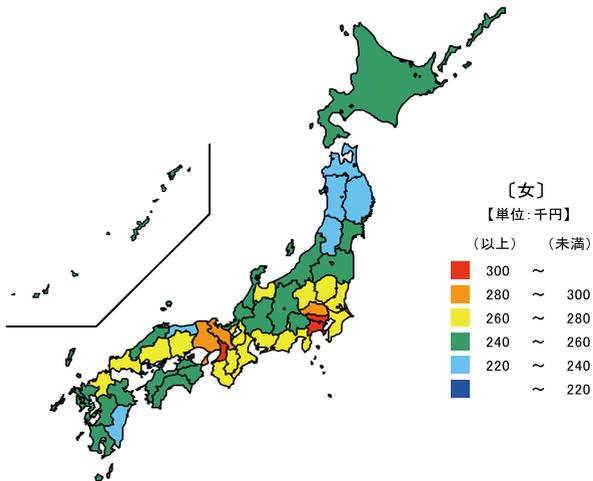
男 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	385.4	
東京都	441.3	1
神奈川県	420.4	2
大阪府	409.3	3
愛知県	396.1	4
栃木県	395.5	5
三重県	375.7	10
山形県	311.6	43
秋田県	307.9	44
宮崎県	305.6	45
青森県	304.9	46
鳥取県	303.8	47



女 単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	280.7	
東京都	322.5	1
神奈川県	308.1	2
大阪府	302.4	3
京都府	284.3	4
埼玉県	283.3	5
三重県	266.2	14
秋田県	238.7	43
山形県	236.9	44
鳥取県	233.6	45
宮崎県	233.3	46
青森県	223.5	47



令和5年の三重県のきまって支給する現金給与額は男が37万5,700円、女が26万6,200円で、全国順位は男が10位、女が14位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「賃金構造基本統計調査」

## 【備考】

きまって支給する現金給与額とは、労働契約、就業規則などによってあらかじめ定められている支給条件、算定方式によって調査年の6月分として支給された現金給与額をいう。手取り額ではなく、所得税、社会保険料などを控除する前の額。

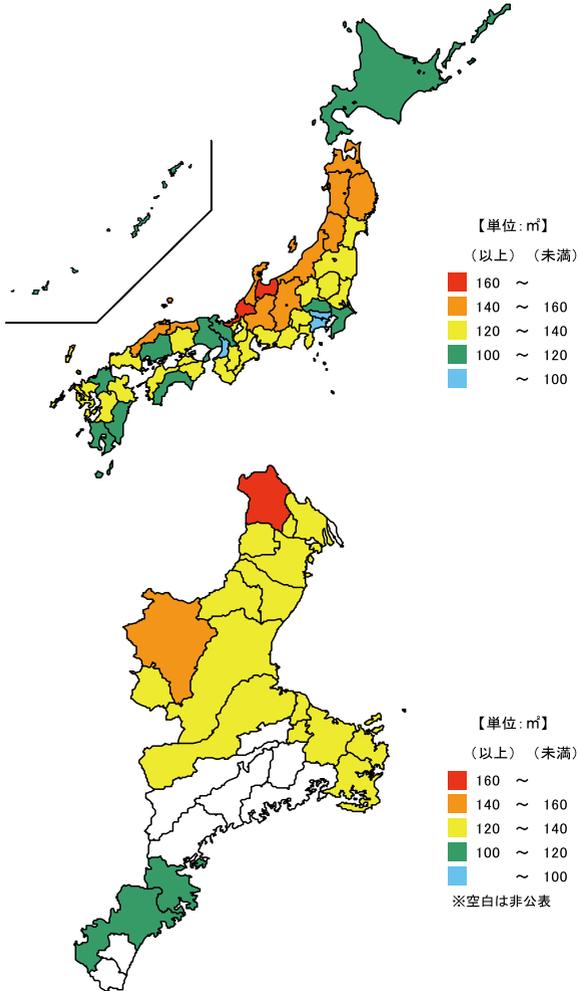
## ● 専用住宅1住宅当たり延べ面積（持ち家） 令和5年10月1日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	117.53	
富 山 県	166.63	1
福 井 県	162.96	2
山 形 県	158.76	3
新 潟 県	154.55	4
秋 田 県	152.86	5
三 重 県	130.55	20
埼 玉 県	105.91	43
沖 縄 県	105.67	44
大 阪 府	99.33	45
神 奈 川 県	97.46	46
東 京 都	89.97	47

単位：㎡

市 町	値	順位
いなべ市	161.31	1
伊 賀 市	156.04	2
玉 城 町	139.84	3
東 員 町	138.61	4
菰 野 町	136.64	5
明 和 町	134.39	6
桑 名 市	133.36	7
亀 山 市	133.29	8
川 越 町	132.75	9
名 張 市	131.63	10
鈴 鹿 市	131.16	11
鳥 羽 市	128.80	12
津 市	128.22	13
四 日 市 市	127.20	14
松 阪 市	126.86	15
志 摩 市	124.00	16
伊 勢 市	122.97	17
尾 鷲 市	106.78	18
熊 野 市	102.15	19
木 曽 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の専用住宅1住宅当たり延べ面積は130.55㎡で、全国順位は20位となっています。全国的には日本海側の各県が広がっています。

県内では、いなべ市、伊賀市は150㎡以上と広く、熊野市、尾鷲市は110㎡以下となっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【備考】

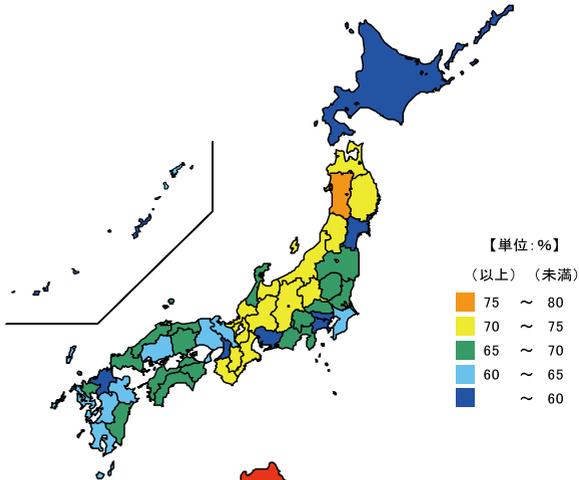
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 持ち家率

令和5年10月1日

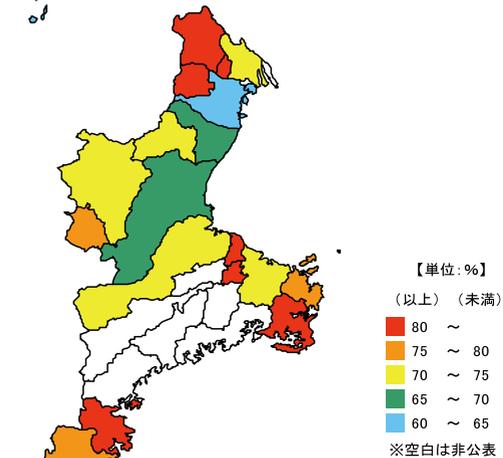
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	60.9	
秋 田 県	77.1	1
山 形 県	75.0	2
富 山 県	74.9	3
新 潟 県	74.0	4
和 歌 山 県	73.8	5
三 重 県	72.3	9
北 海 道	57.0	43
大 阪 府	54.5	44
福 岡 県	52.7	45
東 京 都	44.7	46
沖 縄 県	42.6	47



単位：％

市 町	値	順位
玉 城 町	90.6	1
東 員 町	90.1	2
明 和 町	85.3	3
志 摩 市	85.1	4
尾 鷲 市	81.1	5
いなべ市	80.9	6
菰 野 町	80.4	7
熊 野 市	79.9	8
名 張 市	79.2	9
鳥 羽 市	77.9	10
桑 名 市	74.8	11
伊 勢 市	73.7	12
松 阪 市	71.5	13
亀 山 市	71.3	14
伊 賀 市	71.1	15
津 市	69.7	16
鈴 鹿 市	68.2	17
川 越 町	62.9	18
四 日 市 市	62.7	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の持ち家率は72.3%で、全国順位は9位となっています。

県内では、玉城町、東員町等7市町が80%以上と高くなっています。一方、四日市市、川越町、鈴鹿市等の4市町は70%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

持ち家数÷住宅総数×100

## 【備考】

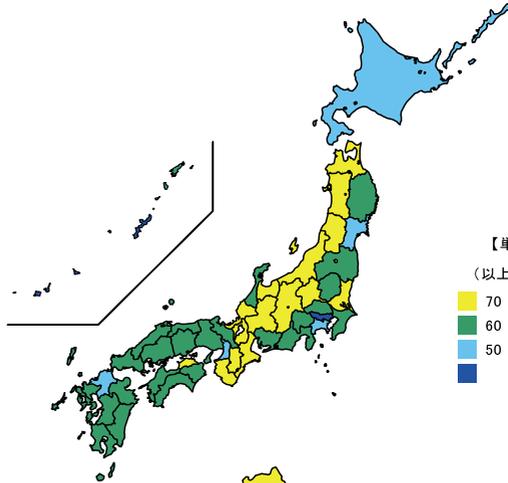
市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 持ち家に住む一般世帯の割合

令和2年10月1日

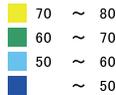
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	61.4	
秋 田 県	77.6	1
富 山 県	76.6	2
山 形 県	74.8	3
新 潟 県	74.2	4
和 歌 山 県	74.2	5
三 重 県	72.4	9
北 海 道	56.4	43
大 阪 府	55.0	44
福 岡 県	52.6	45
沖 縄 県	46.4	46
東 京 都	46.1	47



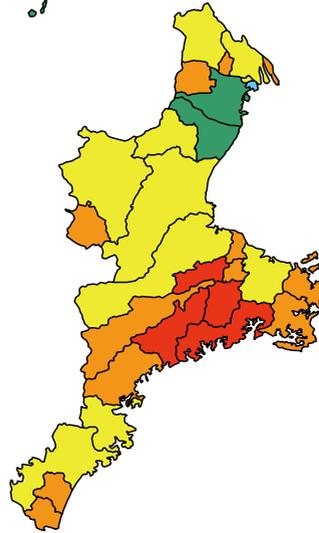
【単位：％】

(以上) (未満)



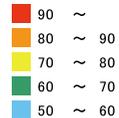
単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	94.1	1
度会町	94.1	2
大紀町	94.1	3
多気町	92.9	4
木曾岬町	89.5	5
大台町	88.5	6
明和町	88.3	7
東員町	87.6	8
御浜町	87.1	9
志摩市	86.5	10
玉城町	85.7	11
紀北町	84.2	12
鳥羽市	82.6	13
紀宝町	82.6	14
名張市	80.3	15
菰野町	80.2	16
尾鷲市	79.3	17
熊野市	78.4	18
いなへ市	77.4	19
伊勢市	74.9	20
朝日町	73.0	21
桑名市	72.9	22
松阪市	72.1	23
伊賀市	72.1	24
亀山市	70.2	25
津 市	70.2	26
鈴 鹿 市	67.2	27
四日市市	63.6	28
川 越 町	54.8	29



【単位：％】

(以上) (未満)



令和2年10月1日現在の三重県の住宅に住む一般世帯のうち持ち家に住む世帯の割合は72.4%で、全国順位は9位となっています。

県内では、南伊勢町、度会町、大紀町等4町が90%以上と高くなっています。一方、川越町、四日市市、鈴鹿市は70%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

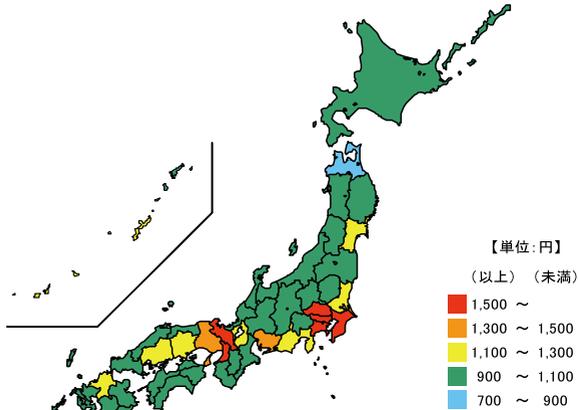
## 【算出方法】

持ち家に住む一般世帯 ÷ 住宅に住む一般世帯 × 100

● 民営賃貸住宅の平均家賃(1か月・1㎡当たり) 令和5年10月1日

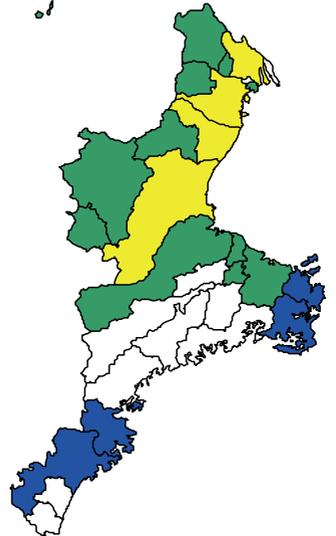
単位：円

都道府県	値	順位
全 国	1,485	
東 京 都	2,529	1
神 奈 川 県	1,848	2
京 都 府	1,591	3
大 阪 府	1,560	4
千 葉 県	1,512	5
三 重 県	1,066	23
和 歌 山 県	945	43
宮 崎 県	944	44
愛 媛 県	942	45
鹿 児 島 県	939	46
青 森 県	891	47



単位：円

市 町	値	順位
四日市市	1,176	1
桑名市	1,131	2
津市	1,113	3
鈴鹿市	1,105	4
川越町	1,092	5
明和町	1,050	6
いなべ市	1,044	7
東員町	1,019	8
伊賀市	1,000	9
伊勢市	998	10
菰野町	994	11
松阪市	966	12
名張市	965	13
玉城町	964	14
龜山市	902	15
志摩市	669	16
鳥羽市	665	17
熊野市	614	18
尾鷲市	553	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
紀北町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の民営賃貸住宅の平均家賃（1か月・1㎡当たり）は1,066円で、全国順位は23位となっています。

県内では四日市市、桑名市、津市の順に高く、一方、尾鷲市、熊野市、鳥羽市等は安くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【備考】

- ・敷金・権利金・礼金や共益費・管理費などは含まない。
- ・市町データのについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 水道普及率

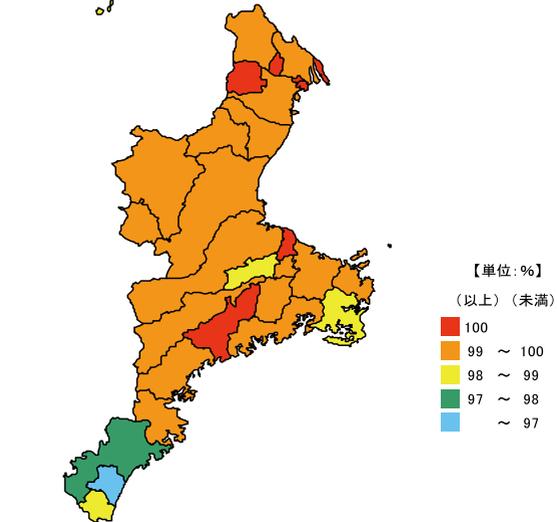
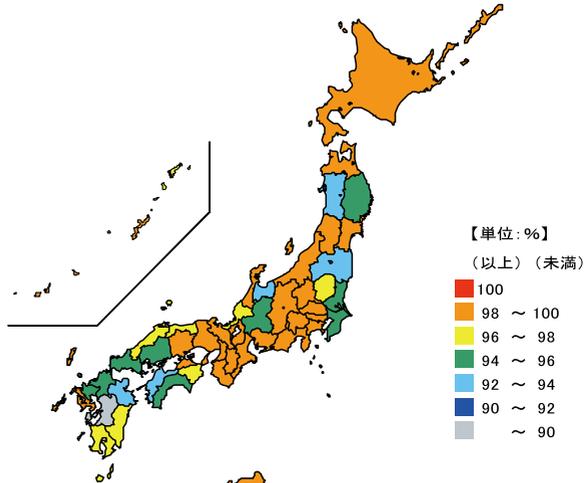
令和5年3月31日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	98.3	
東 京 都	100.0	1
大 阪 府	100.0	2
愛 知 県	99.9	3
神 奈 川 県	99.9	4
沖 縄 県	99.9	5
三 重 県	99.7	10
福 島 県	93.9	43
富 山 県	93.8	44
秋 田 県	92.1	45
大 分 県	92.0	46
熊 本 県	89.5	47

単位：％

市 町	値	順位
東 員 町	101.7	1
木 曾 岬 町	100.0	2
菰 野 町	100.0	2
朝 日 町	100.0	2
川 越 町	100.0	2
明 和 町	100.0	2
大 紀 町	100.0	2
四 日 市 市	100.0	8
桑 名 市	100.0	9
いなへ市	99.9	10
尾 鷲 市	99.9	11
南 伊 勢 町	99.9	12
鳥 羽 市	99.9	13
度 会 町	99.9	14
紀 北 町	99.9	15
亀 山 市	99.9	16
名 張 市 市	99.7	17
伊 勢 市	99.6	18
津 市 市	99.6	19
伊 賀 市	99.5	20
玉 城 町	99.5	21
鈴 鹿 市	99.4	22
松 阪 市	99.4	23
大 台 町	99.1	24
志 摩 市	98.6	25
紀 宝 町	98.4	26
多 気 町	98.3	27
熊 野 市	97.5	28
御 浜 町	96.6	29



令和5年3月31日現在の三重県の水道普及率は99.7%で、全国順位は10位となっています。

県内では、東員町、木曾岬町など9市町が100.0%（100%超※を含む）となっています。一方、御浜町、熊野市、多気町等で低くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：国土交通省「水道の基本統計」  
三重県市町：三重県環境生活部大気・水環境課「三重県の水道概況」

## 【備考】

水道普及率＝現在給水人口÷(行政区内)総人口  
福島県の一部市町村において、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で計上されていないデータがある。

※東員町の現在給水人口は、住民票を有しない老人ホーム等入居者も含まれている。

## ● 空き家率

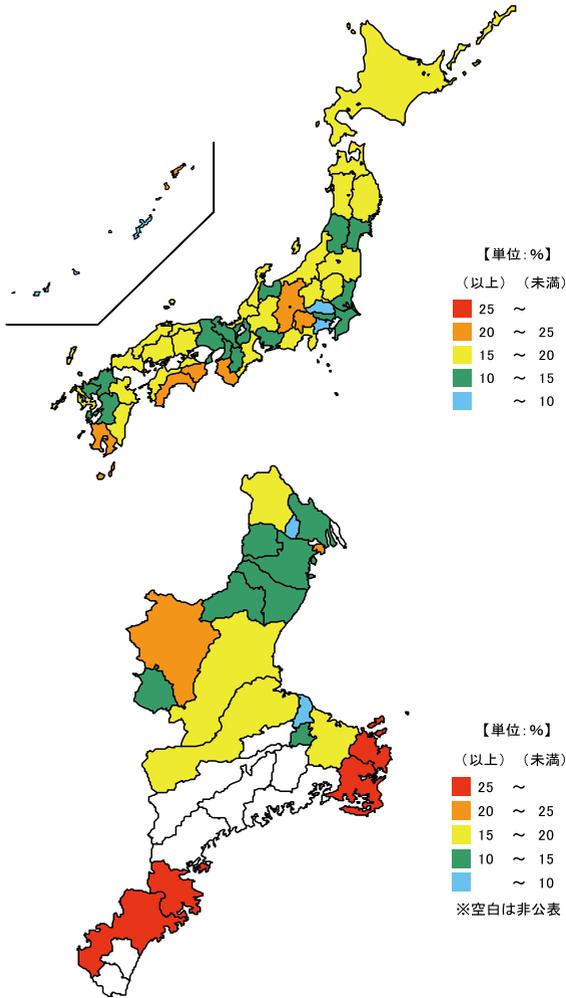
令和5年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	13.8	
徳 島 県	21.3	1
和 歌 山 県	21.2	2
鹿 児 島 県	20.5	3
山 梨 県	20.4	4
高 知 県	20.3	5
三 重 県	16.3	19
愛 知 県	11.8	43
東 京 都	10.9	44
神 奈 川 県	9.8	45
沖 縄 県	9.4	46
埼 玉 県	9.3	47

単位：％

市 町	値	順位
尾 鷲 市	35.1	1
熊 野 市	32.4	2
志 摩 市	31.0	3
鳥 羽 市	30.2	4
川 越 町	24.9	5
伊 賀 市	20.6	6
津 市 市	17.2	7
伊 勢 市	17.0	8
いなへ市	16.5	9
松 阪 市	15.7	10
菰 野 町	14.4	11
名 張 市	14.3	12
亀 山 市	14.0	13
玉 城 町	13.4	14
桑 名 市	13.1	15
四 日 市 市	11.9	16
鈴 鹿 市 市	11.0	17
東 員 町	7.4	18
明 和 町	6.9	19
木 曾 岬 町	***	-
朝 日 町	***	-
多 気 町	***	-
大 台 町	***	-
度 会 町	***	-
大 紀 町	***	-
南 伊 勢 町	***	-
紀 北 町	***	-
御 浜 町	***	-
紀 宝 町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の空き家率は16.3%で、全国順位は19位となっています。

県内では、尾鷲市、熊野市、志摩市等6市町が20%以上と高くなっています。一方、明和町、東員町の2町は10%以下と低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

空き家数 ÷ 総住宅数 × 100

## 【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

## ● 住宅の太陽光発電設置率

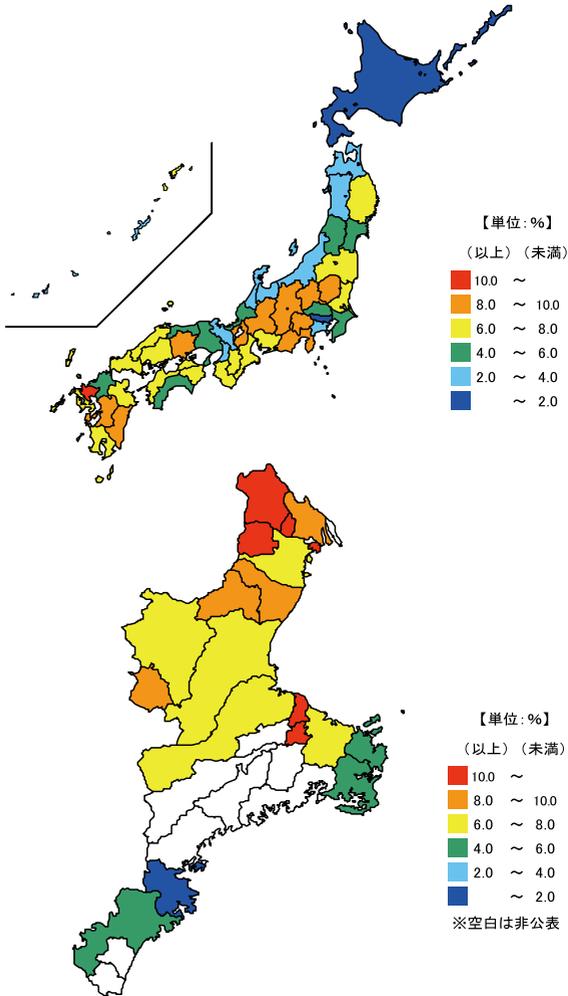
令和5年10月1日

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	4.85	
佐 賀 県	10.84	1
長 野 県	9.76	2
山 梨 県	9.20	3
宮 崎 県	9.11	4
熊 本 県	9.03	5
三 重 県	7.60	13
大 阪 府	2.57	43
新 潟 県	2.29	44
秋 田 県	2.27	45
北 海 道	1.80	46
東 京 都	1.78	47

単位：％

市 町	値	順位
いなべ市	12.88	1
菰野町	12.21	2
玉城町	11.28	3
明和町	10.97	4
東員町	10.81	5
川越町	10.35	6
亀山市	9.51	7
鈴鹿市	8.53	8
名張市	8.40	9
桑名市	8.25	10
松阪市	7.92	11
伊賀市	7.52	12
伊勢市	7.23	13
津市	6.50	14
四日市市	6.33	15
志摩市	4.32	16
鳥羽市	4.25	17
熊野市	4.24	18
尾鷲市	1.99	19
木曾岬町	***	-
朝日町	***	-
多気町	***	-
大台町	***	-
度会町	***	-
大紀町	***	-
南伊勢町	***	-
紀北町	***	-
御浜町	***	-
紀宝町	***	-



令和5年10月1日現在の三重県の住宅の太陽光発電設置率は7.60%で、全国順位は13位となっています。全国的には九州、甲信の各県で設置率が高くなっています。

県内では、いなべ市、菰野町、玉城町の順に高く、尾鷲市、熊野市、鳥羽市等は低くなっています。

## 【資料出所】

総務省統計局「住宅・土地統計調査」

## 【算出方法】

太陽光を利用した発電機器設置住宅数÷住宅総数×100

## 【備考】

市町のデータについては、市及び人口1万5千人以上の町のみ提供

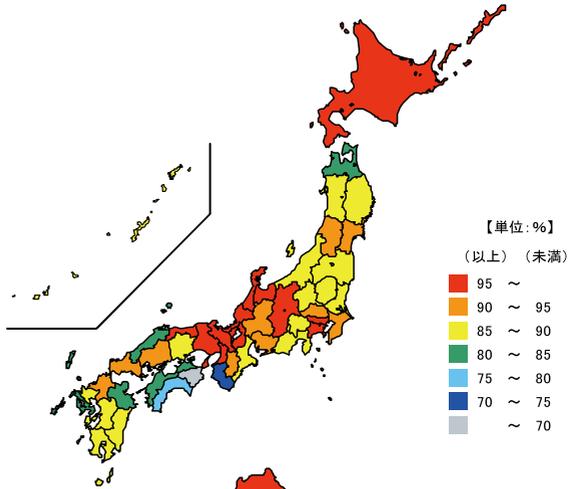
# 74 汚水処理人口普及率

## ● 汚水処理人口普及率

令和6年3月31日

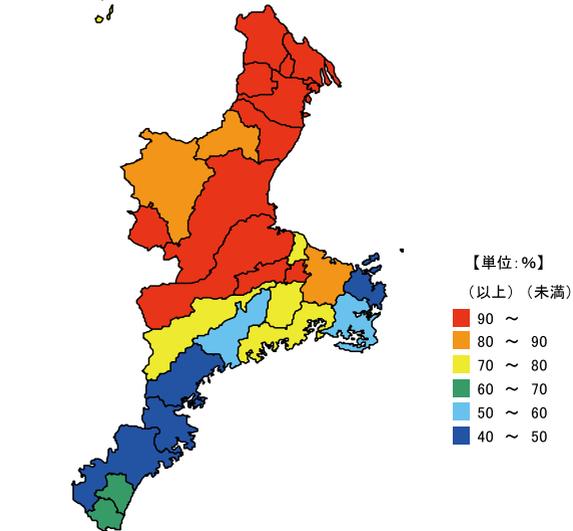
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	93.3	
東 京 都	99.9	1
滋 賀 県	99.2	2
兵 庫 県	99.0	3
京 都 府	98.8	4
神 奈 川 県	98.5	5
三 重 県	89.6	27
大 分 県	82.8	43
香 川 県	81.9	44
高 知 県	78.6	45
和 歌 山 県	70.7	46
徳 島 県	68.5	47



単位：％

市町	値	順位
木曾岬町	100.0	1
朝日町	99.8	2
川越町	99.7	3
東員町	99.6	4
いなべ市	99.5	5
名張市	99.1	6
玉城町	98.5	7
多気町	95.8	8
菰野町	94.4	9
鈴鹿市	94.1	10
津市	93.7	11
四日市市	93.2	12
桑名市	92.9	13
松阪市	92.4	14
龜山市	89.7	15
伊勢市	87.4	16
伊賀市	84.4	17
南伊勢町	78.9	18
明和町	77.5	19
度会町	74.8	20
大台町	73.4	21
紀宝町	64.5	22
御浜町	63.8	23
志摩市	57.8	24
大紀町	52.8	25
尾鷲市	49.3	26
紀北町	47.0	27
熊野市	45.5	28
鳥羽市	44.9	29



令和6年3月31日現在の三重県の汚水処理人口普及率は89.6％で、全国順位は27位となっています。

県内では、木曾岬町、朝日町等6市町が99％以上と高く、一方、鳥羽市、熊野市、紀北町等は低くなっています。

【資料出所】 全国・都道府県：国土交通省水管理・国土保全局「都道府県別汚水処理人口普及状況」  
三重県市町：三重県国土整備部下水道経営課・下水道事業課「みえの下水道」

【備考】

汚水処理人口普及率は、汚水処理人口(下水道、農業集落排水施設等、浄化槽等の整備人口)を総人口(住民基本台帳人口)で除した割合。

## ● ごみ総排出量(1人1日当たり)

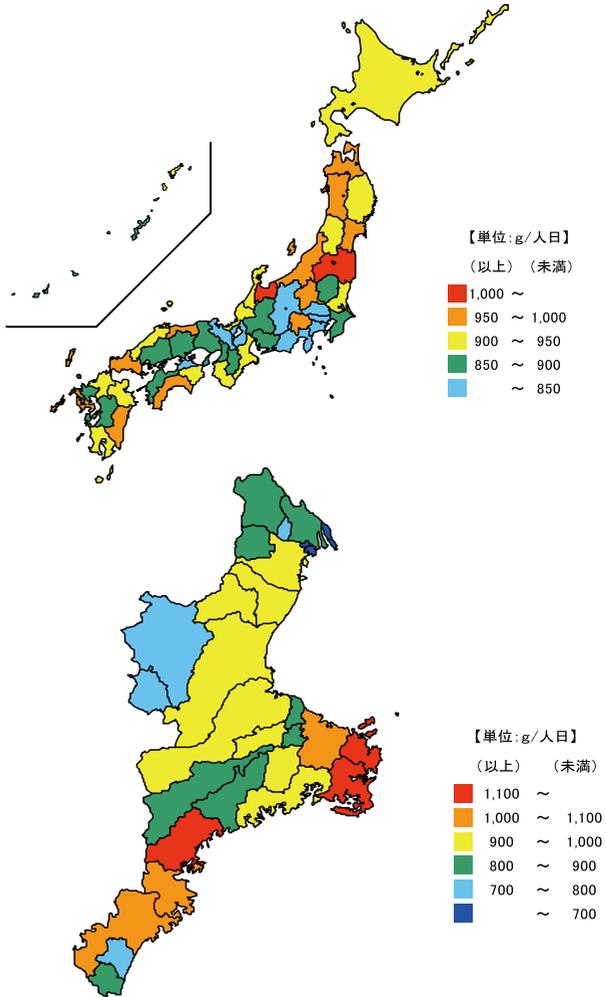
令和4年度

単位：g/人日

都道府県	値	順位
全 国	880	
富 山 県	1,021	1
福 島 県	1,021	2
新 潟 県	994	3
青 森 県	991	4
秋 田 県	991	5
三 重 県	921	19
東 京 都	821	43
長 野 県	802	44
神 奈 川 県	801	45
滋 賀 県	789	46
京 都 府	770	47

単位：g/人日

市 町	値	順位
鳥 羽 市	1,324	1
紀 北 町	1,226	2
志 摩 市	1,119	3
熊 野 市	1,087	4
伊 勢 市	1,083	5
尾 鷲 市	1,036	6
津 市	985	7
多 気 町	982	8
南 伊 勢 町	965	9
松 阪 市	956	10
亀 山 市	937	11
鈴 鹿 市	928	12
四 日 市 市	913	13
度 会 町	912	14
大 台 町	877	15
明 和 町	873	16
桑 名 市	858	17
玉 城 町	839	18
大 紀 町	831	19
いなへ市	818	20
菟 野 町	810	21
紀 宝 町	802	22
伊 賀 市	779	23
御 浜 町	716	24
名 張 市	712	25
東 員 町	702	26
木 曾 岬 町	673	27
川 越 町	593	28
朝 日 町	536	29



令和4年度の三重県の1人1日当たりごみ総排出量は921グラムで、全国順位は19位となっています。

県内では、鳥羽市、紀北町、志摩市の順に多く、一方、朝日町、川越町、木曾岬町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

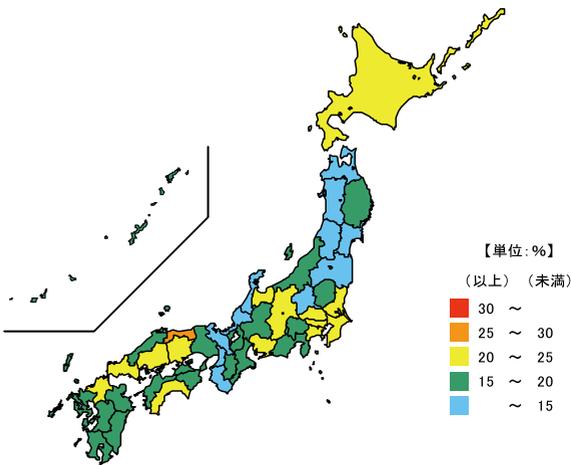
# 76 ごみのリサイクル率

## ● ごみのリサイクル率

令和4年度

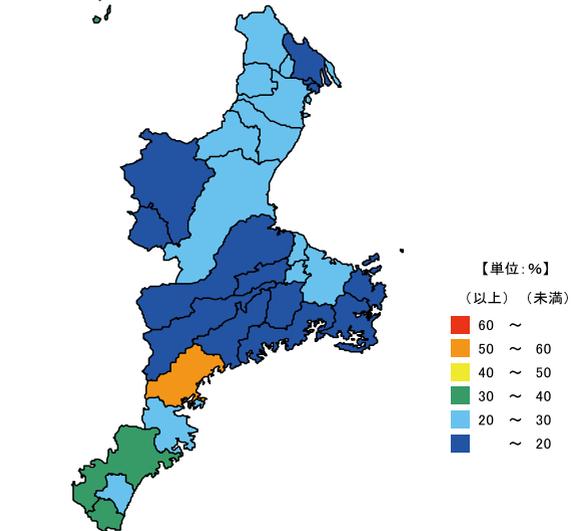
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	19.6	
鳥 取 県	28.3	1
埼 玉 県	24.4	2
神 奈 川 県	24.4	3
東 京 都	23.9	4
岡 山 県	23.5	5
三 重 県	19.7	19
山 形 県	13.6	43
福 井 県	13.0	44
大 阪 府	13.0	45
福 島 県	12.8	46
和 歌 山 県	12.4	47



単位：％

市 町	値	順位
紀 北 町	59.4	1
熊 野 市	33.1	2
紀 宝 町	32.3	3
亀 山 市	28.1	4
東 員 町	27.4	5
菟 野 町	26.4	6
御 浜 町	25.2	7
いなべ市	25.0	8
木 曽 岬 町	24.9	9
明 和 町	23.9	10
伊 勢 市	22.4	11
尾 鷲 市	22.3	12
津 市	22.1	13
玉 城 町	22.0	14
四 日 市 市	21.0	15
鈴 鹿 市	20.0	16
川 越 町	20.0	17
朝 日 町	19.9	18
鳥 羽 市	19.1	19
度 会 町	18.6	20
桑 名 市	17.7	21
大 台 町	16.8	22
志 摩 市	16.0	23
多 気 町	14.2	24
南 伊 勢 町	11.7	25
伊 賀 市	10.4	26
松 阪 市	9.9	27
大 紀 町	9.2	28
名 張 市	6.4	29



令和4年度の三重県のごみのリサイクル率は19.7%で、全国19位となっています。

県内では、紀北町、熊野市、紀宝町の順に高く、一方、名張市、大紀町、松阪市等は低くなっています。

【資料出所】

環境省「一般廃棄物処理実態調査結果」

【備考】

ごみのリサイクル率：(直接資源化量＋中間処理後再生利用量＋集団回収量)÷(ごみ処理量＋集団回収量)×100

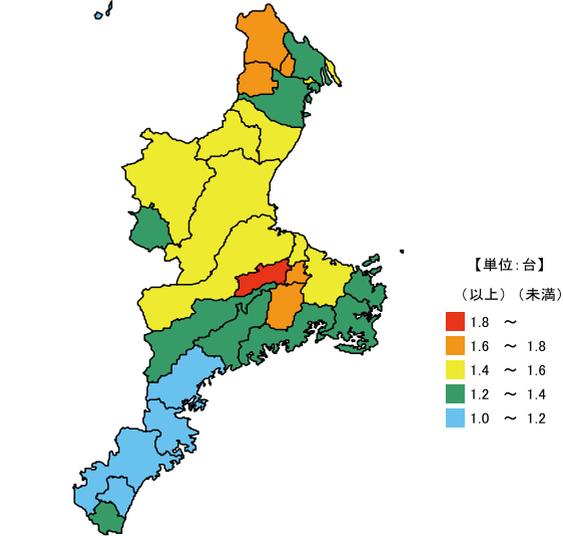
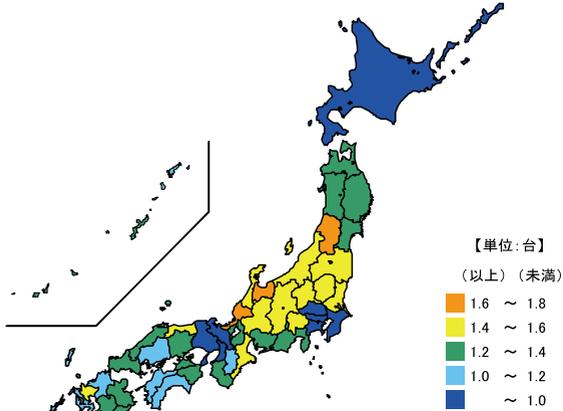
## ● 自家用乗用車保有台数(1世帯当たり) 令和6年3月31日

単位：台

都道府県	値	順位
全国	1.016	
福井県	1.685	1
富山県	1.629	2
山形県	1.624	3
群馬県	1.573	4
栃木県	1.550	5
三重県	1.421	15
兵庫県	0.885	43
京都府	0.789	44
神奈川県	0.670	45
大阪府	0.616	46
東京都	0.410	47

単位：台

市町	値	順位
多気町	1.869	1
玉城町	1.754	2
度会町	1.746	3
いなべ市	1.660	4
東員町	1.658	5
菟野町	1.623	6
明和町	1.581	7
亀山市	1.525	8
鈴鹿市	1.516	9
木曽岬町	1.512	10
朝日町	1.462	11
伊賀市	1.459	12
松阪市	1.445	13
伊勢市	1.417	14
津市	1.410	15
大台町	1.383	16
川越町	1.369	17
桑名市	1.366	18
四日市市	1.360	19
名張市	1.336	20
志摩市	1.321	21
大紀町	1.301	22
紀宝町	1.251	23
鳥羽市	1.244	24
南伊勢町	1.210	25
紀北町	1.200	26
御浜町	1.192	27
熊野市	1.099	28
尾鷲市	1.089	29



令和6年3月31日現在の三重県の1世帯当たり自家用乗用車保有台数は1.421台で、全国順位は15位となっています。  
県内では、多気町、玉城町、度会町の順に多くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：一般財団法人自動車検査登録情報協会

三重県市町：一般社団法人日本自動車販売協会連合会三重県支部「三重県自動車数要覧」

## 【算出方法】

自家用乗用車保有車両数(乗用軽自動車も含む)÷世帯数

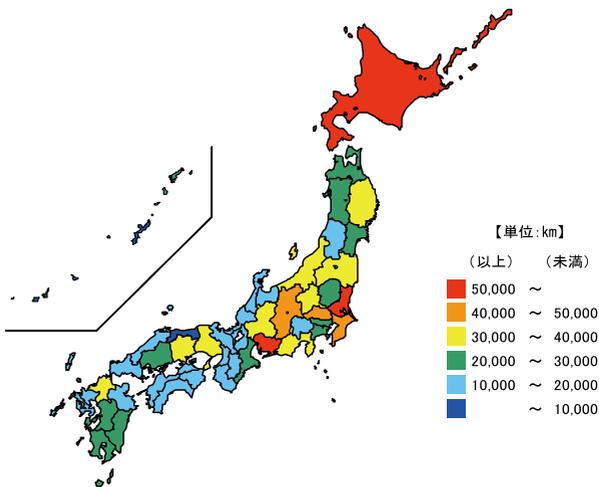
※世帯数は、総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」による令和6年1月1日現在の値

## ● 道路実延長

令和4年3月31日

単位：km

都道府県	値	順位
全 国	1,221,220	
北 海 道	89,912	1
茨 城 県	55,449	2
愛 知 県	50,405	3
長 野 県	47,782	4
埼 玉 県	47,314	5
三 重 県	25,344	22
佐 賀 県	10,995	43
福 井 県	10,954	44
香 川 県	10,233	45
鳥 取 県	8,958	46
沖 縄 県	8,193	47



令和4年3月31日現在の三重県の道路実延長は25,344kmで、全国順位は22位となっています。

【資料出所】  
国土交通省「道路統計調査」

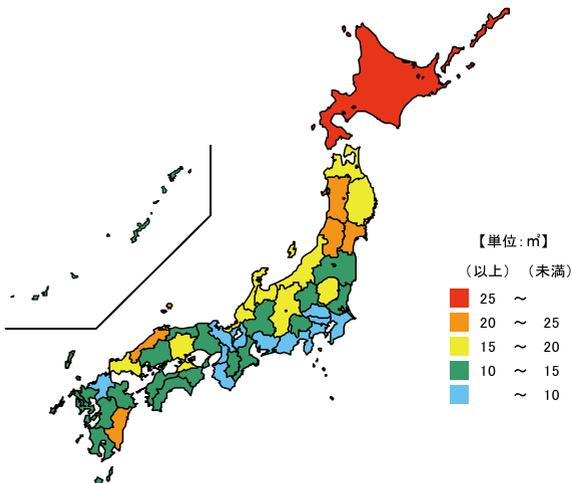
## 79 都市公園面積

● 都市公園面積(1人当たり)

令和5年3月31日

単位：㎡

都道府県	値	順位
全 国	10.9	
北 海 道	30.2	1
秋 田 県	23.3	2
山 形 県	22.7	3
宮 崎 県	21.0	4
島 根 県	20.5	5
三 重 県	10.8	33
埼 玉 県	7.2	43
千 葉 県	7.1	44
神 奈 川 県	5.8	45
大 阪 府	5.8	46
東 京 都	4.4	47



令和5年3月31日現在の三重県の1人当たり都市公園面積は10.8㎡で、全国順位は33位となっています。

【資料出所】

国土交通省「都市公園データベース 都市公園整備現況一覧表」

【算出方法】

都道府県の都市公園面積÷都道府県の都市計画区域人口（面積、人口とも政令指定都市分を含む）

【備考】

市民緑地、特定地区公園(カントリーパーク)は含まない。

## ● 平均寿命〔男〕

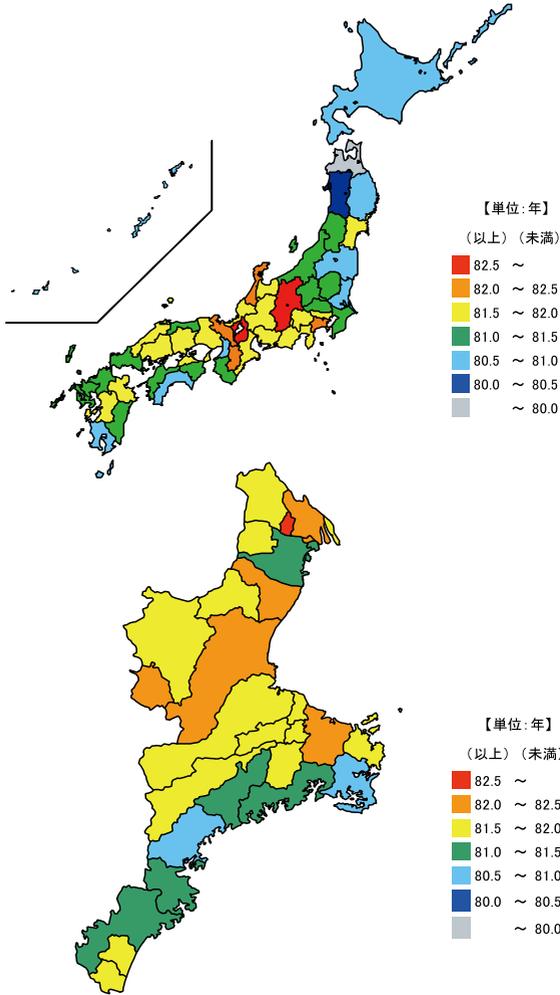
令和2年

単位：年

都道府県	値	順位
全 国	81.49	
滋 賀 県	82.73	1
長 野 県	82.68	2
奈 良 県	82.40	3
京 都 府	82.24	4
神 奈 川 県	82.04	5
三 重 県	81.68	19
沖 縄 県	80.73	43
岩 手 県	80.64	44
福 島 県	80.60	45
秋 田 県	80.48	46
青 森 県	79.27	47

単位：年

市 町	値	順位
東 員 町	82.6	1
名 張 市	82.2	2
津 市	82.1	3
伊 勢 市	82.0	4
桑 名 市	82.0	4
鈴 鹿 市	82.0	4
朝 日 町	82.0	4
度 会 町	81.9	8
大 台 町	81.8	9
多 気 町	81.8	9
松 阪 市	81.8	9
御 浜 町	81.8	9
明 和 町	81.7	13
紀 宝 町	81.7	13
菰 野 町	81.6	15
木 曾 岬 町	81.6	15
伊 賀 市	81.6	15
玉 城 町	81.5	18
鳥 羽 市	81.5	18
いなべ市	81.5	18
亀 山 市	81.5	18
川 越 町	81.4	22
熊 野 市	81.3	23
南 伊 勢 町	81.3	23
大 紀 町	81.2	25
尾 鷲 市	81.1	26
四 日 市 市	81.0	27
志 摩 市	80.7	28
紀 北 町	80.6	29



令和2年の三重県の男の平均寿命は81.68年で、全国平均よりやや長く、全国順位は19位となっています。

県内では、東員町、名張市、津市等で長く、紀北町、志摩市等で短くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

## 【備考】

平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

## ● 平均寿命〔女〕

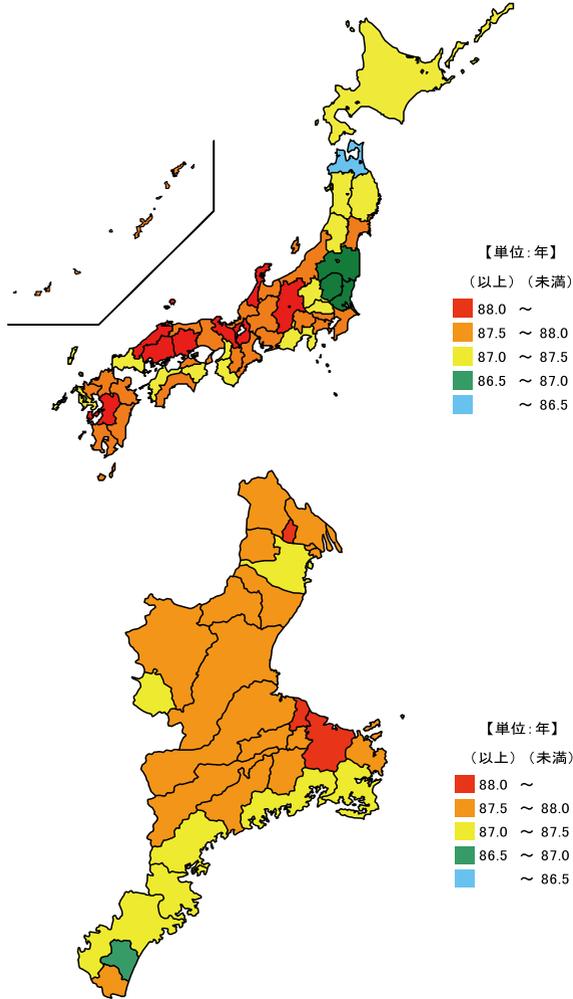
令和2年

単位：年

都道府県	値	順位
全 国	87.60	
岡 山 県	88.29	1
滋 賀 県	88.26	2
京 都 府	88.25	3
長 野 県	88.23	4
熊 本 県	88.22	5
三 重 県	87.59	24
岩 手 県	87.05	43
茨 城 県	86.94	44
栃 木 県	86.89	45
福 島 県	86.81	46
青 森 県	86.33	47

単位：年

市町	値	順位
明 和 町	88.3	1
東 員 町	88.0	2
伊 勢 市	88.0	2
玉 城 町	87.9	4
伊 賀 市	87.8	5
朝 日 町	87.8	5
多 気 町	87.8	5
菰 野 町	87.8	5
松 阪 市	87.7	9
度 会 町	87.7	9
亀 山 市	87.7	9
桑 名 市	87.7	9
津 市	87.6	13
いな べ 市	87.6	13
紀 宝 町	87.6	13
木 曾 岬 町	87.6	13
川 越 町	87.6	13
大 紀 町	87.6	13
鈴 鹿 市	87.5	19
大 台 町	87.5	19
鳥 羽 市	87.5	19
名 張 市	87.4	22
尾 鷲 市	87.4	22
紀 北 町	87.3	24
熊 野 市	87.2	25
南 伊 勢 町	87.2	25
四 日 市 市	87.2	25
志 摩 市	87.0	28
御 浜 町	86.9	29



令和2年の三重県の女の平均寿命は87.59年で、全国平均よりやや短く、全国順位は24位となっています。  
県内では、明和町、東員町、伊勢市等が長く、御浜町、志摩市、四日市市等が短くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「都道府県別生命表」、「市区町村別生命表」

## 【備考】

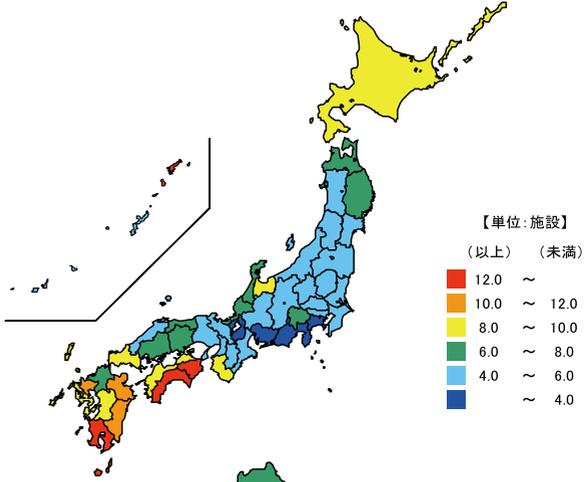
平均寿命とは、当該人口集団の全ての年齢の死亡状況を集約し、0歳児が平均して何年生きられるか(0歳の平均余命)を示した値。

● 一般病院数(人口10万人当たり)

令和5年10月1日

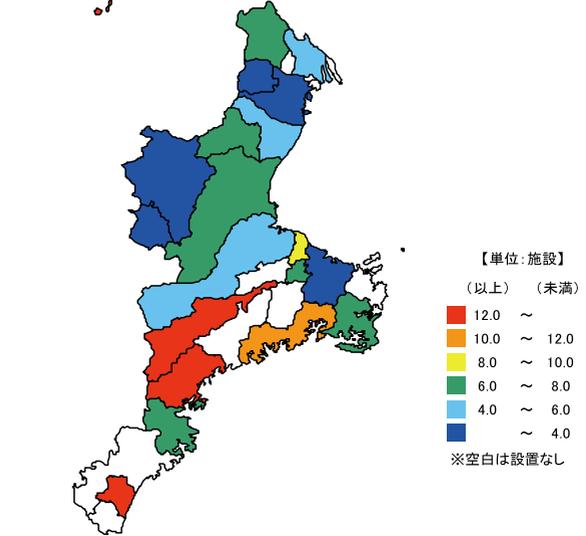
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
高 知 県	16.1	1
徳 島 県	12.9	2
鹿 児 島 県	12.3	3
大 分 県	11.5	4
宮 崎 県	10.7	5
三 重 県	4.7	39
埼 玉 県	4.0	43
静 岡 県	3.9	44
愛 知 県	3.7	45
滋 賀 県	3.6	46
神 奈 川 県	3.1	47



単位：施設

市 町	値	順位
紀 北 町	14.9	1
御 浜 町	13.0	2
大 台 町	12.3	3
南伊勢町	10.1	4
明 和 町	9.0	5
津 市	7.0	6
志 摩 市	7.0	7
玉 城 町	6.8	8
いなへ市	6.8	9
尾 鷲 市	6.7	10
亀 山 市	6.0	11
桑 名 市	5.1	12
松 阪 市	4.5	13
鈴 鹿 市	4.2	14
四 日 市 市	4.0	15
伊 賀 市	3.5	16
伊 勢 市	3.4	17
名 張 市	2.7	18
菰 野 町	2.5	19
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般病院数は4.7施設で、全国順位は39位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】一般病院数÷総人口×100,000

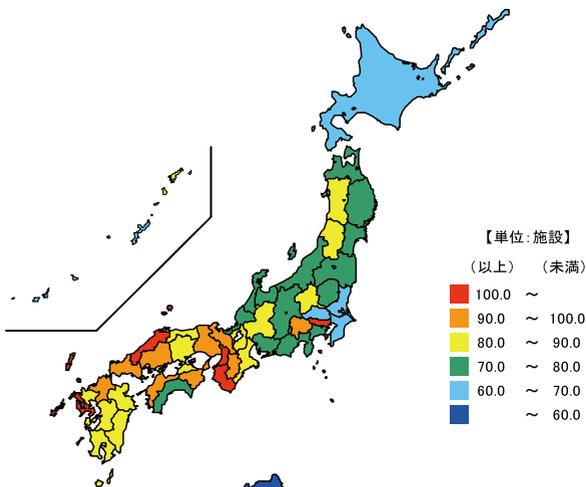
【備考】一般病院とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所であって、患者20人以上の入院施設を有し、精神科病院(精神病床のみを有する病院)以外のものをいう。

## ● 一般診療所数(人口10万人当たり)

令和5年10月1日

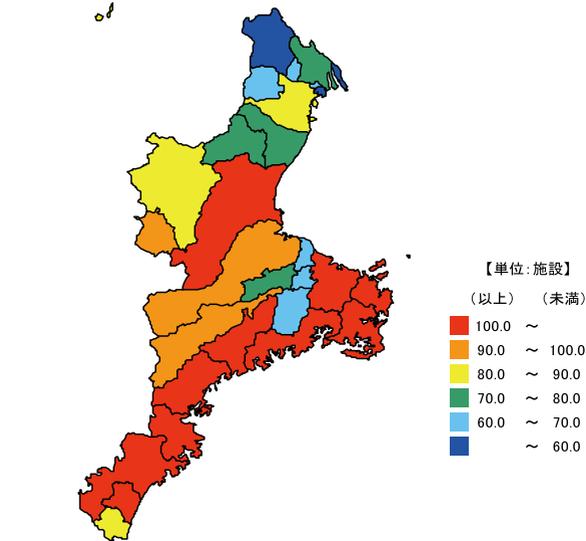
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	84.4	
和歌山県	113.0	1
島根県	106.0	2
東京都	105.7	3
長崎県	103.9	4
大阪府	101.3	5
三重県	86.7	21
北海道	66.8	43
沖縄県	63.2	44
千葉県	63.0	45
茨城県	62.3	46
埼玉県	61.8	47



単位：施設

市 町	値	順位
熊 野 市	174.5	1
尾 鷲 市	140.4	2
大 紀 町	113.3	3
紀 北 町	111.4	4
南伊勢町	111.4	5
伊 勢 市	107.7	6
志 摩 市	105.0	7
御 浜 町	104.1	8
鳥 羽 市	103.6	9
津 市	100.1	10
大 台 町	98.7	11
松 阪 市	91.9	12
名 張 市	90.4	13
四 日 市 市	84.8	14
伊 賀 市	81.3	15
紀 宝 町	80.8	16
多 気 町	74.2	17
鈴 鹿 市	73.9	18
桑 名 市	72.7	19
亀 山 市	72.6	20
玉 城 町	68.0	21
明 和 町	67.5	22
度 会 町	66.3	23
朝 日 町	63.2	24
東 員 町	62.1	25
菰 野 町	60.0	26
いなべ市	54.2	27
木曾岬町	52.1	28
川 越 町	51.6	29



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり一般診療所数は86.7施設で、全国順位は21位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 一般診療所数÷総人口×100,000

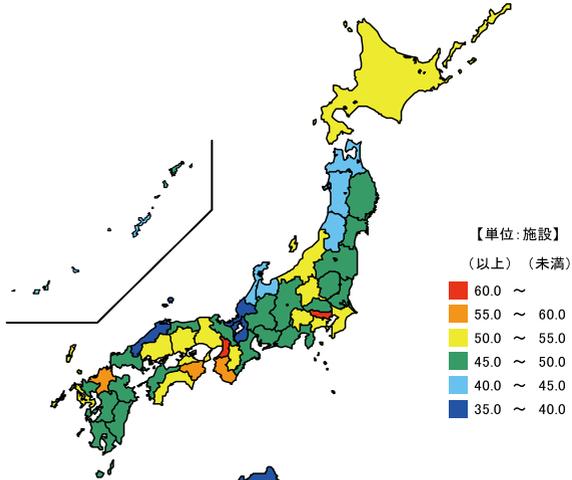
【備考】 一般診療所とは、医師又は歯科医師が医業又は歯科医業を行う場所(歯科医業のみは除く。)であって、患者の入院施設を有しないもの又は患者19人以下の入院施設を有するものをいう。

## ● 歯科診療所数(人口10万人当たり)

令和5年10月1日

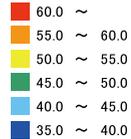
単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	53.7	
東 京 都	75.3	1
大 阪 府	61.7	2
福 岡 県	59.6	3
徳 島 県	59.1	4
和 歌 山 県	57.3	5
三 重 県	45.7	38
沖 縄 県	40.9	43
青 森 県	40.6	44
滋 賀 県	39.9	45
島 根 県	38.6	46
福 井 県	38.6	47



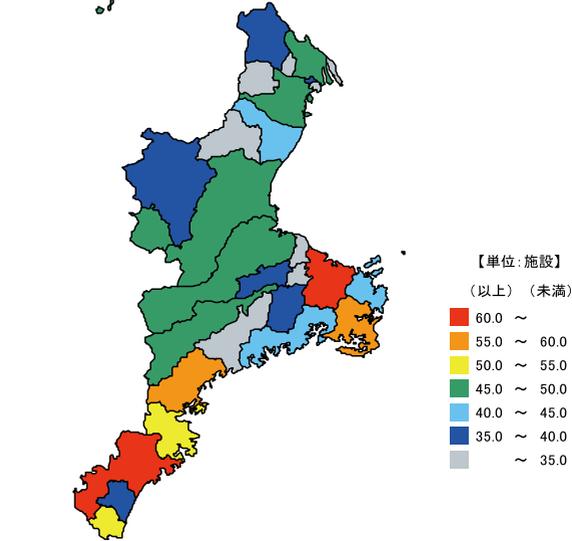
【単位：施設】

(以上) (未満)



単位：施設

市 町	値	順位
伊 勢 市	60.6	1
熊 野 市	60.4	2
紀 北 町	59.4	3
志 摩 市	58.3	4
尾 鷲 市	53.5	5
紀 宝 町	50.5	6
大 台 町	49.3	7
津 市	48.6	8
四 日 市 市	48.0	9
桑 名 市	47.0	10
松 阪 市	45.9	11
名 張 市	45.9	12
鳥 羽 市	42.7	13
鈴 鹿 市	41.6	14
南 伊 勢 町	40.5	15
度 会 町	39.8	16
御 浜 町	39.1	17
伊 賀 市	38.9	18
多 気 町	37.1	19
朝 日 町	36.1	20
いなべ市	36.1	21
東 員 町	34.9	22
木 曽 岬 町	34.7	23
玉 城 町	34.0	24
菰 野 町	32.5	25
川 越 町	32.3	26
龜 山 市	32.2	27
明 和 町	31.5	28
大 紀 町	14.2	29



【単位：施設】

(以上) (未満)



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり歯科診療所数は45.7施設で、全国順位は38位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

歯科診療所数÷総人口×100,000

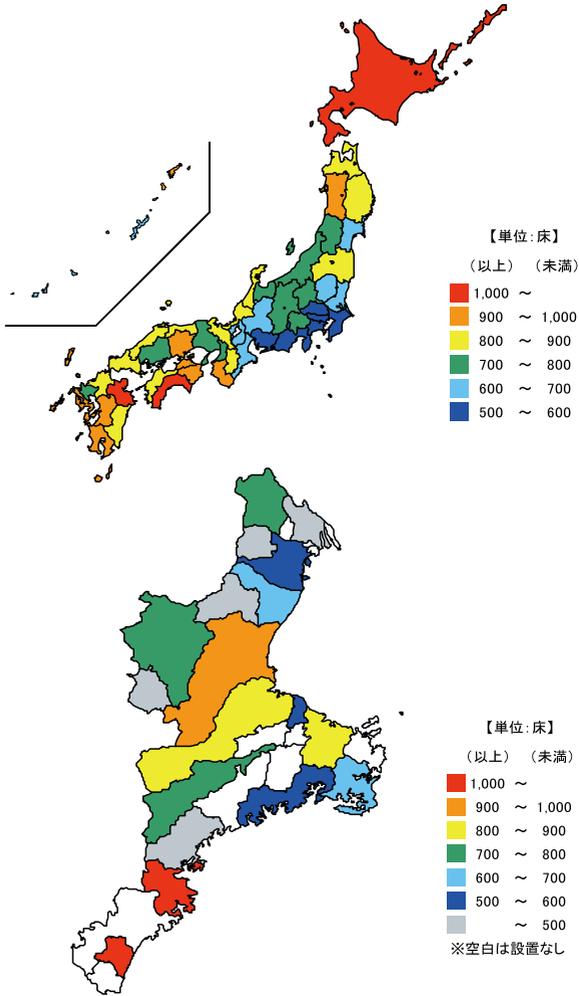
## ● 病院の一般病床数(人口10万人当たり) 令和5年10月1日

単位:床

都道府県	値	順位
全 国	710.0	
高 知 県	1,146.5	1
大 分 県	1,074.9	2
北 海 道	1,018.0	3
鹿 児 島 県	989.0	4
和 歌 山 県	955.3	5
三 重 県	634.9	40
東 京 都	584.7	43
千 葉 県	584.3	44
愛 知 県	531.6	45
埼 玉 県	519.6	46
神 奈 川 県	508.7	47

単位:床

市 町	値	順位
御 浜 町	2,603.5	1
尾 鷲 市	1,330.7	2
津 市	962.7	3
伊 勢 市	832.7	4
松 阪 市	822.4	5
伊 賀 市	740.1	6
いなべ市	735.5	7
大 台 町	703.1	8
鈴 鹿 市	676.4	9
志 摩 市	660.1	10
四 日 市 市	585.2	11
明 和 町	580.3	12
南 伊 勢 町	506.2	13
桑 名 市	478.2	14
菰 野 町	365.2	15
名 張 市	344.2	16
紀 北 市	200.5	17
亀 山 市	181.4	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の一般病床数は634.9床で、全国順位は40位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」

全国・都道府県の総人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

病院の一般病床数÷総人口×100,000

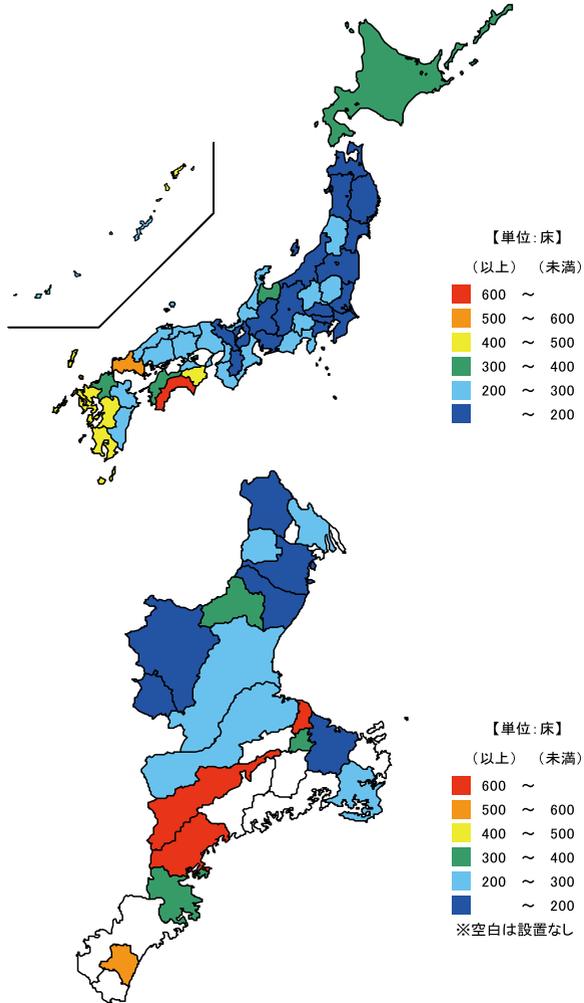
## 【備考】

一般病床とは、精神病床、感染症病床、結核病床、療養病床以外の病床をいう。

● 病院の療養病床数(人口10万人当たり) 令和5年10月1日

単位：床		
都道府県	値	順位
全 国	220.1	
高 知 県	669.8	1
山 口 県	550.1	2
徳 島 県	465.8	3
佐 賀 県	455.5	4
長 崎 県	451.4	5
三 重 県	202.5	29
埼 玉 県	150.6	43
岐 阜 県	140.7	44
神 奈 川 県	138.3	45
京 都 府	137.8	46
宮 城 県	137.5	47

単位：床		
市 町	値	順位
紀 北 町	1,775.0	1
明 和 町	809.8	2
大 台 町	653.8	3
御 浜 町	520.7	4
尾 鷲 市	374.5	5
玉 城 町	339.8	6
亀 山 市	312.4	7
桑 名 市	258.6	8
津 市	256.6	9
菰 野 町	210.1	10
志 摩 市	209.9	11
松 阪 市	208.4	12
四 日 市 市	197.7	13
いなべ市	176.0	14
伊 勢 市	162.3	15
鈴 鹿 市	123.3	16
名 張 市	54.0	17
伊 賀 市	47.1	18
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
多 気 町	-	-
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南 伊 勢 町	-	-
紀 宝 町	-	-



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たり病院の療養病床数は202.5床で、全国順位は29位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「医療施設調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

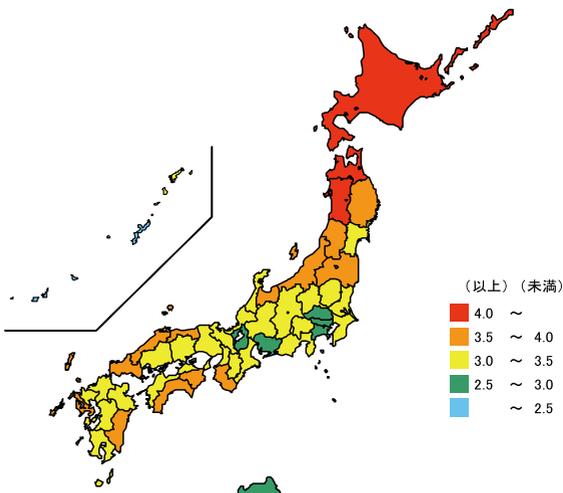
病院の療養病床数 ÷ 総人口 × 100,000

# 87 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率

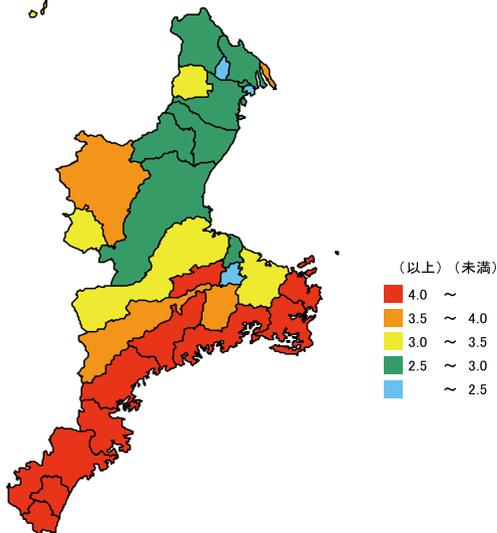
● 悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	3.16	
秋 田 県	4.38	1
青 森 県	4.29	2
北 海 道	4.03	3
高 知 県	3.94	4
岩 手 県	3.88	5
三 重 県	3.20	32
愛 知 県	2.84	43
神 奈 川 県	2.80	44
滋 賀 県	2.69	45
東 京 都	2.55	46
沖 縄 県	2.36	47



市 町	値	順位
大 紀 町	5.95	1
南伊勢町	5.67	2
志 摩 市	4.80	3
鳥 羽 市	4.76	4
紀 北 町	4.46	5
紀 宝 町	4.35	6
御 浜 町	4.30	7
熊 野 市	4.30	8
多 気 町	4.16	9
尾 鷲 市	4.08	10
木 曾 岬 町	3.99	11
大 台 町	3.82	12
度 会 町	3.71	13
伊 賀 市	3.67	14
名 張 市	3.27	15
伊 勢 市	3.23	16
松 阪 市	3.09	17
菰 野 市	3.08	18
津 市	3.00	19
亀 山 市	2.92	20
桑 名 市	2.86	21
四 日 市 市	2.82	22
朝 日 町	2.71	23
明 和 町	2.70	24
鈴 鹿 市	2.62	25
いなべ市	2.57	26
玉 城 町	2.45	27
東 員 町	2.17	28
川 越 町	1.81	29



令和5年の三重県の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡率(人口千人当たり)は3.20で、全国順位は32位となっています。

【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

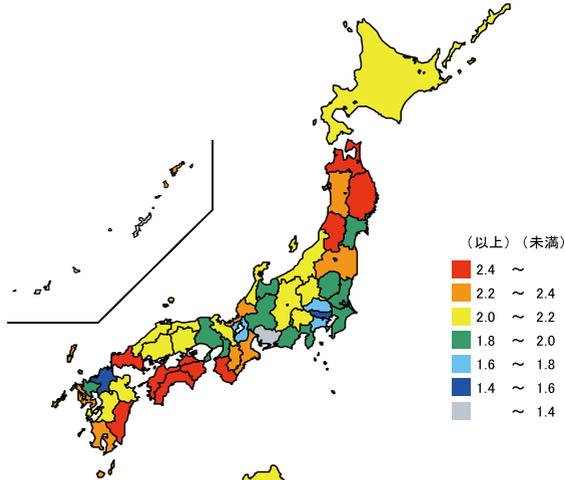
全国・都道府県：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：悪性新生物〈腫瘍〉の死亡者数÷総人口×1,000

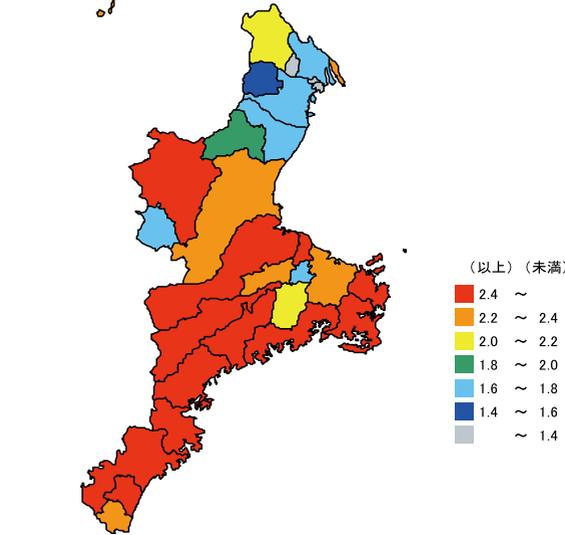
● 心疾患(高血圧性除く)の死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	1.91	
山 口 県	2.84	1
愛 媛 県	2.75	2
和 歌 山 県	2.75	3
岩 手 県	2.61	4
高 知 県	2.60	5
三 重 県	2.25	14
神 奈 川 県	1.65	43
東 京 都	1.50	44
福 岡 県	1.44	45
沖 縄 県	1.37	46
愛 知 県	1.31	47



市 町	値	順位
南伊勢町	4.86	1
熊野市	4.83	2
尾鷲市	4.81	3
紀北町	4.23	4
鳥羽市	4.15	5
志摩市	3.78	6
大紀町	3.54	7
御浜町	3.51	8
大台町	3.45	9
明和町	2.70	10
伊賀市	2.59	11
松阪市	2.56	12
紀宝町	2.32	13
津市	2.29	14
木曾岬町	2.26	15
伊勢市	2.25	16
多気町	2.23	17
度会町	2.12	18
いなへ市	2.03	19
亀山市	1.81	20
鈴鹿市	1.77	21
四日市市	1.76	22
桑名市	1.70	23
名張市	1.66	24
玉城町	1.63	25
菟野町	1.45	26
川越町	1.29	27
東員町	1.20	28
朝日町	1.17	29



令和5年の三重県の心疾患（高血圧性除く）の死亡率（人口千人当たり）は2.25で、全国順位は14位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の心疾患(高血圧性除く)の死者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

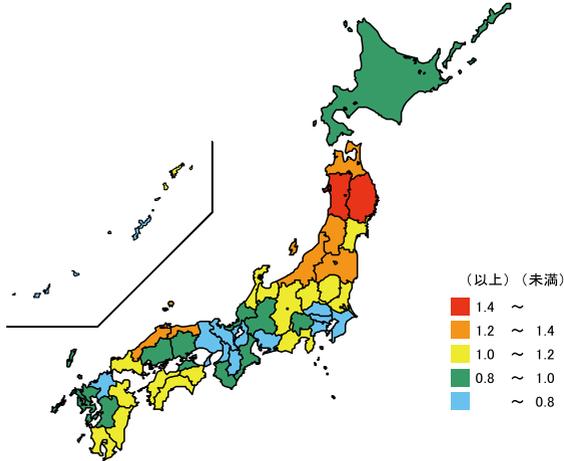
全国・都道府県:心疾患(高血圧性除く)の死者数÷日本人人口×1,000

三重県市町:心疾患(高血圧性除く)の死者数÷総人口×1,000

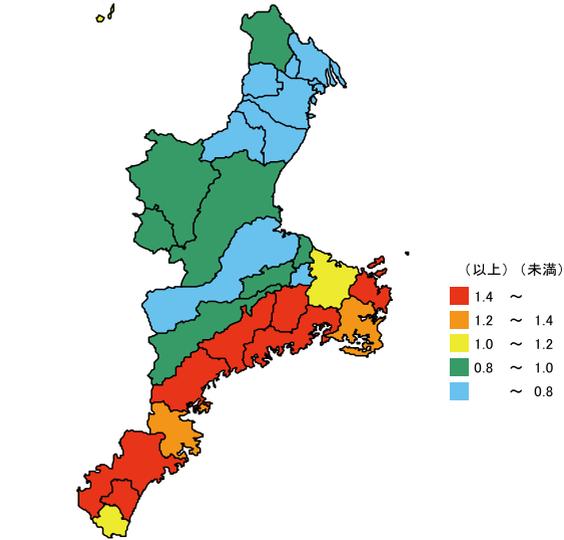
## ● 脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	0.86	
秋 田 県	1.73	1
岩 手 県	1.61	2
新 潟 県	1.29	3
福 島 県	1.27	4
山 形 県	1.27	5
三 重 県	0.89	32
沖 縄 県	0.68	43
神 奈 川 県	0.68	44
大 阪 府	0.67	45
東 京 都	0.65	46
滋 賀 県	0.63	47



市 町	値	順位
南伊勢町	3.04	1
熊 野 市	2.08	2
大 紀 町	1.98	3
御 浜 町	1.82	4
鳥 羽 市	1.65	5
度 会 町	1.59	6
紀 北 町	1.41	7
志 摩 市	1.24	8
尾 鷲 市	1.20	9
紀 宝 町	1.11	10
伊 勢 市	1.04	11
大 台 町	0.99	12
伊 賀 市	0.97	13
多 気 町	0.96	14
名 張 市	0.92	15
津 市	0.91	16
明 和 町	0.90	17
いなへ市	0.86	18
松 阪 市	0.80	19
玉 城 町	0.75	20
亀 山 市	0.73	21
四 日 市 市	0.71	22
木 曽 岬 町	0.69	23
鈴 鹿 市	0.68	24
菰 野 町	0.68	25
東 員 町	0.62	26
川 越 町	0.58	27
桑 名 市	0.58	28
朝 日 町	0.36	29



令和5年の三重県の脳血管疾患の死亡率(人口千人当たり)は0.89で、全国順位は32位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の脳血管疾患の死亡者数：厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

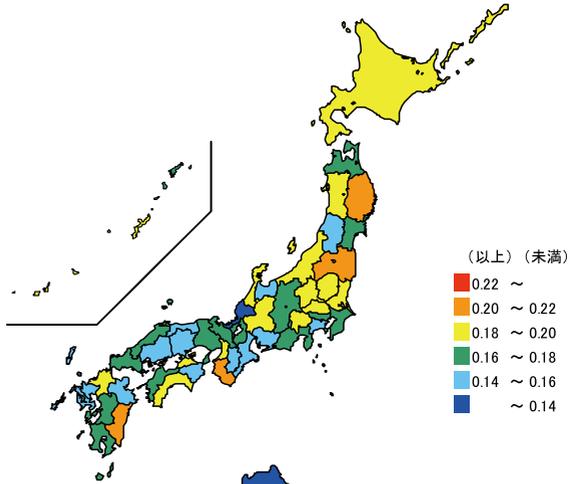
全国・都道府県：脳血管疾患の死亡者数÷日本人人口×1,000

三重県市町：脳血管疾患の死亡者数÷総人口×1,000

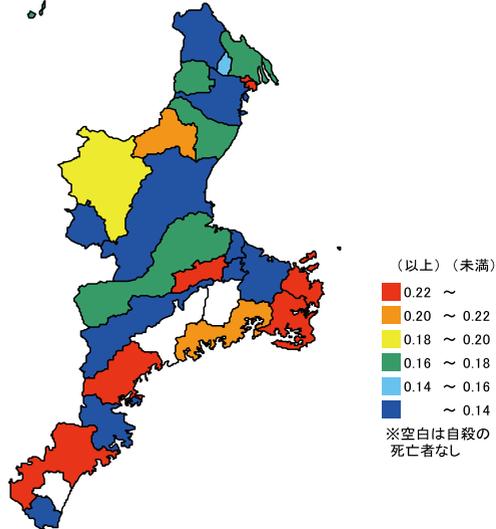
## ● 自殺の死亡率(人口千人当たり)

令和5年

都道府県	値	順位
全 国	0.174	
和歌山県	0.218	1
宮崎県	0.215	2
福島県	0.202	3
岩手県	0.202	4
秋田県	0.194	5
三重県	0.158	37
佐賀県	0.148	43
徳島県	0.147	44
大分県	0.146	45
鳥取県	0.143	46
福井県	0.136	47



市 町	値	順位
熊 野 市	0.403	1
紀 北 町	0.297	2
朝 日 町	0.271	3
川 越 町	0.258	4
鳥 羽 市	0.244	5
志 摩 市	0.233	6
多 気 町	0.223	7
南 伊 勢 町	0.202	8
亀 山 市	0.202	9
伊 賀 市	0.189	10
菰 野 町	0.175	11
木 曽 岬 町	0.174	12
鈴 鹿 市	0.172	13
桑 名 市	0.169	14
松 阪 市	0.162	15
東 員 町	0.155	16
四 日 市 市	0.139	17
玉 城 町	0.136	18
いな へ 市	0.135	19
尾 鷲 市	0.134	20
伊 勢 市	0.126	21
大 台 町	0.123	22
津 市	0.111	23
名 張 市	0.108	24
紀 宝 町	0.101	25
明 和 町	0.045	26
度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
御 浜 町	-	-



令和5年の三重県の自殺の死亡率(人口千人当たり)は0.158で、全国順位は37位となっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県、三重県市町の自殺の死亡者数:厚生労働省「人口動態調査」

全国・都道府県の日本人人口:総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口:三重県政策企画部統計課「推計人口」

## 【算出方法】

全国・都道府県:自殺の死亡者数÷日本人人口×1,000

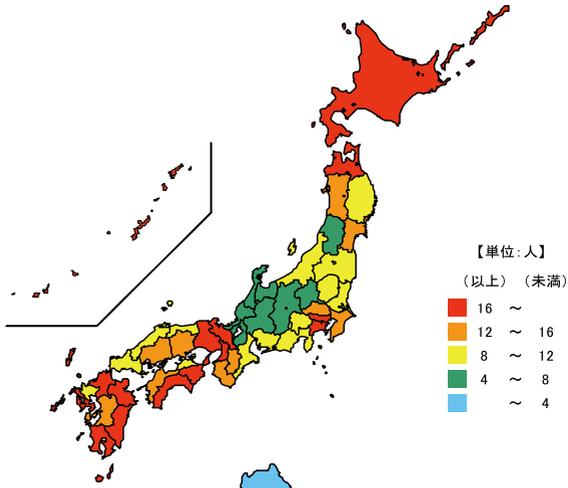
三重県市町:自殺の死亡者数÷総人口×1,000

● 生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)

令和4年度

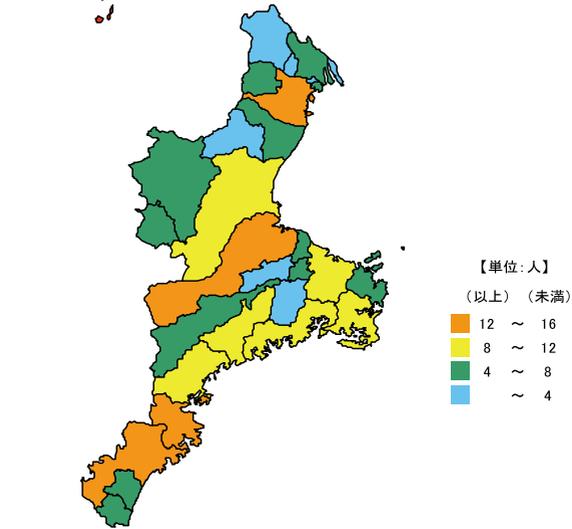
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	16.20	
大 阪 府	30.46	1
北 海 道	29.49	2
沖 縄 県	26.69	3
高 知 県	25.58	4
福 岡 県	23.35	5
三 重 県	9.02	37
石 川 県	6.33	43
岐 阜 県	5.90	44
福 井 県	5.61	45
長 野 県	5.41	46
富 山 県	4.13	47



単位：人

市 町	値	順位
松 阪 市	13.69	1
四 日 市 市	12.91	2
熊 野 市	12.56	3
尾 鷲 市	12.12	4
志 摩 市	11.09	5
津 市	10.95	6
紀 北 町	10.44	7
大 紀 町	9.68	8
南 伊 勢 町	8.80	9
伊 勢 市	8.77	10
伊 賀 市	7.98	11
御 浜 町	7.78	12
鳥 羽 市	7.15	13
紀 宝 町	6.98	14
大 台 町	6.65	15
名 張 市	6.46	16
桑 名 市	6.31	17
川 越 町	6.02	18
鈴 鹿 市	5.67	19
菰 野 町	5.49	20
明 和 町	5.43	21
玉 城 町	4.91	22
亀 山 市	3.82	23
度 会 町	3.41	24
いなべ市	3.26	25
木 曾 岬 町	3.08	26
朝 日 町	2.96	27
多 気 町	2.71	28
東 員 町	2.17	29



令和4年度の三重県の生活保護被保護実人員(月平均・人口千人当たり)は9.02人で、全国順位は37位となっています。

県内では、松阪市が最も多く、次いで、四日市市、熊野市の順となっています。一方、東員町、多気町、朝日町等は少なくなっています。

## 【資料出所】

- 全国・都道府県：厚生労働省「被保護者調査」
- 三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

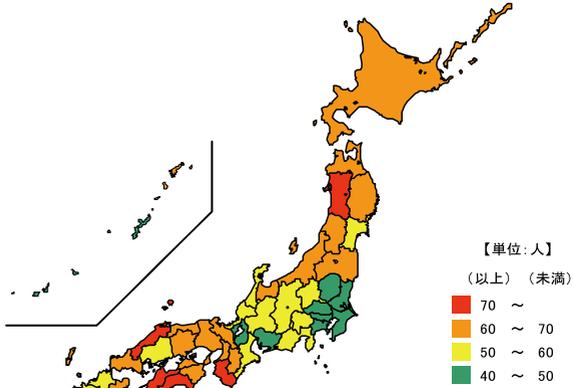
## 【算出方法】

生活保護被保護実人員(年度月平均)/都道府県の数値には政令指定都市及び中核市の値を含む)÷総人口

● 要介護（要支援）認定者数（人口千人当たり） 令和5年3月31日

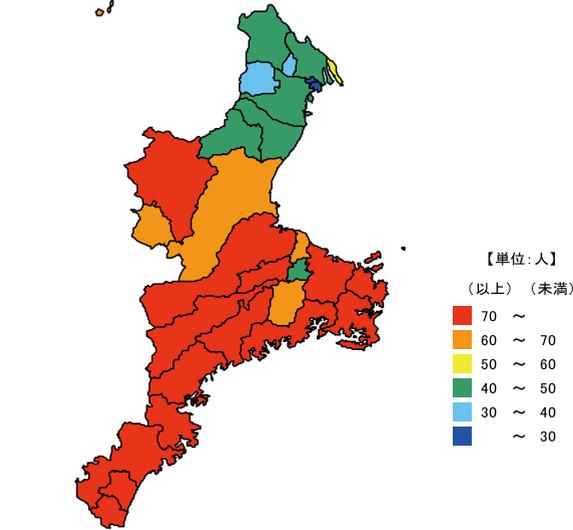
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	55.6	
秋 田 県	78.4	1
和歌山県	75.6	2
島 根 県	72.4	3
愛 媛 県	71.5	4
高 知 県	70.2	5
三 重 県	58.7	26
神奈川県	48.6	43
東 京 都	46.4	44
埼 玉 県	45.9	45
愛 知 県	45.0	46
沖 縄 県	42.7	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	127.4	1
大 紀 町	113.2	2
尾 鷲 市	108.5	3
紀 北 町	108.5	3
熊 野 市	101.2	5
御 浜 町	101.2	5
紀 宝 町	101.2	5
大 台 町	98.6	8
志 摩 市	91.7	9
鳥 羽 市	80.5	10
多 気 町	71.9	11
伊 勢 市	71.9	12
伊 賀 市	70.4	13
松 阪 市	70.3	14
度 会 町	68.7	15
津 市	65.1	16
明 和 町	64.9	17
名 張 市	63.8	18
木 曽 岬 町	50.5	19
玉 城 町	49.7	20
鈴 鹿 市	46.5	21
亀 山 市	46.5	21
いなべ市	44.4	23
四 日 市 市	43.3	24
桑 名 市	41.3	25
菟 野 町	39.3	26
東 員 町	35.6	27
朝 日 町	29.6	28
川 越 町	26.0	29



令和5年3月31日現在の三重県の人口千人当たりの要介護（要支援）認定者数は58.7人で、全国順位は26位となっています。県内では、県南部地域が多くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「介護保険事業状況報告」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 要介護（要支援）認定者数÷総人口×1,000

【備考】 鈴鹿市・亀山市については鈴鹿亀山地区広域連合、尾鷲市・紀北町については紀北広域連合、熊野市・御浜町・紀宝町については紀南介護保険広域連合のデータを採用している。

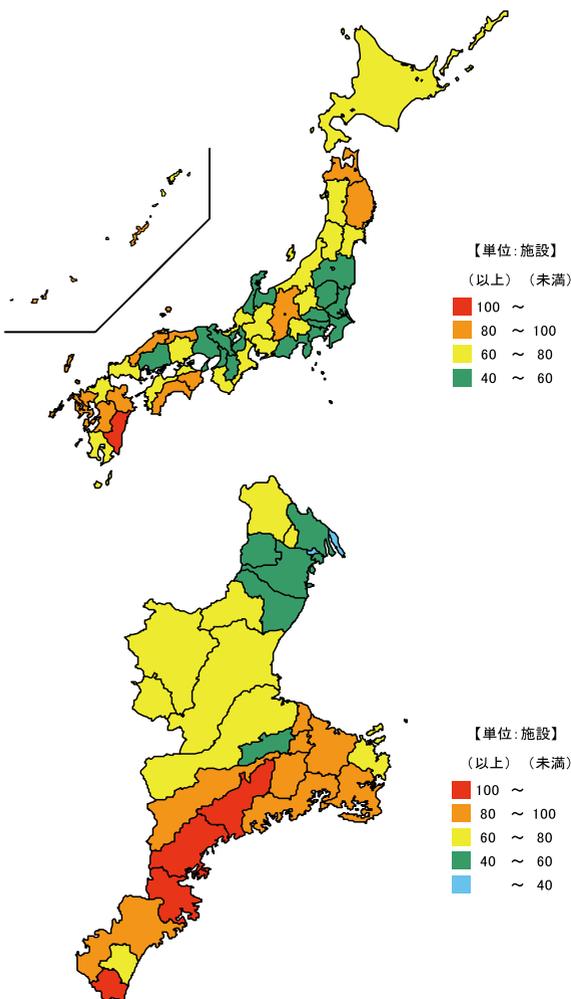
## ● 社会福祉施設等数(人口10万人当たり) 令和5年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	62.6	
宮 崎 県	109.9	1
沖 縄 県	98.1	2
高 知 県	94.7	3
鳥 取 県	93.9	4
佐 賀 県	91.7	5
三 重 県	64.5	26
滋 賀 県	50.2	43
茨 城 県	50.2	44
兵 庫 県	49.6	45
奈 良 県	48.8	46
静 岡 県	46.0	47

単位：施設

市 町	値	順位
紀 宝 町	141.5	1
大 紀 町	127.4	2
尾 鷲 市	107.0	3
紀 北 町	104.0	4
明 和 町	94.5	5
熊 野 市	94.0	6
度 会 町	92.9	7
南 伊 勢 町	91.1	8
玉 城 町	88.4	9
大 台 町	86.3	10
志 摩 市	84.0	11
伊 勢 市	80.8	12
鳥 羽 市	79.3	13
御 浜 町	78.1	14
名 張 市	72.9	15
松 阪 市	69.2	16
津 市 市	67.5	17
亀 山 市	66.5	18
いな べ 市	63.2	19
伊 賀 市	62.5	20
東 員 町	62.1	21
川 越 町	58.1	22
桑 名 市	55.1	23
多 気 町	51.9	24
四 日 市 市	51.3	25
菰 野 町	50.0	26
鈴 鹿 市	49.4	27
朝 日 町	36.1	28
木 曾 岬 町	17.4	29



令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの社会福祉施設等数は64.5施設で、全国順位は26位となっています。県内では、紀宝町、大紀町、尾鷲市の順に多くなっています。一方、木曾岬町、朝日町、鈴鹿市等は少なくなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

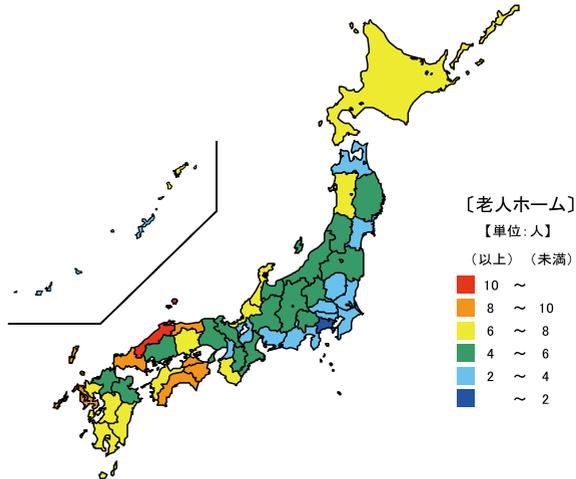
【算出方法】社会福祉施設等数÷総人口×100,000

【備考】社会福祉施設等：保護施設、老人福祉施設、障害者支援施設等、身体障害者社会参加支援施設、婦人保護施設、児童福祉施設等、母子・父子福祉施設、その他の社会福祉施設等の合計

● 老人ホーム等定員数(65歳以上人口千人当たり) 令和5年10月1日

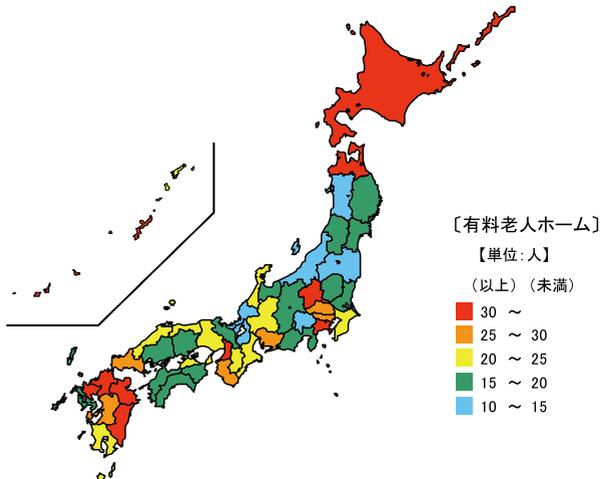
老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	4.32	
島根県	10.00	1
徳島県	9.93	2
鳥取県	8.82	3
高知県	8.80	4
山口県	8.39	5
三重県	5.23	22
滋賀県	2.90	43
埼玉県	2.79	44
東京都	2.42	45
沖縄県	2.00	46
神奈川県	1.45	47



有料老人ホーム 単位：人

都道府県	値	順位
全 国	24.99	
大分県	41.34	1
宮崎県	39.46	2
大阪府	37.30	3
沖縄県	37.21	4
福岡県	34.78	5
三重県	24.61	17
滋賀県	13.33	43
秋田県	12.95	44
新潟県	12.25	45
山梨県	12.10	46
福井県	11.89	47



令和5年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの老人ホーム等の定員数は、老人ホームが5.23人で、全国順位は22位、有料老人ホームが24.61人で、全国順位は17位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 定員数÷65歳以上人口×1,000

【備考】 老人ホーム：養護老人ホーム及び軽費老人ホームの合計

有料老人ホーム：サービス付き高齢者向け住宅を含む

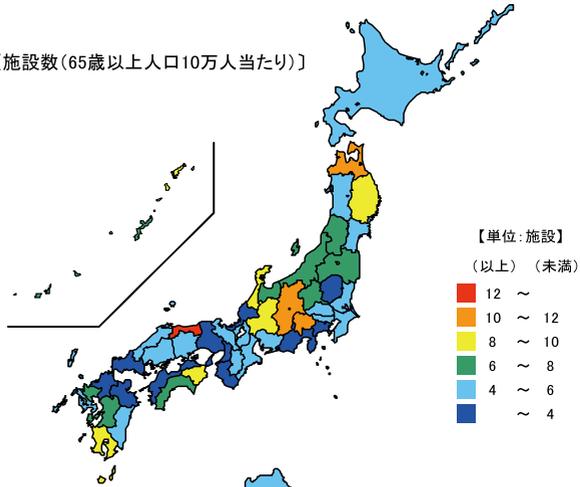
## ● 老人福祉センター数

令和5年10月1日

単位：施設

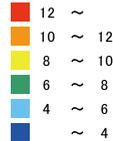
都道府県	値	順位
全 国	5.15	
鳥 取 県	12.29	1
長 野 県	11.76	2
山 梨 県	11.07	3
青 森 県	10.31	4
岐 阜 県	9.95	5
三 重 県	5.10	26
静 岡 県	3.18	43
福 岡 県	2.69	44
神 奈 川 県	2.59	45
和 歌 山 県	0.98	46
大 分 県	0.80	47

【施設数(65歳以上人口10万人当たり)】



【単位：施設】

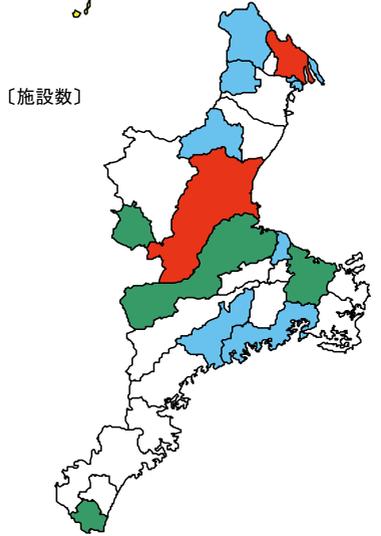
(以上) (未満)



単位：施設

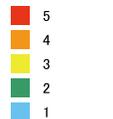
市 町	値	順位
津 市	5	1
桑 名 市	5	1
伊 勢 市	2	3
松 阪 市	2	3
名 張 市	2	3
紀 宝 町	2	3
亀 山 市	1	7
いなべ市	1	7
木曾岬町	1	7
菟 野 町	1	7
朝 日 町	1	7
川 越 町	1	7
明 和 町	1	7
大 紀 町	1	7
南伊勢町	1	7
四日市市	-	-
鈴 鹿 市	-	-
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
志 摩 市	-	-
伊 賀 市	-	-
東 員 町	-	-
多 気 町	-	-
大 台 町	-	-
玉 城 町	-	-
度 会 町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
三 重 県	27	

【施設数】



【単位：施設】

(以上) (未満)



※空白は設置なし

令和5年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの老人福祉センター数は5.10施設で、全国順位は26位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口)：総務省統計局「人口推計」

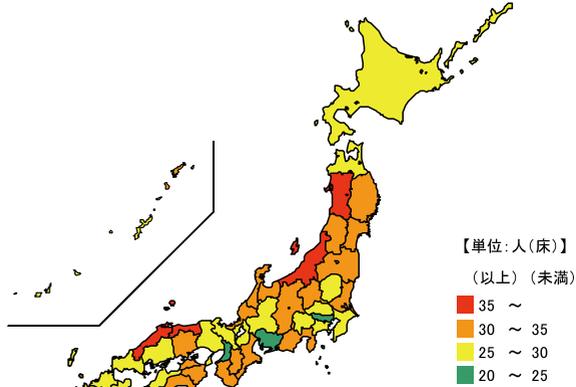
【算出方法】施設数÷65歳以上人口×100,000 三重県市町：施設の実数

【備考】老人福祉センターとは、老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する施設のこと。

## ● 介護保険施設定員（病床）数(65歳以上人口千人当たり) 令和5年10月1日

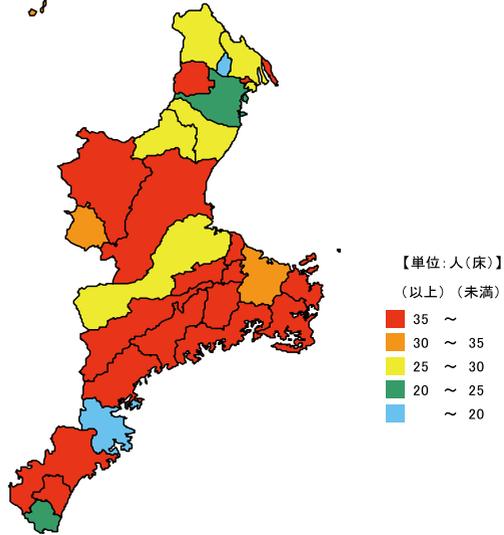
単位：人（床）

都道府県	値	順位
全 国	28.2	
新潟県	38.6	1
秋田県	36.2	2
鳥取県	36.1	3
島根県	35.4	4
徳島県	34.6	5
三重県	31.9	16
沖縄県	25.7	43
滋賀県	25.6	44
東京都	23.9	45
愛知県	23.8	46
大阪府	23.4	47



単位：人（床）

市 町	値	順位
木曾岬町	77.1	1
多気町	67.6	2
大紀町	64.4	3
紀北町	63.4	4
玉城町	56.2	5
大台町	55.9	6
度会町	52.6	7
朝日町	47.9	8
御浜町	46.5	9
菟野町	45.8	10
鳥羽市	45.7	11
伊賀市	45.1	12
熊野市	41.1	13
南伊勢町	40.5	14
志摩市	36.6	15
明和町	36.4	16
津市	35.4	17
名張市	30.6	18
伊勢市	30.2	19
松阪市	29.3	20
川越町	27.8	21
桑名市	26.5	22
龜山市	25.6	23
鈴鹿市	25.4	24
いなべ市	25.1	25
四日市市	24.4	26
紀宝町	21.5	27
尾鷲市	19.2	28
東員町	15.6	29



令和5年10月1日現在の三重県の65歳以上人口千人当たりの介護保険施設定員（病床）数は31.9人（床）で、全国順位は16位となっています。

県内では、木曾岬町、多気町、大紀町等4町は60人（床）以上と多く、東員町、尾鷲市は20人（床）以下と少なくなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口（うち65歳以上人口）：総務省統計局「人口推計」

三重県市町の総人口（うち65歳以上人口）：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】定員（病床）数÷65歳以上人口×1,000

【備考】介護保険施設：介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院、介護療養型医療施設の合計

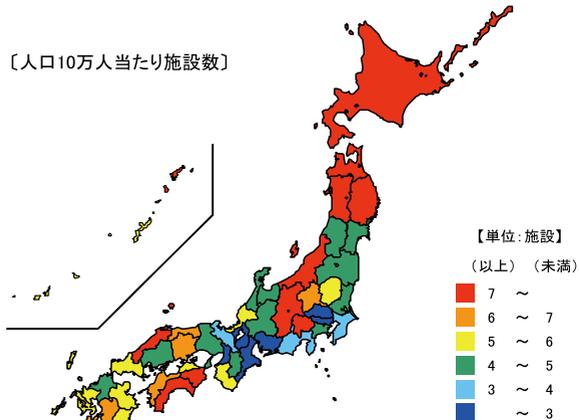
## ● 障害者支援施設等数

令和5年10月1日

単位：施設

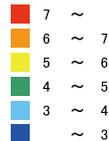
都道府県	値	順位
全 国	4.39	-
岩 手 県	9.54	1
島 根 県	9.38	2
徳 島 県	9.06	3
鹿 児 島 県	8.26	4
青 森 県	8.02	5
三 重 県	2.95	43
愛 知 県	2.94	44
大 阪 府	2.67	45
滋 賀 県	2.56	46
東 京 都	1.92	47

〔人口10万人当たり施設数〕



【単位：施設】

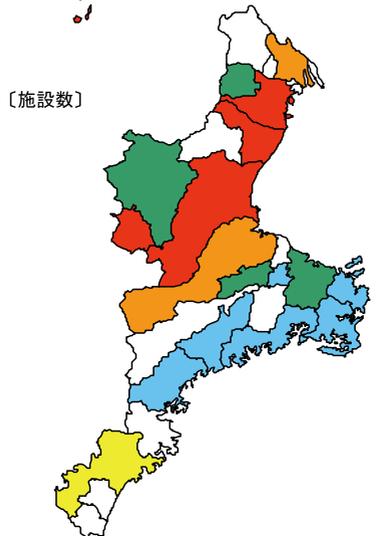
(以上) (未満)



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	10	1
名 張 市	6	2
四 日 市 市	5	3
鈴 鹿 市	5	3
松 阪 市	4	5
桑 名 市	4	5
熊 野 市	3	7
伊 勢 市 市	2	8
伊 賀 市	2	8
菰 野 町	2	8
多 気 町	2	8
鳥 羽 市	1	12
志 摩 市	1	12
玉 城 町	1	12
大 紀 町	1	12
南 伊 勢 町	1	12
紀 北 町	1	12
尾 鷲 市	-	-
亀 山 市	-	-
いなべ市	-	-
木 曽 岬 町	-	-
東 員 町	-	-
朝 日 町	-	-
川 越 町	-	-
明 和 町	-	-
大 台 町	-	-
度 会 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	51	-

〔施設数〕



【単位：施設】

(以上)



※空白は設置なし

令和5年10月1日現在の三重県の人口10万人当たりの障害者支援施設等数は2.95施設で、全国順位は43位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」  
 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】 施設数÷総人口×100,000

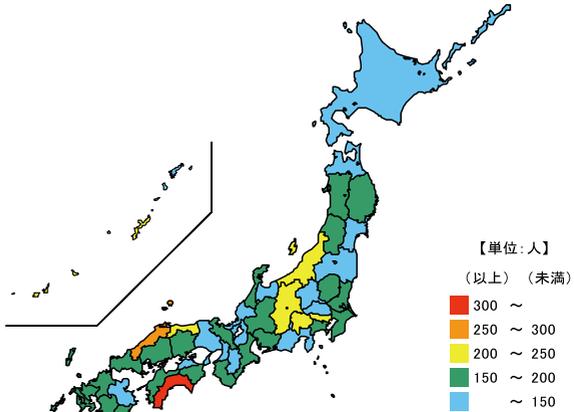
三重県市町：施設の実数

【備考】 障害者支援施設等：障害者支援施設、地域活動支援センター、福祉ホームの合計

● 保育所等定員数(年少(15歳未満)人口千人当たり) 令和5年10月1日

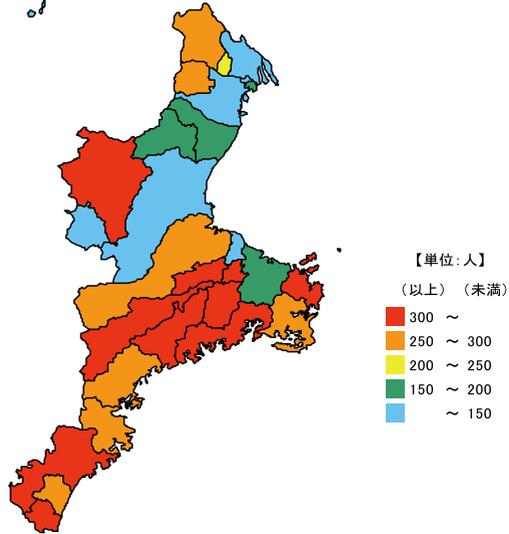
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	159.4	
高 知 県	345.3	1
島 根 県	271.4	2
長 野 県	245.5	3
新 潟 県	216.7	4
鳥 取 県	215.9	5
三 重 県	191.1	10
滋 賀 県	120.3	43
奈 良 県	117.8	44
大 阪 府	107.2	45
静 岡 県	99.1	46
兵 庫 県	92.4	47



単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	620.3	1
大 台 町	554.0	2
大 紀 町	492.3	3
紀 宝 町	405.0	4
鳥 羽 市	402.1	5
度 会 町	398.0	6
多 気 町	345.3	7
伊 賀 市	334.9	8
熊 野 市	327.7	9
玉 城 町	313.6	10
紀 北 町	295.4	11
志 摩 市	293.2	12
尾 鷲 市	281.6	13
孤 野 町	278.6	14
いなべ市	277.6	15
松 阪 市	265.7	16
御 浜 町	253.4	17
東 員 町	229.3	18
鈴 鹿 市	198.4	19
伊 勢 市	187.2	20
川 越 町	175.4	21
亀 山 市	168.6	22
名 張 市	141.1	23
四 日 市 市	138.0	24
朝 日 町	136.5	25
津 市 市	130.4	26
桑 名 市	124.5	27
明 和 町	53.3	28
木 曾 岬 町	-	-



令和5年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口千人当たりの保育所等定員数は191.1人で、全国順位は10位となっています。

県内では、南伊勢町、大台町、大紀町の順に多くなっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」  
 全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口)：総務省統計局「人口推計」  
 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 定員数÷年少(15歳未満)人口×1,000

【備考】 保育所等：保育所及び保育所型認定こども園の合計  
 ※令和5年調査から幼保連携型認定こども園は調査対象外

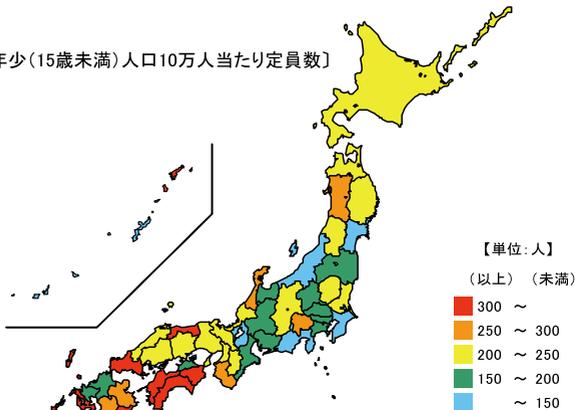
## ● 児童養護施設定員数

令和5年10月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	207.5	
高 知 県	574.3	1
徳 島 県	459.5	2
鹿 児 島 県	408.6	3
宮 崎 県	348.9	4
愛 媛 県	339.2	5
三 重 県	191.9	32
静 岡 県	148.3	43
沖 縄 県	147.9	44
千 葉 県	141.5	45
新 潟 県	93.0	46
滋 賀 県	86.3	47

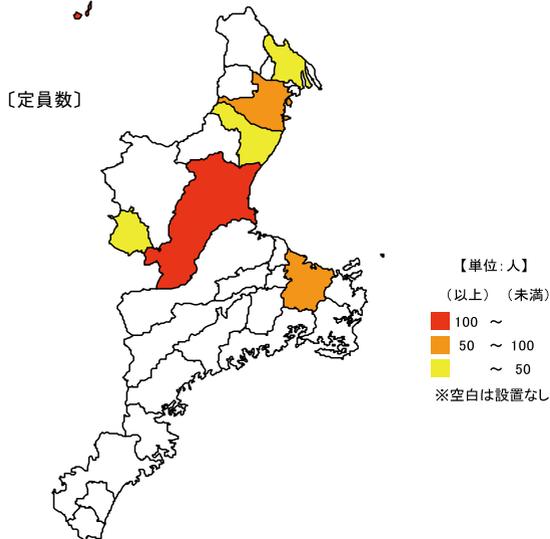
〔年少(15歳未満)人口10万人当たり定員数〕



単位：人

市 町	値	順位
津 市	168	1
四日市市	62	2
伊勢市	54	3
名張市	36	4
桑名市	30	5
鈴鹿市	30	5
松阪市	-	-
尾鷲市	-	-
龜山市	-	-
鳥羽市	-	-
熊野市	-	-
いなほ市	-	-
志摩市	-	-
伊賀市	-	-
木曾岬町	-	-
東員町	-	-
菟野町	-	-
朝日町	-	-
川越町	-	-
多気町	-	-
明和町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
大紀町	-	-
南伊勢町	-	-
紀北町	-	-
御浜町	-	-
紀宝町	-	-
三 重 県	380	

〔定員数〕



令和5年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童養護施設定員数は191.9人で、全国順位は32位となっています。

## 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口):総務省統計局「人口推計」

【算出方法】定員数÷年少(15歳未満)人口×100,000

三重県市町:定員数

# 100 児童館・児童遊園数

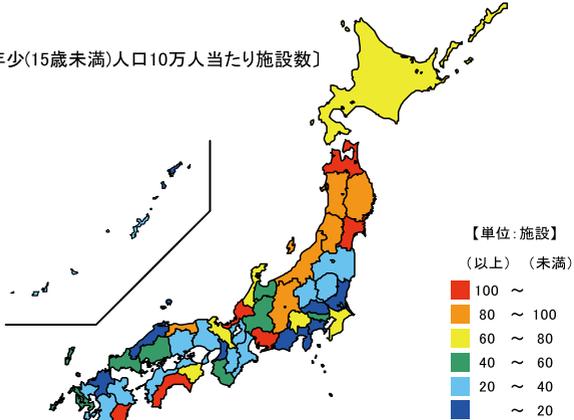
## ● 児童館・児童遊園数

令和5年10月1日

単位：施設

都道府県	値	順位
全 国	44.4	
宮 城 県	123.2	1
福 井 県	107.9	2
宮 崎 県	105.3	3
愛 知 県	105.0	4
青 森 県	103.4	5
三 重 県	24.2	36
神奈川県	15.9	43
静 岡 県	15.1	44
鹿児島県	13.2	45
島 根 県	9.1	46
大 阪 府	4.6	47

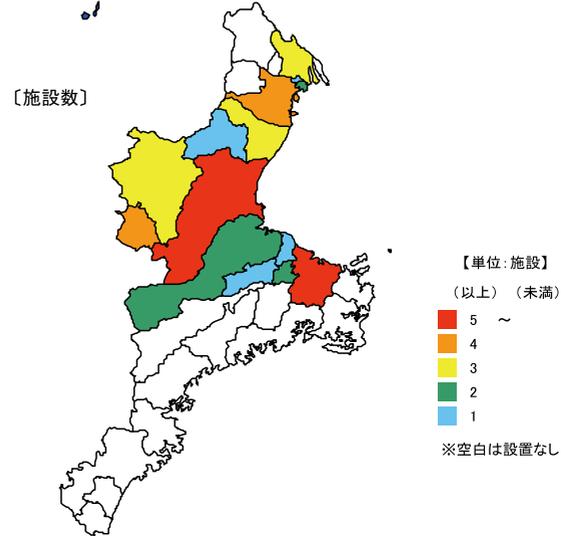
[年少(15歳未満)人口10万人当たり施設数]



単位：施設

市 町	値	順位
津 市	11	1
伊 勢 市	10	2
四日市市	4	3
名 張 市	4	3
桑 名 市	3	5
鈴 鹿 市	3	5
伊 賀 市	3	5
松 阪 市	2	8
川 越 町	2	8
玉 城 町	2	8
亀 山 市	1	11
朝 日 町	1	11
朝 日 町	1	11
明 和 町	1	11
尾 鷲 市	-	-
鳥 羽 市	-	-
熊 野 市	-	-
いなへ市	-	-
志 摩 市	-	-
木曾岬町	-	-
東 員 町	-	-
菰 野 町	-	-
大 台 町	-	-
大 度 会 町	-	-
大 紀 町	-	-
南伊勢町	-	-
紀 北 町	-	-
御 浜 町	-	-
紀 宝 町	-	-
三 重 県	48	

[施設数]



令和5年10月1日現在の三重県の年少(15歳未満)人口10万人当たりの児童館及び児童遊園数は24.2施設で、全国順位は36位となっています。

### 【資料出所】

厚生労働省「社会福祉施設等調査」

全国・都道府県の総人口(うち15歳未満人口)：総務省統計局「人口推計」

【算出方法】施設数÷年少(15歳未満)人口×100,000

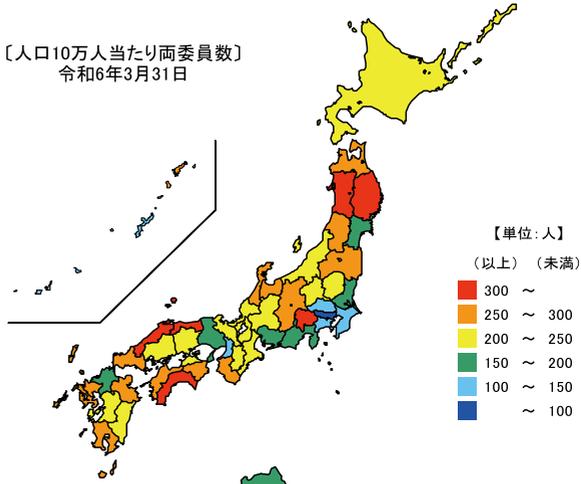
三重県市町：施設の実数

【備考】児童館・児童遊園：児童センター、小型児童館、大型児童館、その他の児童館、児童遊園の合計

## ● 民生委員・児童委員数

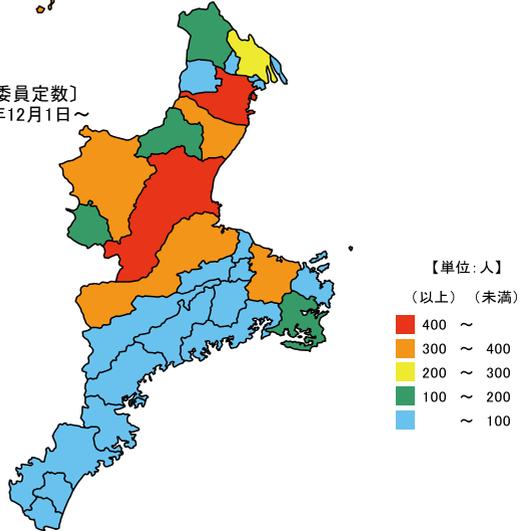
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	183.8	
秋 田 県	351.5	1
高 知 県	350.8	2
島 根 県	342.5	3
山 梨 県	314.6	4
岩 手 県	312.6	5
三 重 県	233.5	26
埼 玉 県	142.3	43
千 葉 県	138.3	44
沖 縄 県	131.2	45
神 奈 川 県	121.3	46
東 京 都	68.8	47

〔人口10万人当たり両委員数〕  
令和6年3月31日

単位：人

市町	値	順位
津 市	619	1
四日市市	613	2
松 阪 市	391	3
鈴 鹿 市	376	4
伊 賀 市	311	5
伊 勢 市	309	6
桑 名 市	257	7
名 張 市	191	8
志 摩 市	141	9
いなへ市	104	10
亀 山 市	103	11
熊 野 市	82	12
菰 野 町	77	13
紀 北 町	70	14
南伊勢町	60	15
尾 鷲 市	59	16
鳥 羽 市	56	17
東 員 町	52	18
明 和 町	51	19
大 台 町	50	20
多 気 町	41	21
大 紀 町	41	21
紀 宝 町	41	21
玉 城 町	35	24
御 浜 町	32	25
度 会 町	29	26
川 越 町	28	27
朝 日 町	20	28
木曾岬町	13	29
三 重 県	4,252	

〔両委員定数〕  
令和4年12月1日～

令和6年3月31日現在の三重県の人口10万人当たりの民生委員・児童委員数は233.5人で、全国順位は26位となっています。  
令和4年12月1日以降、県内の定数は4,252人で、津市、四日市市、松阪市の順に多くなっています。

## 【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「福祉行政報告例」

全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県子ども・福祉部地域福祉課調べ

【算出方法】 全国・都道府県：民生委員・児童委員数÷総人口×100,000

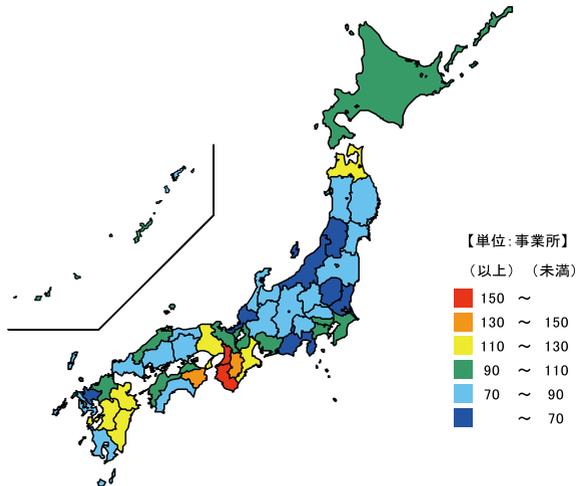
三重県市町：民生委員・児童委員の定員数

# 102 訪問介護の事業所数及び利用者数

● 訪問介護事業所数(65歳以上人口10万人当たり) 令和5年10月1日

単位：事業所

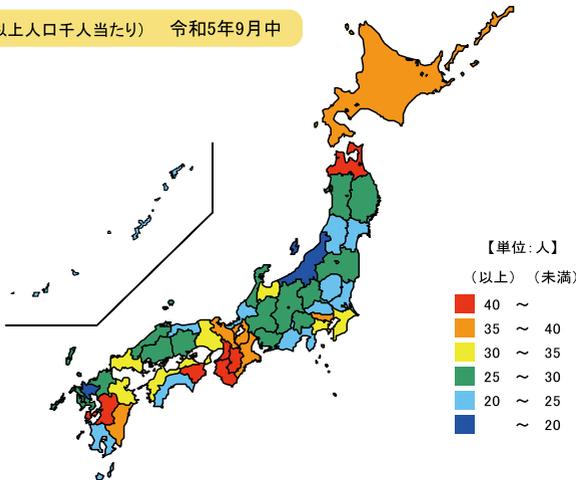
都道府県	値	順位
全 国	101.9	
大 阪 府	230.6	1
和 歌 山 県	177.7	2
奈 良 県	139.7	3
徳 島 県	133.3	4
宮 崎 県	126.8	5
三 重 県	114.7	9
福 井 県	64.7	43
佐 賀 県	63.5	44
茨 城 県	62.4	45
山 形 県	57.3	46
新 潟 県	54.4	47



● 訪問介護利用者数(65歳以上人口千人当たり) 令和5年9月中

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	33.6	
大 阪 府	68.4	1
和 歌 山 県	53.4	2
奈 良 県	46.8	3
熊 本 県	45.7	4
青 森 県	45.4	5
三 重 県	37.1	9
鳥 取 県	21.3	43
栃 木 県	20.3	44
山 形 県	20.3	45
新 潟 県	19.9	46
佐 賀 県	17.2	47



令和5年10月1日現在の三重県の65歳以上人口10万人当たりの訪問介護事業所数は114.7事業所で、全国順位は9位となっています。また、令和5年9月中の三重県の65歳以上人口千人当たりの訪問介護利用者数は37.1人で、全国順位は9位となっています。

**【資料出所】**

厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」

全国・都道府県の総人口(うち65歳以上人口):総務省統計局「人口推計」

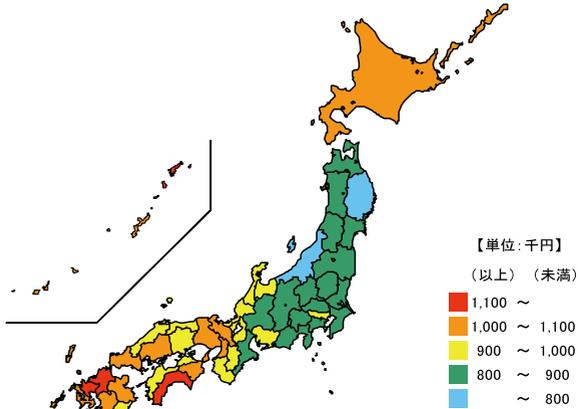
**【算出方法】** 事業所数(65歳以上人口10万人当たり):事業所数÷65歳以上人口×100,000  
利用者数(65歳以上人口千人当たり):利用者数÷65歳以上人口×1,000

# 103 後期高齢者医療費

● 後期高齢者医療費(被保険者1人当たり) 令和4年度

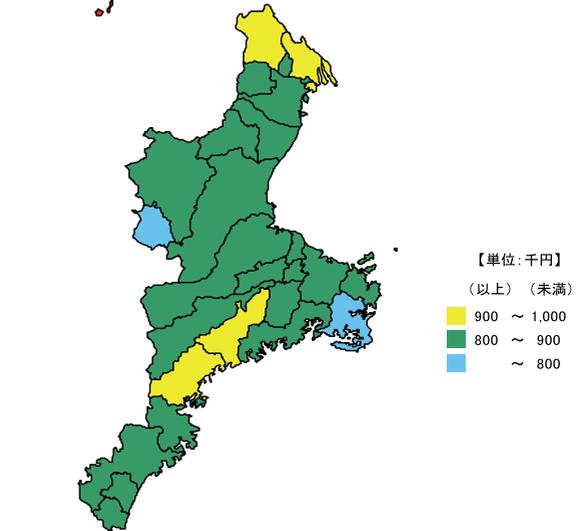
単位：千円

都道府県	値	順位
全国	952	
福岡県	1,176	1
高知県	1,154	2
鹿児島県	1,125	3
佐賀県	1,113	4
長崎県	1,088	5
三重県	858	34
福島県	823	43
秋田県	809	44
青森県	801	45
岩手県	774	46
新潟県	764	47



単位：千円

市町	値	順位
大紀町	977	1
川越町	966	2
いなべ市	958	3
紀北町	937	4
木曾岬町	933	5
桑名市	904	6
津市	878	7
東員町	875	8
大台町	874	9
朝日町	870	10
松阪市	865	11
尾鷲市	863	12
伊賀市	862	13
伊勢市	862	14
南伊勢町	857	15
鈴鹿市	852	16
四日市市	851	17
熊野市	849	18
明和町	848	19
度会町	845	20
多気町	845	21
菟野町	835	22
御浜町	830	23
鳥羽市	829	24
紀宝町	817	25
龜山市	808	26
玉城町	805	27
名張市	797	28
志摩市	778	29



令和4年度の三重県の被保険者1人当たりの後期高齢者医療費は85万8千円で、全国順位は34位となっています。

県内では、大紀町、川越町、いなべ市の順に多く、志摩市は77万8千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「後期高齢者医療事業状況報告」  
三重県市町：三重県医療保健部国民健康保険課

【備考】

市町の数値は速報値によります。

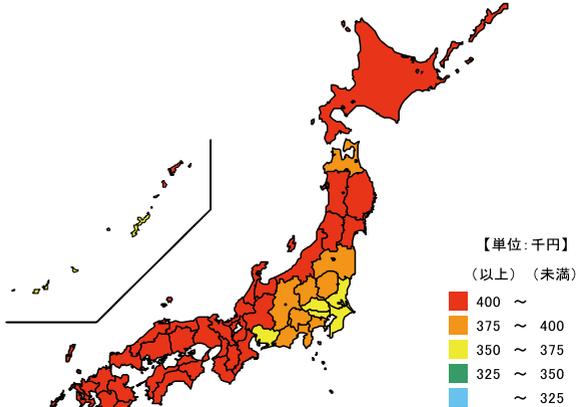
後期高齢者医療制度の被保険者は、75歳以上の方及び65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、認定を受けた方が対象。

# 104 国民健康保険医療費

● 国民健康保険医療費(被保険者1人当たり) 令和4年度

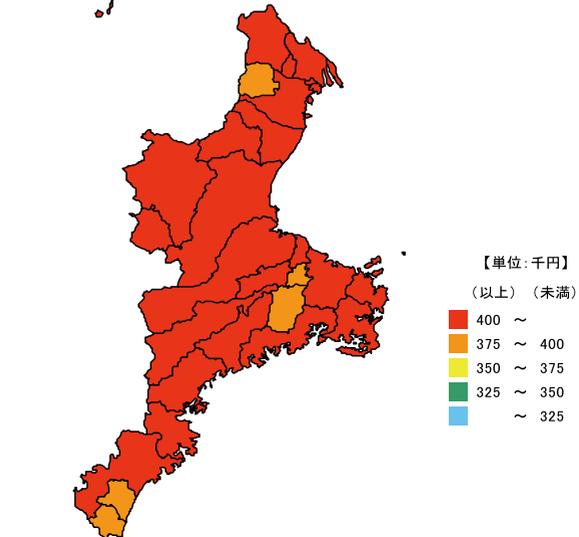
単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	386	
佐 賀 県	503	1
山 口 県	502	2
島 根 県	496	3
鹿 児 島 県	490	4
香 川 県	482	5
三 重 県	423	22
千 葉 県	373	43
埼 玉 県	367	44
東 京 都	361	45
冲 縄 県	359	46
茨 城 県	351	47



単位：千円

市 町	値	順位
南伊勢町	487	1
大紀町	484	2
東員町	479	3
いなべ市	471	4
尾鷲市	457	5
龜山市	457	6
大台町	452	7
熊野市	445	8
名張市	444	9
桑名市	442	10
朝日町	433	11
明和町	433	12
伊賀市	429	13
津市	427	14
木曽岬町	423	15
川越町	419	16
鈴鹿市	418	17
鳥羽市	415	18
志摩市	414	19
伊勢市	414	20
多気町	412	21
松阪市	410	22
紀北町	407	23
四日市市	405	24
菰野町	396	25
紀宝町	396	26
御浜町	380	27
度会町	379	28
玉城町	378	29



令和4年度の三重県の被保険者1人当たり国民健康保険医療費は42万3千円で、全国順位は22位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、東員町の順に多く、玉城町は3万8千円で最も少なくなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「国民健康保険事業年報」

三重县市町：三重県医療保健部国民健康保険課「国民健康保険及び後期高齢者医療・福祉医療事業状況」

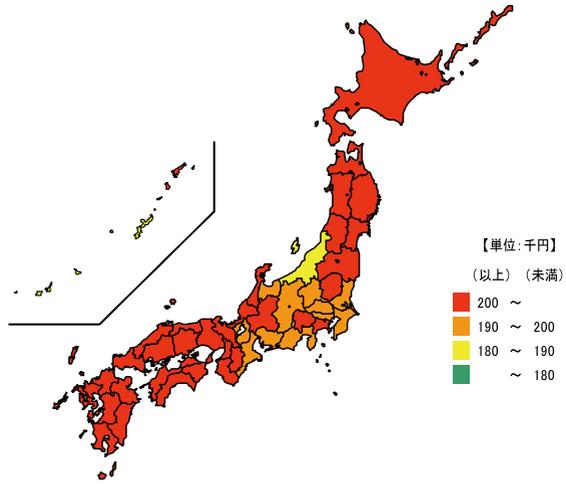
【備考】

全国値には、国民健康保険組合分の値も含まれる。

● 全国健康保険協会管掌健康保険医療費(加入者1人当たり) 令和4年度

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	204	
佐 賀 県	234	1
秋 田 県	224	2
北 海 道	224	3
大 分 県	221	4
長 崎 県	220	5
三 重 県	200	35
埼 玉 県	195	43
長 野 県	192	44
富 山 県	192	45
新 潟 県	190	46
沖 縄 県	189	47



令和4年度の三重県の加入者1人当たり全国健康保険協会管掌健康保険医療費は20万円で、全国順位は35位となっています。

## 【資料出所】

全国健康保険協会「都道府県医療費の状況」

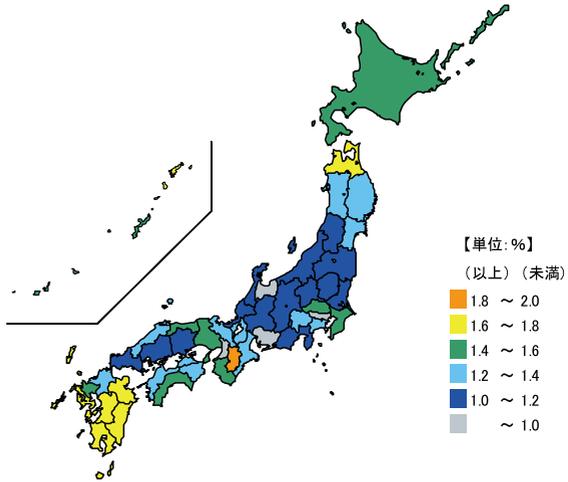
# 106 雇用保険基本受給率

● 雇用保険基本受給率

令和5年度

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	1.05	
奈良県	1.90	1
青森県	1.72	2
宮崎県	1.69	3
長崎県	1.69	4
大分県	1.67	5
三重県	1.38	18
群馬県	1.01	43
富山県	0.96	44
大阪府	0.94	45
愛知県	0.87	46
東京都	0.43	47



令和5年度の三重県の雇用保険基本受給率は1.38%で、全国順位は18位となっています。

【資料出所】 厚生労働省「雇用保険事業統計」

【算出方法】  $\frac{\text{基本手当受給者実人員(延長給付を含む)}}{\text{(一般被保険者数+基本手当受給者実人員(延長給付を含む))}} \times 100$

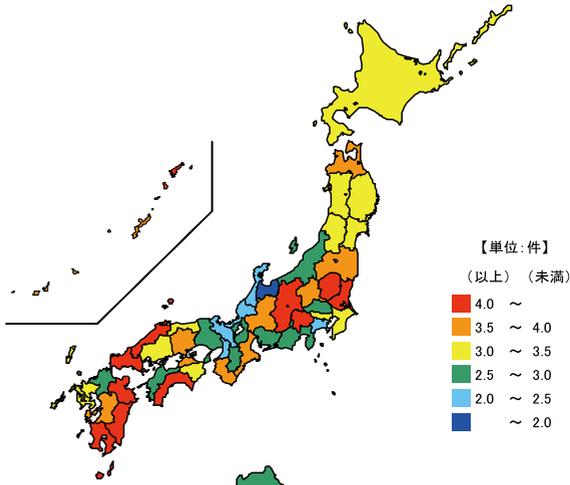
【備考】 基本手当とは、雇用保険の一般被保険者であった方が離職した場合において、働く意思と能力を有し、求職活動を行っているにもかかわらず就職できない場合に支給されるもの。

## ● 出火件数(人口1万人当たり)

令和5年

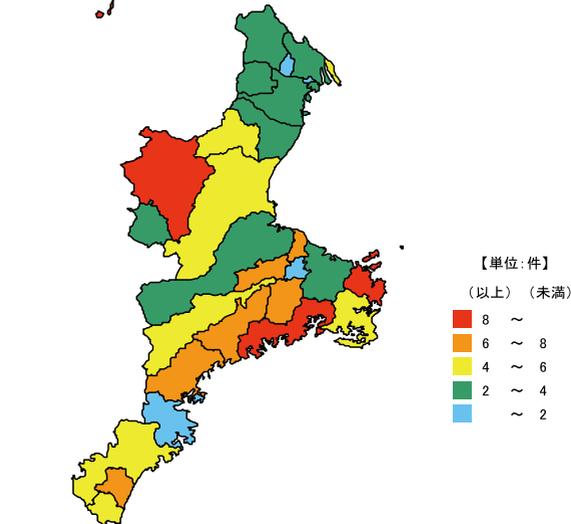
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	3.08	
茨 城 県	4.81	1
山 梨 県	4.61	2
大 分 県	4.57	3
栃 木 県	4.51	4
山 口 県	4.43	5
三 重 県	3.89	14
福 井 県	2.29	43
大 阪 府	2.24	44
神 奈 川 県	2.23	45
京 都 府	2.06	46
富 山 県	1.73	47



単位：件

市 町	値	順位
鳥 羽 市	11.04	1
伊 賀 市	9.64	2
南伊勢町	8.02	3
大 紀 町	7.86	4
紀 北 町	7.60	5
御 浜 町	7.42	6
多 気 町	7.14	7
明 和 町	6.55	8
度 会 町	6.41	9
熊 野 市	5.72	10
津 市	5.17	11
木曾岬町	5.01	12
志 摩 市	4.98	13
紀 宝 町	4.79	14
大 台 町	4.65	15
亀 山 市	4.24	16
菟 野 町	3.63	17
いなへ市	3.57	18
松 阪 市	3.40	19
名 張 市	3.15	20
伊 勢 市	2.87	21
桑 名 市	2.72	22
川 越 町	2.57	23
四 日 市 市	2.55	24
鈴 鹿 市	2.34	25
玉 城 町	1.98	26
尾 鷲 市	1.84	27
朝 日 町	0.90	28
東 員 町	0.77	29



令和5年1月～12月の三重県の人1万人当たりの出火件数は3,89件で、全国順位は14位となっています。

県内では、鳥羽市、伊賀市、南伊勢町等で多く、一方、東員町、朝日町、尾鷲市等では少なくなっています。

市町で見ると、実数が少ないため年により大きく変動することがあります。

## 【資料出所】

全国・都道府県の出火件数(出火率)：消防庁「令和5年(1月～12月)における火災の状況(確定値)」

三重県市町の出火件数：三重県防災対策部消防・保安課調べ

三重県市町の人口：三重県地域連携・交通部市町行財政課「三重県の住民基本台帳人口・世帯数の状況」

【算出方法】 出火件数÷人口×10,000

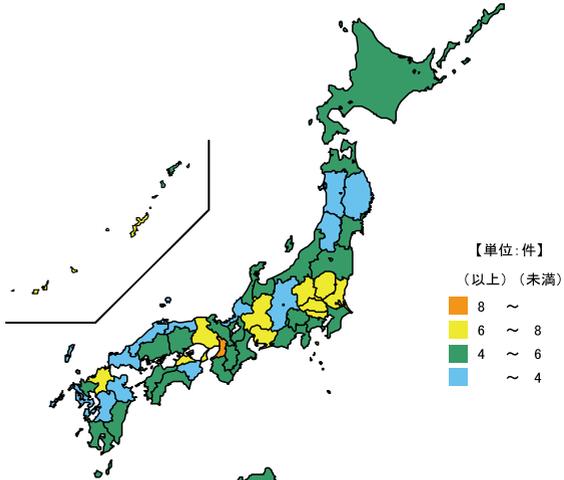
# 108 刑法犯認知件数

## ● 刑法犯認知件数(人口千人当たり)

令和5年

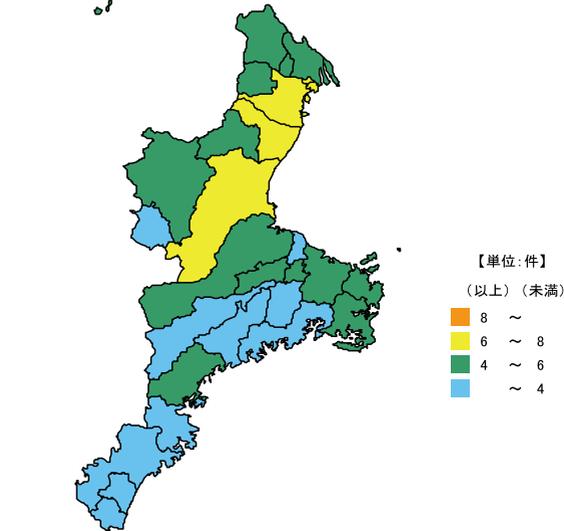
単位：件

都道府県	値	順位
全 国	5.7	
大 阪 府	9.1	1
群 馬 県	7.0	2
茨 城 県	7.0	3
兵 庫 県	6.9	4
埼 玉 県	6.8	5
三 重 県	5.8	14
長 崎 県	3.0	43
山 形 県	2.9	44
大 分 県	2.7	45
秋 田 県	2.6	46
岩 手 県	2.5	47



単位：件

市 町	値	順位
朝 日 町	7.8	1
津 市	7.4	2
鈴 鹿 市	7.4	3
川 越 町	7.0	4
四 日 市 市	6.3	5
玉 城 町	6.0	6
亀 山 市	5.9	7
桑 名 市	5.6	8
松 阪 市	5.3	9
伊 勢 市	5.3	10
木 曽 岬 町	5.2	11
鳥 羽 市	4.6	12
多 気 町	4.6	13
伊 賀 市	4.5	14
いなべ市	4.4	15
東 員 町	4.3	16
志 摩 市	4.3	17
紀 北 町	4.2	18
菰 野 町	4.0	19
御 浜 町	3.8	20
大 紀 町	3.7	21
名 張 市	3.6	22
明 和 町	3.0	23
南 伊 勢 町	2.9	24
紀 宝 町	2.9	25
度 会 町	2.7	26
熊 野 市	2.6	27
尾 鷲 市	2.3	28
大 台 町	1.4	29



令和5年1月~12月の三重県の人口千人当たりの刑法犯認知件数は5.8件で、全国順位は14位となっています。

県内では、朝日町、津市、鈴鹿市等で多く、大台町、尾鷲市、熊野市等では少なくなっています。

### 【資料出所】

- 全国・都道府県：警察庁「犯罪統計」
- 三重県市町：三重県警察本部「三重県における刑法犯の認知・検挙状況」
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 刑法犯認知件数 ÷ 総人口 × 1,000

# 109 交通事故（人身事故）発生件数

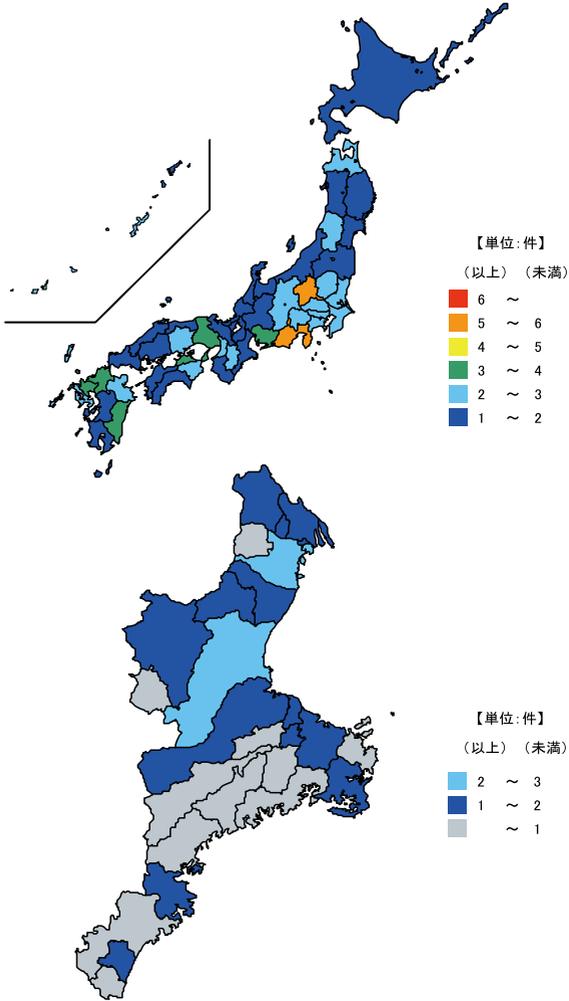
● 交通事故（人身事故）発生件数（人口千人当たり） 令和5年

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	2.48	
群馬県	5.28	1
静岡県	5.25	2
佐賀県	3.95	3
福岡県	3.95	4
宮崎県	3.35	5
三重県	1.72	35
岩手県	1.29	43
新潟県	1.28	44
秋田県	1.26	45
鳥取県	1.22	46
島根県	1.16	47

単位：件

市 町	値	順位
川越町	2.26	1
津市	2.24	2
四日市市	2.01	3
亀山市	1.85	4
桑名市	1.81	5
伊賀市	1.78	6
木曾岬町	1.74	7
松阪市	1.60	8
伊勢市	1.58	9
鈴鹿市	1.54	10
志摩市	1.33	11
東員町	1.24	12
朝日町	1.17	13
いなべ市	1.17	14
明和町	1.08	15
御浜町	1.04	16
玉城町	1.02	17
尾鷲市	1.00	18
大台町	0.99	19
名張市	0.96	20
鳥羽市	0.91	21
菟野町	0.90	22
大紀町	0.85	23
多気町	0.82	24
紀北町	0.74	25
南伊勢町	0.71	26
熊野市	0.47	27
度会町	0.27	28
紀宝町	0.10	29



令和5年1月～12月の三重県の人口千人当たりの交通事故（人身事故）発生件数は1.72件で、全国順位は35位となっています。県内では、川越町、津市、四日市市が2件以上となっています。一方、紀宝町、度会町、熊野市等11市町では1件未満となっています。

【資料出所】

- 全国・都道府県：警察庁「警察白書」
- 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 発生件数÷総人口×1,000

# 110 交通事故死者数

● 交通事故死者数(人口10万人当たり)

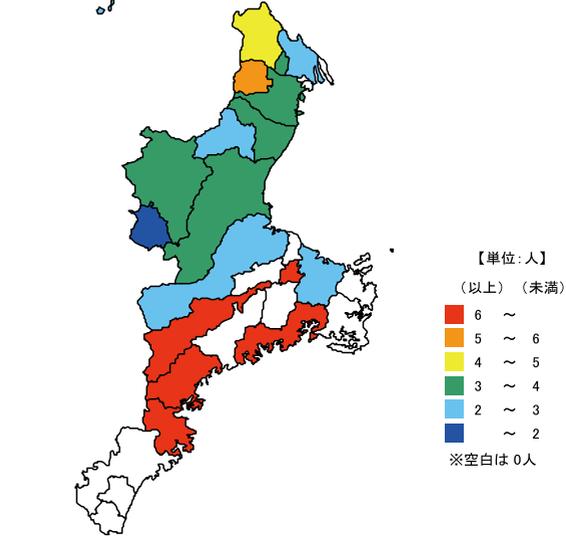
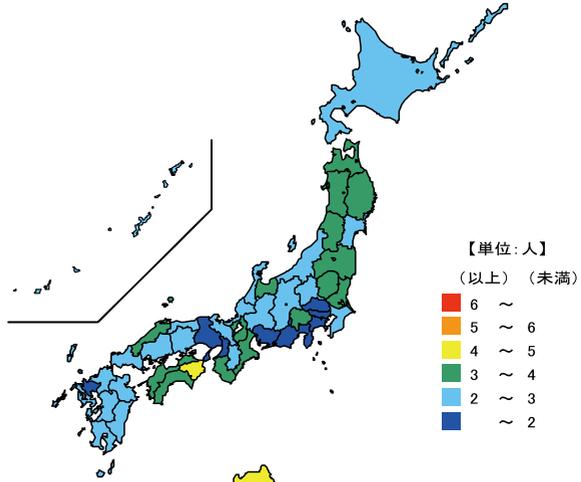
令和5年

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.15	
徳 島 県	4.03	1
三 重 県	3.82	2
青 森 県	3.80	3
山 梨 県	3.64	4
香 川 県	3.56	5
大 阪 府	1.69	43
埼 玉 県	1.66	44
佐 賀 県	1.64	45
神 奈 川 県	1.25	46
東 京 都	0.97	47

単位：人

市 町	値	順位
南伊勢町	60.75	1
大 台 町	24.67	2
尾 鷲 市	13.37	3
紀 北 町	7.43	4
玉 城 町	6.80	5
菰 野 町	5.00	6
いなべ市	4.51	7
東 員 町	3.88	8
津 市 市	3.71	9
四 日 市 市	3.64	10
伊 賀 市 市	3.54	11
鈴 鹿 市 市	3.12	12
桑 名 市 市	2.94	13
松 阪 市 市	2.59	14
伊 勢 市 市	2.52	15
亀 山 市 市	2.02	16
名 張 市 市	1.35	17
鳥 羽 市 市	—	—
熊 野 市 市	—	—
志 摩 市 市	—	—
木 曽 岬 町	—	—
朝 日 町 町	—	—
川 越 町 町	—	—
多 気 町 町	—	—
明 和 町 町	—	—
度 会 町 町	—	—
大 紀 町 町	—	—
御 浜 町 町	—	—
紀 宝 町 町	—	—



令和5年1月~12月の三重県の人口10万人当たりの交通事故死者数は3.82人で、全国順位は2位となっています。

県内では、南伊勢町等で多くなっていますが、実数が少ないため、年により大きく変動することがあります。一方、紀宝町、御浜町等12市町ではゼロとなっています。

【資料出所】

- 全国・都道府県：警察庁「警察白書」
- 三重県市町：三重県警察本部「三重の交通事故」
- 全国・都道府県の総人口：総務省統計局「人口推計」
- 三重県市町の総人口：三重県政策企画部統計課「推計人口」

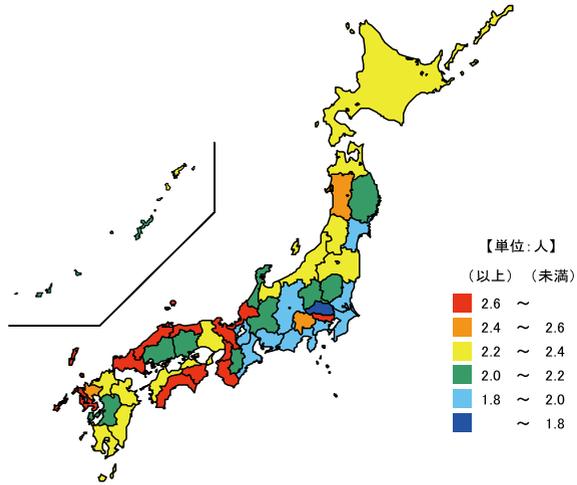
【算出方法】 死者数÷総人口×100,000

● 警察官数(人口千人当たり)

令和5年4月1日

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.32	
東 京 都	3.36	1
高 知 県	2.88	2
和 歌 山 県	2.83	3
京 都 府	2.81	4
福 井 県	2.80	5
三 重 県	1.98	38
宮 城 県	1.93	43
茨 城 県	1.91	44
神 奈 川 県	1.89	45
滋 賀 県	1.87	46
埼 玉 県	1.75	47



令和5年4月1日現在の三重県の人口千人当たりの警察官数は1.98人で、全国順位は38位となっています。

東京都は、警察官の実数が最も多く(約4万7千人)、人口千人当たりの警察官数も全国1位となっています。

## 【資料出所】

警察官数：総務省「地方公共団体定員管理調査」

総人口：総務省統計局「人口推計」

## 【算出方法】

警察官数 ÷ 総人口 × 1,000

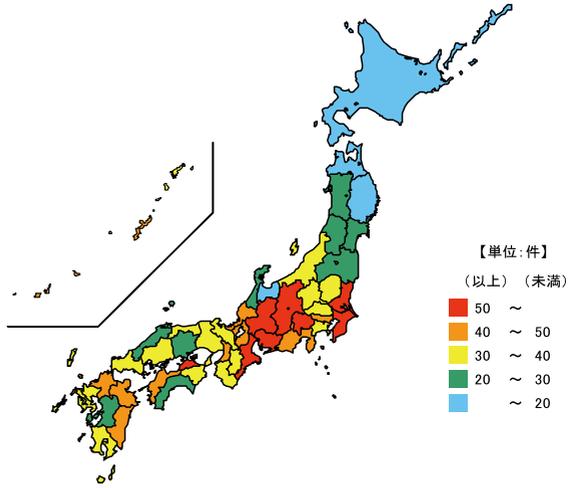
# 112 公害苦情件数（典型7公害）

● 公害苦情件数(典型7公害)(人口10万人当たり)

令和5年度

単位：件

都道府県	値	順位
全 国	39.4	
愛 知 県	58.9	1
千 葉 県	55.5	2
三 重 県	54.0	3
香 川 県	52.2	4
長 野 県	52.0	5
福 島 県	20.1	43
北 海 道	18.8	44
岩 手 県	18.7	45
青 森 県	12.9	46
富 山 県	12.6	47



令和5年度の三重県の人口10万人当たりの公害苦情件数（典型7公害）は54.0件で、全国順位は3位となっています。

【資料出所】

公害等調整委員会「公害苦情調査」  
総務省統計局「人口推計」

【算出方法】

件数÷総人口×100,000

【備考】

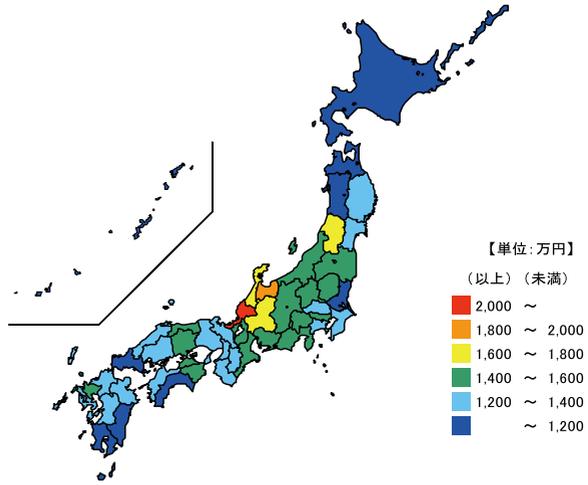
※典型7公害：大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤沈下、悪臭

# 113 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額

● 民間生命保険の個人保険保有契約保険金額(1世帯当たり) 令和6年3月31日

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,346.2	
福 井 県	2,107.2	1
富 山 県	1,860.8	2
山 形 県	1,678.7	3
石 川 県	1,622.8	4
岐 阜 県	1,609.3	5
三 重 県	1,432.2	19
青 森 県	1,140.9	43
鹿 児 島 県	1,087.8	44
宮 崎 県	1,061.7	45
北 海 道	924.7	46
沖 縄 県	824.9	47



令和6年3月31日現在の三重県の1世帯当たりの民間生命保険の個人保険の保有契約保険金額は1,432万2千円で、全国順位は19位となっています。  
福井県、富山県、石川県と北陸地方の各県が上位を占めています。

【資料出所】

一般社団法人生命保険協会「生命保険の動向」

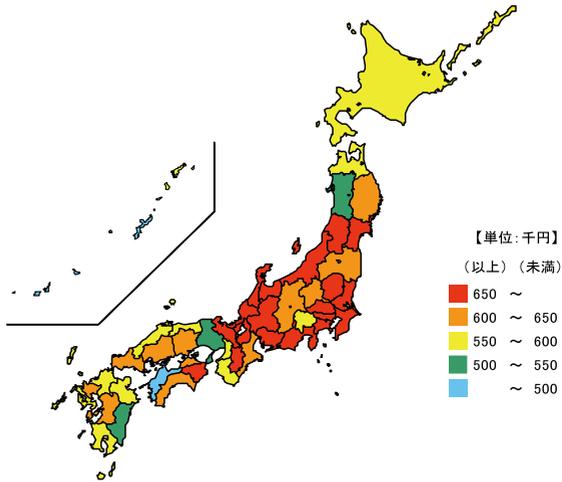
# 114 実収入及び可処分所得

● 実収入(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和6年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	636	
東 京 都	794	1
埼 玉 県	765	2
千 葉 県	750	3
奈 良 県	738	4
栃 木 県	709	5
三 重 県	621	26
兵 庫 県	546	43
秋 田 県	513	44
宮 崎 県	508	45
愛 媛 県	496	46
沖 縄 県	494	47

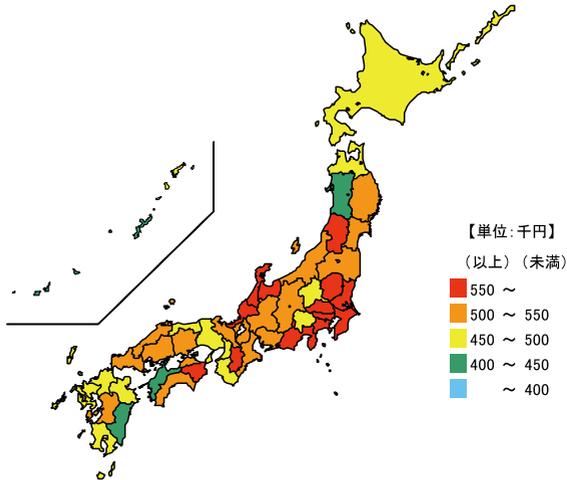


● 可処分所得(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和6年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	523	
東 京 都	638	1
埼 玉 県	621	2
千 葉 県	606	3
奈 良 県	595	4
栃 木 県	585	5
三 重 県	514	26
兵 庫 県	450	43
秋 田 県	434	44
宮 崎 県	426	45
沖 縄 県	424	46
愛 媛 県	421	47



令和6年の三重県（津市）における勤労者世帯（二人以上世帯）の年平均1か月間の実収入は62万1千円で、全国順位は26位となっています。また、可処分所得は51万4千円で、全国順位は26位となっています。

【資料出所】

総務省「家計調査」

【備考】

各値は各都道府県庁所在市のデータ

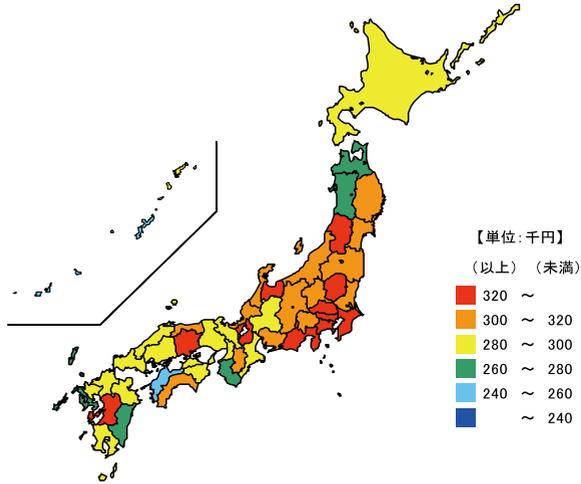
# 115 消費支出及び平均消費性向

## ● 消費支出(二人以上の世帯)

令和6年平均

単位：千円

都道府県	値	順位
全 国	300	
埼 玉 県	358	1
東 京 都	351	2
千 葉 県	337	3
富 山 県	332	4
神 奈 川 県	331	5
三 重 県	289	35
宮 崎 県	270	43
和 歌 山 県	266	44
青 森 県	261	45
愛 媛 県	257	46
沖 縄 県	256	47

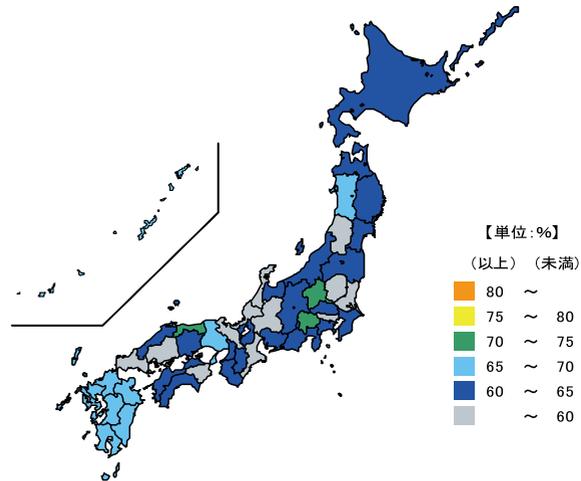


## ● 平均消費性向(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)

令和6年平均

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	62.2	
鳥 取 県	71.5	1
群 馬 県	70.7	2
山 梨 県	70.2	3
熊 本 県	69.9	4
宮 崎 県	69.1	5
三 重 県	59.0	40
茨 城 県	58.0	43
岐 阜 県	57.9	44
石 川 県	57.7	45
徳 島 県	57.0	46
京 都 府	56.1	47



令和6年の三重県(津市)における二人以上世帯の年平均1か月間の消費支出は28万9千円で、全国順位は35位となっています。また、三重県(津市)における勤労者世帯(二人以上世帯)の平均消費性向は59.0%で全国順位は40位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【備考】 各値は各都道府県庁所在市のデータ

平均消費性向は可処分所得に対する消費支出の割合

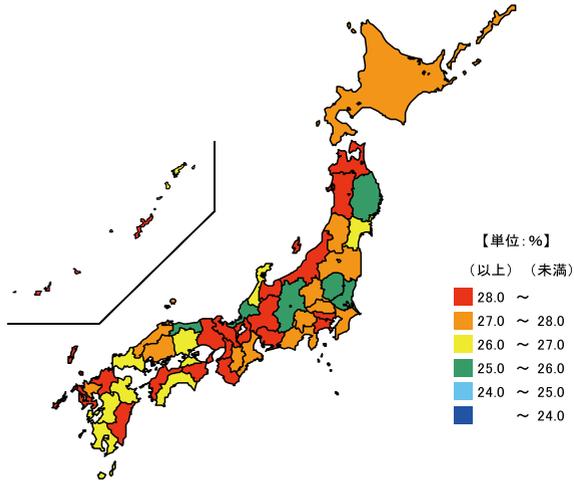
# 116 エンゲル係数及び住居費割合

## ● エンゲル係数(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	28.3	
兵 庫 県	31.8	1
大 阪 府	31.5	2
青 森 県	30.7	3
岐 阜 県	30.0	4
宮 崎 県	29.6	5
三 重 県	27.1	31
福 井 県	25.9	43
長 野 県	25.8	44
鳥 取 県	25.5	45
茨 城 県	25.4	46
栃 木 県	25.2	47

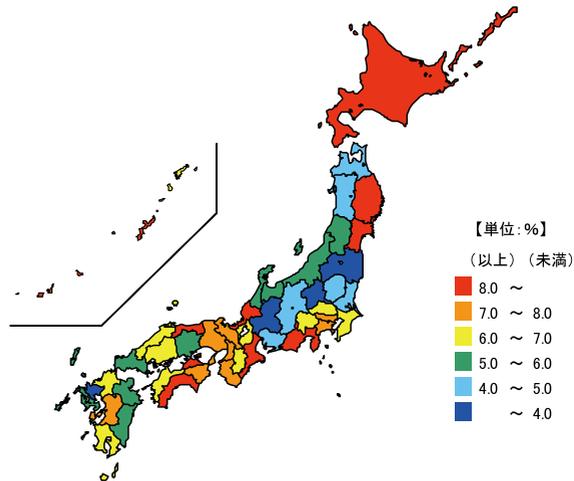


## ● 消費支出に対する住居費割合(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	6.02	
宮 城 県	10.52	1
沖 縄 県	10.31	2
香 川 県	10.25	3
岩 手 県	9.18	4
高 知 県	9.16	5
三 重 県	8.81	8
愛 知 県	4.15	43
群 馬 県	3.99	44
岐 阜 県	3.91	45
福 島 県	3.76	46
佐 賀 県	3.72	47



令和6年の三重県(津市)における二人以上世帯の年平均エンゲル係数は27.1%で、全国順位は31位となっています。また、消費支出に対する住居費割合は8.81%で、全国順位は8位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 エンゲル係数：食料費÷消費支出×100

消費支出に対する住居費割合：住居費÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在地のデータ

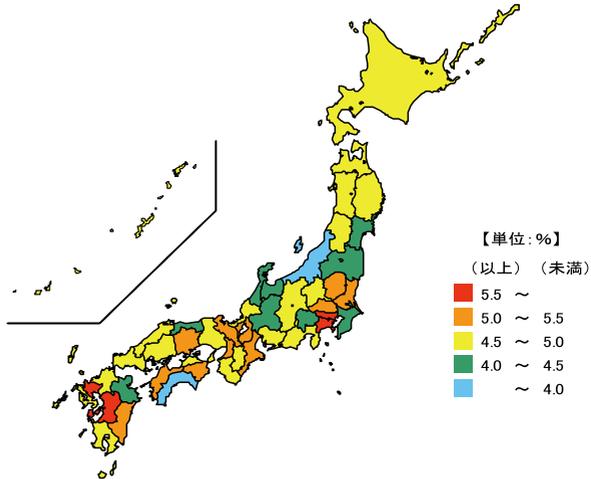
# 117 保健医療費及び教育関係費割合

● 消費支出に対する保健医療費割合(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.09	
神奈川県	5.82	1
熊本県	5.70	2
佐賀県	5.66	3
東京都	5.62	4
宮崎県	5.49	5
三重県	5.12	13
石川県	4.23	43
宮城県	4.18	44
富山県	4.06	45
新潟県	3.96	46
高知県	3.78	47

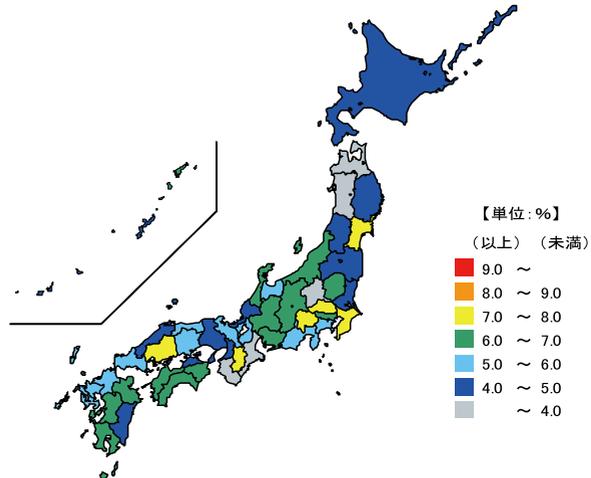


● 消費支出に対する教育関係費割合(二人以上世帯)

令和6年平均

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	5.91	
奈良県	7.78	1
千葉県	7.75	2
山梨県	7.72	3
宮城県	7.72	4
埼玉県	7.26	5
三重県	3.93	43
群馬県	3.73	44
秋田県	3.48	45
青森県	2.98	46
和歌山県	2.52	47



令和6年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の消費支出に対する保健医療費割合は5.12%で、全国順位は13位となっています。また、教育関係費割合は3.93%で、全国順位は43位となっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

【算出方法】 各費用支出÷消費支出×100

【備考】 各値は各都道府県庁所在地のデータ

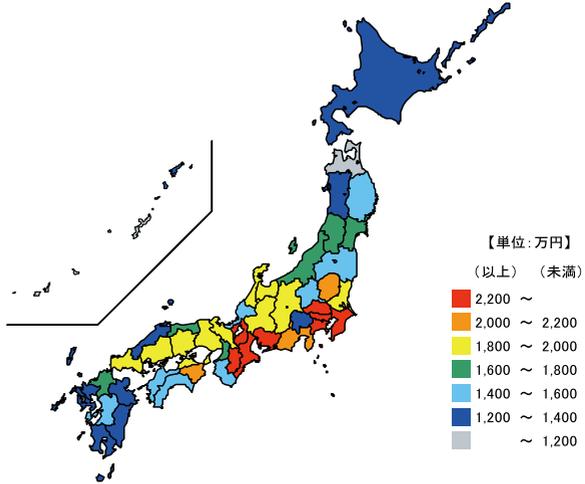
# 118 貯蓄及び負債

## ● 貯蓄(二人以上世帯)

令和5年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	1,904	
東 京 都	2,720	1
千 葉 県	2,518	2
奈 良 県	2,432	3
神奈川 県	2,372	4
愛 知 県	2,341	5
三 重 県	2,202	8
鹿 児 島 県	1,221	43
宮 崎 県	1,220	44
秋 田 県	1,210	45
青 森 県	1,147	46
沖 縄 県	963	47

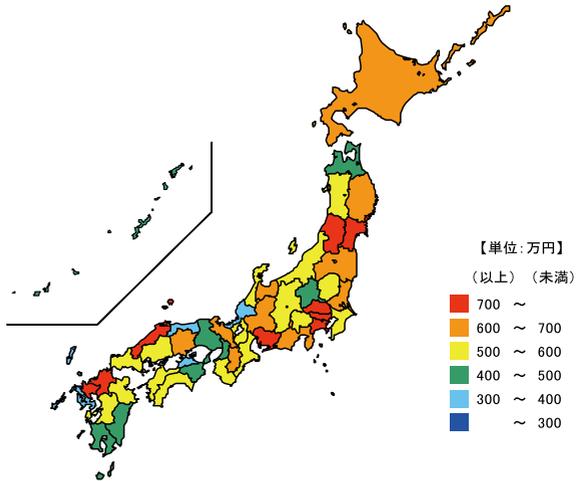


## ● 負債(二人以上世帯)

令和5年平均

単位：万円

都道府県	値	順位
全 国	655	
埼 玉 県	1,089	1
東 京 都	1,034	2
神奈川 県	889	3
福 岡 県	857	4
愛 知 県	852	5
三 重 県	540	28
鹿 児 島 県	407	43
鳥 取 県	369	44
長 崎 県	365	45
香 川 県	340	46
福 井 県	322	47



令和5年の三重県（津市）における二人以上世帯の年平均の貯蓄現在高は2,202万円  
で全国順位は8位となっています。また、負債現在高は540万円で全国順位は28位と  
なっています。

【資料出所】 総務省「家計調査」

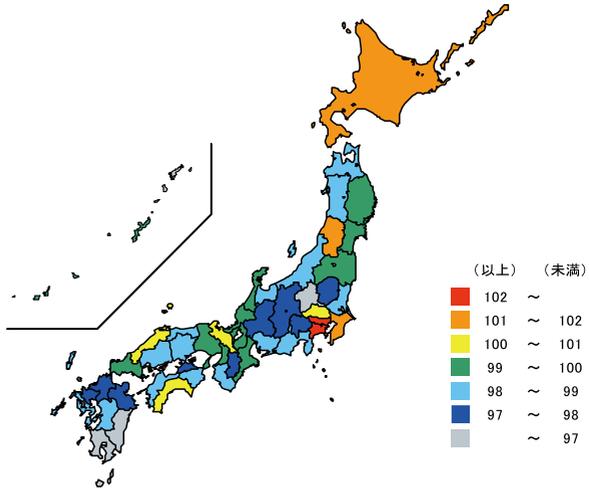
【備考】 各値は各都道府県庁所在地のデータ

# 119 消費者物価

## ● 消費者物価地域差指数(総合)

令和5年平均

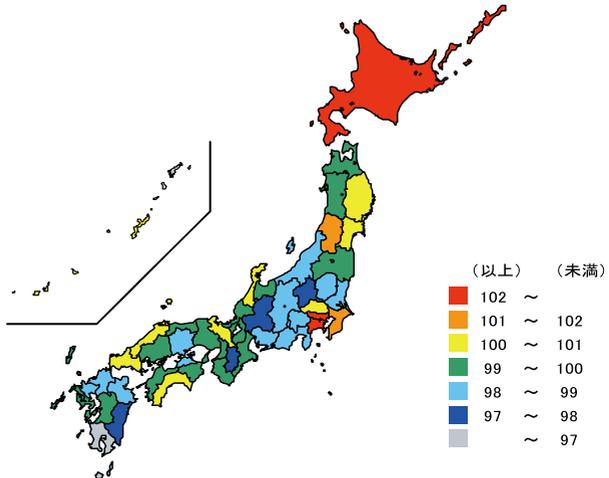
都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
東京都	104.5	1
神奈川県	103.1	2
北海道	101.7	3
千葉県	101.5	4
山形県	101.2	5
三重県	99.1	18
奈良県	97.1	42
福岡県	97.1	42
大分県	97.0	44
群馬県	96.4	45
宮崎県	96.1	46
鹿児島県	95.9	47



## ● 消費者物価地域差指数(家賃を除く総合)

令和5年平均

都道府県	値	順位
全国平均	100.0	
北海道	102.7	1
東京都	102.7	1
神奈川県	102.6	3
山形県	101.7	4
千葉県	101.0	5
三重県	99.4	21
岐阜県	97.8	43
奈良県	97.7	44
群馬県	97.0	45
宮崎県	97.0	45
鹿児島県	96.4	47



令和5年平均の三重県(津市)の消費者物価地域差指数の総合は99.1で、全国順位は18位となっています。また、家賃を除く総合は99.4で、全国順位は21位となっています。

### 【資料出所】

総務省「小売物価統計調査(構造編)」

【備考】各値は各都道府県庁所在地のデータ

総合は、持家の帰属家賃(持家を借家とみなした場合に見積もられる家賃)を含まない。

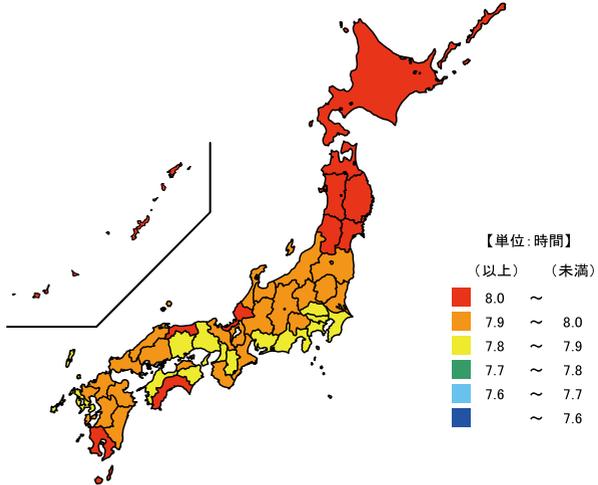
# 120 睡眠及び食事の平均時間

## ● 睡眠の平均時間

令和3年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	7.90	
青森県	8.13	1
秋田県	8.10	2
鹿児島県	8.08	3
宮城県	8.07	4
高知県	8.07	4
三重県	7.95	21
兵庫県	7.83	43
岡山県	7.83	43
静岡県	7.82	45
東京都	7.80	46
神奈川県	7.80	46

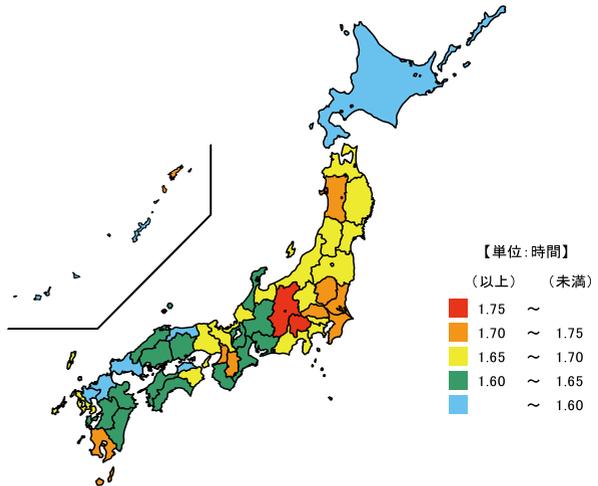


## ● 食事の平均時間

令和3年

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.65	
山梨県	1.75	1
長野県	1.75	1
秋田県	1.73	3
奈良県	1.72	4
茨城県	1.70	5
栃木県	1.70	5
三重県	1.63	28
鳥取県	1.58	42
山口県	1.58	42
福岡県	1.58	42
佐賀県	1.58	42
北海道	1.57	46
香川県	1.57	46
沖縄県	1.57	46



令和3年の三重県の週全体の1日平均睡眠時間は7.95時間（7時間57分）で、全国順位は21位、食事時間は1.63時間（1時間38分）で、全国順位は28位となっています。

### 【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

### 【備考】

平均時間は、我が国に住んでいる10歳以上の人について、該当する種類の行動の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

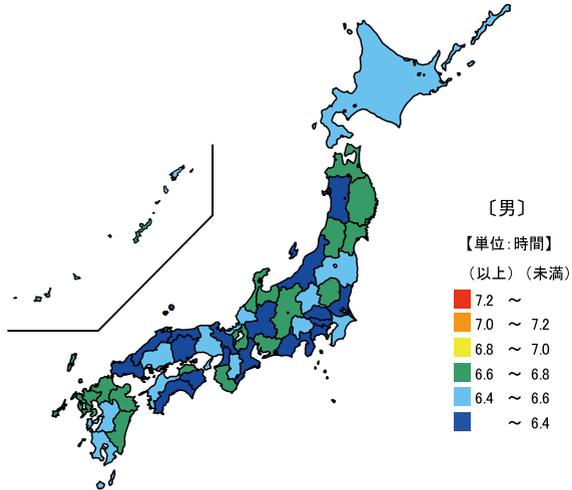
# 121 仕事の平均時間（男女別）

● 仕事の平均時間（15歳以上有業者）

令和3年

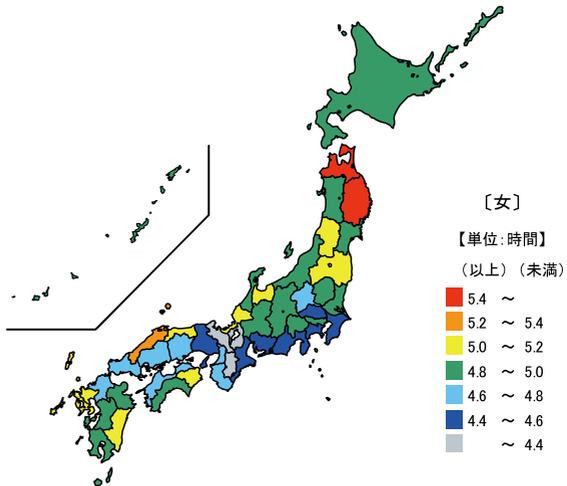
男 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	6.45	
長 崎 県	6.77	1
青 森 県	6.75	2
大 分 県	6.75	2
山 形 県	6.72	4
栃 木 県	6.72	4
三 重 県	6.35	38
秋 田 県	6.30	42
高 知 県	6.30	42
東 京 都	6.28	44
京 都 府	6.25	45
大 阪 府	6.25	45
山 口 県	6.22	47



女 単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	4.70	
青 森 県	5.45	1
岩 手 県	5.40	2
島 根 県	5.37	3
佐 賀 県	5.17	4
福 井 県	5.13	5
三 重 県	4.58	38
神 奈 川 県	4.43	43
埼 玉 県	4.40	44
滋 賀 県	4.32	45
京 都 府	4.28	46
奈 良 県	4.28	46



令和3年の三重県の15歳以上有業者の週全体の1日平均仕事時間は男が6.35時間（6時間21分）で、全国順位が38位、女が4.58時間（4時間35分）で、全国順位が38位と男女ともに短くなっています。

【資料出所】

総務省「社会生活基本調査」

【備考】

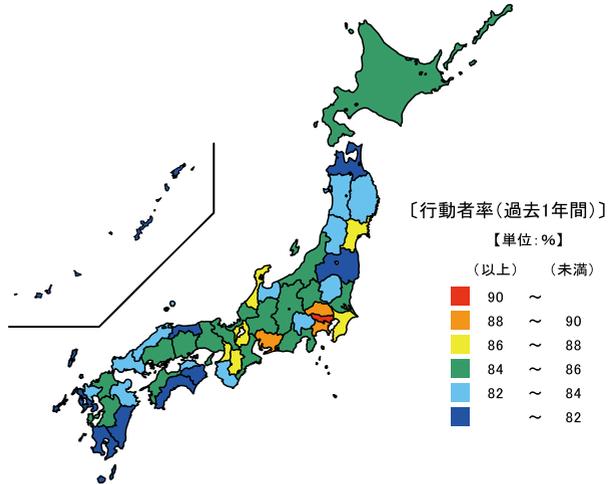
平均時間は、我が国に住んでいる15歳以上の人について、仕事の行動時間の1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

## ● 趣味・娯楽の行動者率及び行動者平均時間

令和3年

行動者率 単位：％

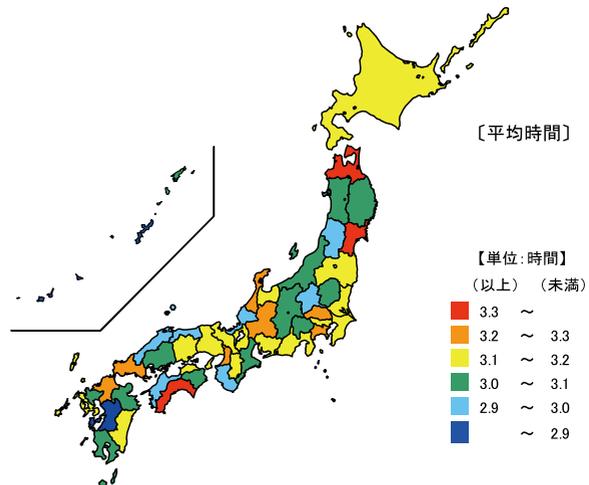
都道府県	値	順位
全 国	86.3	
東 京 都	91.4	1
愛 知 県	89.3	2
神 奈 川 県	89.2	3
埼 玉 県	88.4	4
宮 城 県	87.0	5
三 重 県	84.2	24
鹿 児 島 県	81.0	43
徳 島 県	80.6	44
沖 縄 県	80.0	45
長 崎 県	79.7	46
青 森 県	78.6	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	3.15	
宮 城 県	3.43	1
高 知 県	3.33	2
青 森 県	3.30	3
大 阪 府	3.28	4
石 川 県	3.25	5
三 重 県	3.07	28
山 形 県	2.95	42
和 歌 山 県	2.95	42
鳥 取 県	2.95	42
島 根 県	2.90	45
熊 本 県	2.87	46
沖 縄 県	2.72	47



令和3年の三重県の趣味・娯楽の行動者率(過去1年間)は84.2%で、全国順位は24位、行動者の週全体の1日平均時間は3.07時間(3時間4分)で、全国順位が28位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

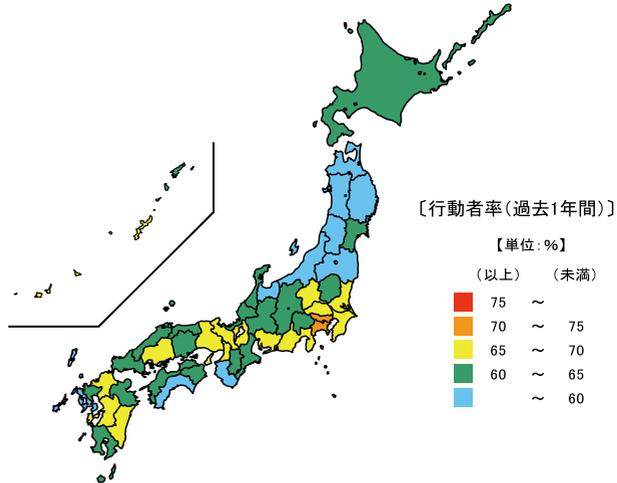
行動者率は、「趣味・娯楽」について、過去1年間(令和2年10月20日～3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、趣味・娯楽の行動をした人のみについて1日の行動時間(週全体平均)をみたもの。

## ● スポーツの行動者率及び行動者平均時間

令和3年

行動者率 単位：％

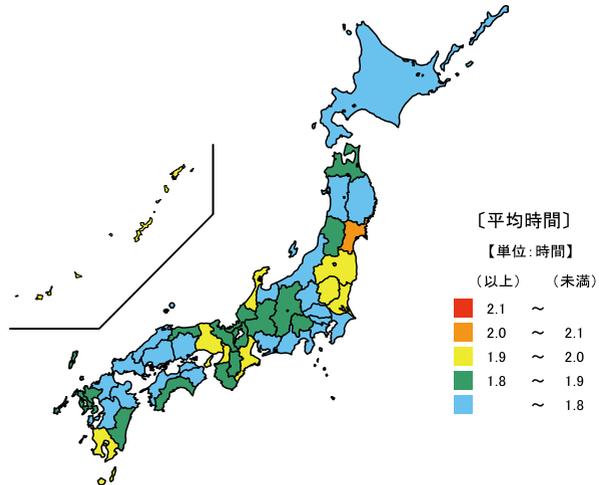
都道府県	値	順位
全 国	66.5	
東 京 都	74.5	1
神 奈 川 県	71.8	2
埼 玉 県	69.3	3
愛 知 県	68.8	4
千 葉 県	67.4	5
三 重 県	64.3	21
新 潟 県	59.0	43
山 形 県	58.4	44
長 崎 県	57.8	45
秋 田 県	57.1	46
青 森 県	52.1	47



行動者平均時間

単位：時間

都道府県	値	順位
全 国	1.78	
宮 城 県	2.08	1
福 島 県	1.98	2
石 川 県	1.98	2
三 重 県	1.95	4
兵 庫 県	1.95	4
新 潟 県	1.65	43
富 山 県	1.65	43
愛 媛 県	1.65	43
静 岡 県	1.63	46
東 京 都	1.62	47



令和3年の三重県のスポーツの行動者率（過去1年間）は64.3%で、全国順位は21位です。また、行動者の週全体の1日平均時間は1.95時間（1時間57分）で、全国順位は4位となっています。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

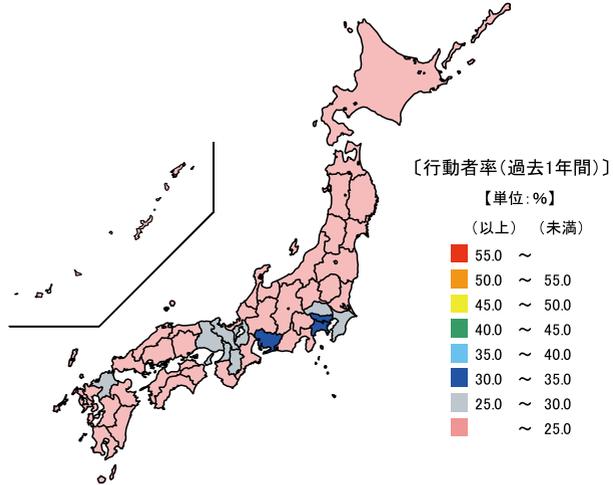
行動者率は、「スポーツ」について、過去1年間（令和2年10月20日～3年10月19日）に何らかの活動を行った人（10歳以上）の10歳以上人口に占める割合。行動者平均時間は、スポーツの行動をした人のみについて1日の行動時間（週全体平均）をみたもの。

## ● 国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	25.0	
東 京 都	34.2	1
愛 知 県	31.1	2
神 奈 川 県	30.1	3
京 都 府	28.6	4
大 阪 府	28.2	5
三 重 県	21.4	21
高 知 県	13.9	43
青 森 県	13.8	44
沖 縄 県	12.5	45
愛 媛 県	12.2	46
徳 島 県	11.4	47

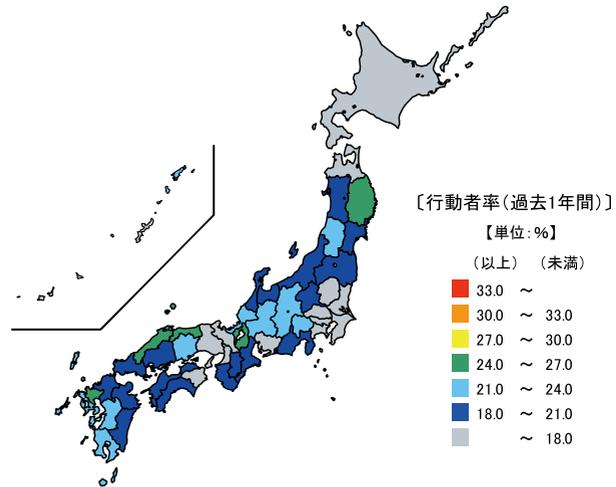


## ● ボランティア活動の行動者率

令和3年

単位：％

都道府県	値	順位
全 国	17.8	
島 根 県	25.6	1
佐 賀 県	24.8	2
岩 手 県	24.4	3
滋 賀 県	24.2	4
鳥 取 県	24.1	5
三 重 県	19.3	24
埼 玉 県	15.6	43
東 京 都	15.5	44
千 葉 県	14.9	45
大 阪 府	14.5	46
青 森 県	14.0	47



令和3年の三重県の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率(過去1年間)は21.4%で、全国順位は21位、ボランティア活動の行動者率(過去1年間)は19.3%で、全国順位は24位となっています。なお、前回(平成28年)の三重県の国内観光旅行の行動者率は51.3%、ボランティア活動の行動者率は29.0%でしたので、大きく変動しました。

【資料出所】 総務省「社会生活基本調査」

【備考】

行動者率は、該当する種類の行動について、過去1年間(令和2年10月20日~3年10月19日)に何らかの活動を行った人(10歳以上)の10歳以上人口に占める割合。



《参考資料》

三重県の日本一

製造品出荷額等(産業中分類別)日本一(令和3年)

産業中分類	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
電子部品・デバイス・電子回路製造業	1,875,063	11.4	2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査

製造品出荷額(品目別)日本一(令和3年)

品目	三重県値 (百万円)	全国 シェア(%)	資料出所等
床板	22,036	16.3	2022年経済構造実態調査 製造業事業所調査
非イオン界面活性剤	45,649	20.5	
陶磁器製台所・調理用品	3,385	76.3	
炭素・黒鉛質ブラシ	17,391	69.8	
銅被覆線	177,184	23.6	
錠、かぎ	32,075	50.5	
変速機	78,784	19.3	
自動販売機の部分品・取付具・附属品	7,249	29.6	
接続器	70,999	59.4	
内燃機関電装品の部分品・取付具・附属品	313,833	24.7	
造花・装飾用羽毛	4,426	57.1	

農産物日本一

項目	三重県値	全国 シェア(%)	資料出所等
なばな(主として葉茎を食するもの)出荷量	417トン	30.2	令和2年産地域特産野菜 生産状況調査
かぶせ茶生産量	1,338トン	63.6	令和4年全国茶生産団体 連合会調査
ツツジ出荷量	1,875千本	43.3	令和3年産花木等生産状 況調査
サツキ出荷量	2,246千本	54.3	
ツゲ類(※1)出荷額	276,388千円	45.5	
地被植物類(計)出荷量	1,950アール	38.5	
ジャノヒゲ類出荷量	1,858アール	80.6	令和3年産特産果樹生産 動態等調査 ※2 主産県調査
サマーフレッシュ出荷量	90.0トン	100.0	
ニイヒメ(新姫)出荷量	22.9トン	100.0	
ハヤカ(早香)出荷量	35.0トン	36.3	令和5年畜産統計調査
乳用牛(一戸当たり飼養頭数)	237.9頭/戸	-	

※1 ツゲ類の出荷量の全国シェアは第2位です。

※2 主産県調査の場合、「全国シェア(%)」欄の数値は主産県の計に対する割合です。

### 林産物日本一

項目	三重県値	全国シェア(%)	資料出所等
ひめまつたけ生産量	0.3トン	100.0	令和4年産特用林産物生産統計調査

### 水産物日本一

項目	三重県値	全国シェア(%)	資料出所等
ばらのり(養殖)収穫量	3,426トン	54.5	令和4年漁業・養殖業生産統計
養殖用マハタ種苗生産実績	156千尾	63.2	令和4年栽培漁業用種苗等の生産・入手・放流実績

### その他の日本一

項目	三重県値	全国シェア(%)	資料出所等
ナローゲージ(※)の旅客営業キロ	27.4km	57.7	北勢線事業運営協議会事務局HP及び各社HP等

※ レールの間がJR在来線(1,067mm)より狭いもの(762mm)

## 「統計でみる三重のすがた」

令和7年6月発行

編 集 三重県政策企画部統計課

発 行 三重県

〒514-0004 津市栄町1丁目954番地

電 話 : (059)224-3051

FAX : (059)224-2046

E-mail : tokei@pref.mie.lg.jp

ホームページアドレス :

<https://www.pref.mie.lg.jp/DATABOX/>

この資料は、再生紙を使用しています。



